

2019（令和元）年度
事業報告

第1部 総括事業報告

はじめに

2020（令和2）年3月13日に当法人職員が第14回全国手話検定試験受験者9,548名の個人情報の入ったUSBメモリ紛失という、あってはならない事態を起こしました。法人として、厚生労働省をはじめ関係機関・団体に経過報告及び謝罪を行うとともに、被害者の皆さん全員に経過報告及び謝罪の文書を送付しました。これは職員個人の問題ではなく法人組織全体の問題として受け止め、早急に再発防止に取り組み改めて関係機関・団体、被害者の皆さんに報告する必要があります。

第1章 社会福祉事業の総括

1. 人材養成事業では、厚生労働省の委託事業である「手話通訳技術向上等研修事業」と2018（平成30）年度から新たに事業化された「若年層の手話通訳者養成モデル事業」を加え、下記の内容を受託し実施しました。
 - (1) 手話通訳者現任研修及び手話通訳士現任研修
 - (2) 手話奉仕員養成担当講師連続講座及び手話通訳者養成担当講師連続講座
 - (3) 手話通訳者・手話奉仕員養成担当講師リーダー養成研修
 - (4) 若年層の手話通訳者養成モデル事業
 - (1) 手話通訳者現任研修及び手話通訳士現任研修は、2017（平成29）年度から開始した在宅で研修が受けられる遠隔地研修についてシステム改修を行い、手話通訳士現任研修（基礎・政見放送研修を除く）及び手話通訳者現任研修2コースの併せて3コースの講義研修について実施しました。
実施方法についてさらに周知を図り、受講者数の飛躍的増加を図ることが今後の課題です。
 - (2) 手話奉仕員養成担当講師連続講座の実技編は、2会場で合計82名、講義編は1会場で41名が受講しました。手話通訳者養成担当講師連続講座実技編においては、通訳Ⅰ、Ⅱ、Ⅲそれぞれ1会場で実施し合計65名が受講しました。講義編は新型コロナ感染症拡大防止により中止しました。手話奉仕員養成は、市町村事業であるため、担当する講師数が多く、力量差も大きいという問題をどう克服するかが今後の課題です。
 - (3) 手話通訳者・手話奉仕員養成担当講師リーダー養成研修は、全国9ブロックで開催しました。2019年度は、テキストや教材の活用方法、講習会で使える指導方法など実践的な研修を実施しました。養成テキストの内容普及という課題もほぼ達成できてきており、今後の研修内容について見直しが必要です。
 - (4) 若年層の手話通訳者養成モデル事業は、龍谷大学と協定書を結び2018（平成30）年度に開発した養成カリキュラムに基づいて養成を開始しました。
 - ① 手話コミュニケーション講座・手話入門講座
 - 1) 手話コミュニケーション講座：前期5名、後期11名受講
 - 2) 手話入門講座：龍谷大学限定の学生・教職員17名受講
 - 3) 全国手話検定試験

- * 前期終了時：12名が4級受験・11名合格
- * 後期終了時：8名が2級受験・5名合格

- ② 手話通訳講座：2名
2. 手話通訳者全国統一試験は、全国46都道府県4政令都市の合計52会場で実施されました。受験者数は1,881名で、2018（平成30）年度と比較し、119名増え、過去最高となりました。合格者は377名で、合格率が20.04%となり2018（平成30）年度と比較し、2.11%高くなりました。
3. 日本手話研究所は、厚生労働省の委託事業である「手話研究・普及等事業」に取り組みました。2019（令和元）年度は、「令和」の手話確定をはじめとし標準手話造語数286語を確定しました。
また、1969（昭和44）年に標準手話研究事業を開始して50周年を記念し、手話研究セミナーと併せて記念式典を開催しました。
日本の手話やろうあ運動の歴史研究に必要な貴重な資料の保存やデータベース化に本格的に取り組むため2016（平成28）年度に開設した「手話総合資料室」は、公益財団法人一つ橋綜合財団や研修センター後援会の資金援助を受け、各地から寄贈された資料のデータベース化に取り組みました。
4. 手話の普及につきましては、「第17回京都さがの手話まつり」「第16回さがの映像祭」を開催しました。さがの映像祭は、同志社大学の協力を得て京都御所近くの同志社大学寒梅館で開催し、1日で300名を超える参加者がありました。
5. 総務省より株式会社アステムが受託した「テレビジョン放送における手話通訳者育成に関する調査研究事業」に協力しました。

第2章 公益事業の総括

1. 第14回全国手話検定試験では、各都道府県の聴覚障害者団体、手話通訳者組織等関係者の皆さんのご支援を得て、一般試験は、当初10,726名の申し込みがありました。しかし、台風19号の上陸により18都府県で試験中止をせざるを得なくなつたため、5,797名の受験となりました。その後中止をした12都府県のご協力により2020（令和2）年1月以降再試験を実施していただき2,379名が受験しました。
団体試験は31団体34会場967名が受験、一般試験と合わせ合計9,143名の受験者となりました。一方受験申込者数の増加とともに、会場確保の問題、面接委員や要員の確保の問題等地域の負担も大きくなっていること、受験者の安全性の確保や公平性をどう保つか等の課題が出ており実施方法の抜本的検討を図るために、「全国手話検定試験あり方検討作業部会」を立ち上げ検討に入りました。
2. 手話言語の普及の一環として、公益財団法人三菱財団の助成を受け「小学生手話チャレンジ事業（こども手話検定試験）」に取り組みました。
3. 施設事業は、2020（令和2）年1月から世界各国で広がっている新型コロナ感染症の影響により利用の自粛等があり大幅な減収になっています。2020（令和2）年第1四半期の客室稼働率は32.1%（2019（令和元）年は55.3%）、経

常損益は21,078千円の赤字、（2019年は6,422千円の赤字）と厳しい経営状況となっています。

第3章 就労支援事業の総括

1. 就労支援継続A型事業（就労支援センターとも）においては、アイアンドエフ・ビルディング株式会社からホテルビナリオ嵯峨嵐山（全国手話研修センターコミュニティ嵯峨野）の清掃業務、サービス業務を継続受託するとともに、京都府庁（福利厚生センター及び別館）をはじめ公的施設の清掃業務、テキストの管理発送業務を加えた書籍の管理発送業務、京野菜の栽培等の事業展開をしました。景気の変動に左右される京町家旅館等清掃から撤退し2018（平成30）年度から受託した視力障害者福祉センターの清掃業務のような安定的な業務に切り替えていきます。
2. 亀岡市内で遊休耕作地をお借りし、減農薬有機栽培の米や野菜の栽培、販売に取り組み、全国手話研修センターのレストランや京都テルサ「カフェラウンジ凜」等で販売してきましたが、毎年度赤字収支でありこれ以上の継続は困難と判断し、2020（令和2）年9月末で農業部門を廃止することとしました。
3. 相談支援事業所ともにおいては、サービス等利用計画を作成し、継続利用支援（モニタリング）を行いました。

第4章 社会貢献事業の総括

1. 亀岡市福祉事務所からの依頼で経済的に困窮し、最低限度の生活を維持できなくなる恐れのある生活困窮者1名に中間的就労や就労体験の場を提供する就労準備支援事業を実施しました。事業として確立するためには年間30名以上の利用が必要であり、2020（令和2）年度も引き続き、担当圏域の亀岡市、南丹市に少しでも多くの人に利用していただけるよう働きかけます。
2. 亀岡市委託事業として、生活困窮者自立相談支援事業を受託しました。相談受付件数は134件で、その内継続支援が必要な支援計画策定件数は43件でした。2018（平成30）年度と比較し相談受付件数で35件増、支援計画策定件数で21件増でした。2020（令和2）年1月からの新型コロナ感染症による生活困窮者が増えており、2020（令和2）年度はさらに多くの相談件数になると予測されます。本事業も毎年度赤字を出しておらず、2021（令和3）年3月末で受託返上の予定ですが、亀岡市から強く継続要請があり受託条件の見直し等を含め検討が必要です。

第5章 助成金による事業及び備品等の整備

- (1) 2007（平成19）年度から毎年全国手話検定試験の運営に対し、公益財団法人一つ橋綜合財団から500万円の助成を受けてきました。2016（平成27）年度からは、全国手話検定試験に250万円、手話総合資料室運営に250万円、合計500万円の寄付を受けることになり2019（令和元）年度も助成を受けることができました。

(2) 2014（平成26）年度から毎年公益財団法人京遊連社会福祉基金から50万円の助成を受けてさがの映像祭を開催してきましたが、2019（令和元）年度は申請件数が多く30万円の助成金でした。

第6章 2019（令和元）年度決算状況

1. 資金収支計算書

- (1) 事業活動による収支状況では、収入が3億4,492万円、支出が3億6,117万円で事業活動資金収支差額は、1,626万円の赤字でした。当初予算収入額3億6,381万円と比較し、1,889万円減収で執行率は94.8%でした。支出は、当初予算支出額3億6,137万円に対し、ほぼ同額の20万円減で執行率は99.9%となりました。
- (2) 一般会計全体の当期資金収支差額は1,874万円の赤字となり、赤字体質の克服はできませんでした。

2. 事業活動計算書

- (1) サービス活動における収益は、3億4,467万円で前年度と比較し1,011万円減益となりました。この要因は、手話研修センター拠点では、出版書籍収益が3年連続1,000万円以上落ち込み回復できていないこと、就労支援センターとも拠点では、重度加算対象利用者の退所による各種加算の減額、コミュニティ嵯峨野拠点では、台風19号の上陸による全国手話検定試験18都府県の中止による減収によるものです。
- (2) サービス活動における費用は、3億6,966万円で2018（平成30）年度と比較し、1,379万円増額となりました。これは職員の待遇改善等による人件費の増額等によるものです。
- (3) 当期活動増減差額は、2,499万円の赤字であり、2018（平成30）年度と比較し、2,389万円悪化し4期連続の赤字決算であり2020（令和2）年度以降でどう克服するか具体的な検討が必要です。

第2部 福祉事業報告

第1章 人材養成事業

聴覚障害者のニーズや社会の変化などによりよく対応でき、あらゆる場面での確実な手話通訳するために手話通訳者等の資質向上を図り、手話通訳者等の人材養成を担当する指導者養成も図りました。

また、聴覚障害者関係施設等職員など、聴覚障害者に関わる教育や福祉の専門分野に求められる知識と技術等の向上を図り、加えて社会情勢を踏まえ、各地域からの要望も含め、以下の事業を中心に展開しました。

1. 専門性向上を目指した手話通訳者・手話通訳士の研修プログラム開発と研修
2. 手話奉仕員・手話通訳者養成担当講師連続講座
3. 聴覚障害者関係施設職員、ろう学校教員等、聴覚障害者と関わる人材の育成

第1節 委託事業

1. 手話通訳者・手話通訳士現任研修等事業（厚生労働省委託事業）

資料 1

(1) 手話通訳者・手話通訳士現任研修カリキュラム・教材作成委員会の開催

年間3回の委員会を開催し、2019年度及び2020年度各研修のカリキュラム、実技研修の内容及び教材の検討をしました。

また、2017年度より導入した在宅で講義研修が受講できる遠隔地研修の取り組みについて確認をしました。

(2) 手話通訳者・手話通訳士現任研修

資料 2-1~6

講義と実技をセットとした各研修会を全国4会場で開催しました。

講義研修は、第1回目を集合研修とし、2回目以降は2017(平成29)年度から導入したインターネットを活用した自宅で学習ができる遠隔地研修(手話通訳士の基礎・政見放送研修は除く)としました。

演習を含む講義研修・実技研修は集合研修として開催しました。

第1回目はすべて集合研修とし、研修センター及び大阪(通訳士基礎・政見研修)で開催しました。

① 手話通訳者現任研修

資質向上を目指す現任研修と手話通訳士試験対策研修の2研修を各4会場において開催しました。

現任研修は、聴覚障害教育やろう者を取り巻く状況について実態を知り認識を深め、手話通訳の職務については継続的に学習しました。第1回研修は、定員を大幅に超える申し込みがあったため、実技研修を2回に分けて実施しました。

手話通訳士試験対策研修の講義については、2018年度の講義に積み上げる内容の研修としました。

【手話通訳者現任研修】

第1回：4日間研修。うち1日は自宅研修

第2回～第4回：3日間研修。うち1日は自宅研修

※自宅研修課題：読み取り通訳

受講者数：延べ109名

第1回受講者遠隔地研修視聴者：1名

【手話通訳士試験対策研修】

第1回：3日間

第2回～第4回：1日

受講者数：延べ124名

第1回受講者遠隔地研修視聴者：5名

② 手話通訳士現任研修

あらゆる場面での的確な手話通訳ができるよう資質の向上を図る現任研修と、必要な知識と技術についての基礎を理解し、専門分野についても的確に手話通訳できる技術等を習得する基礎・政見放送研修の2研修を各4会場において開催しました。

現任研修は「人権と医療」、基礎・政見放送研修は「障害者と人権（参政権）」をテーマとし、実施しました。

【手話通訳士現任研修】

第1回：4日間研修。うち1日は自宅研修

第2回～第4回：3日間研修。うち1日は自宅研修

※自宅研修：小論文

受講者数：延べ81名

第1回受講者遠隔地研修視聴者：なし

【基礎研修・政見放送研修】

第1回～第4回：すべて3日間の集合研修。うち1日は自宅研修

※自宅研修：レポート

受講者数：延べ60名（うち政見放送研修のみ26名）

2. 手話奉仕員・手話通訳者養成担当講師連続講座（厚生労働省委託事業）

資料 3-1～6

研修センターが編集・発行したテキストに基づき、実技編及び講義編の養成担当講師連続講座を開催しました。

【実技編】

(1) 手話奉仕員（2日間講座、全8回）

①愛媛県 5月～2020年2月 受講者数37名 修了者数32名

②富山県 6月～2020年2月 受講者数45名 修了者数36名

(2) 手話通訳Ⅰ（2日間講座、全8回）

長崎県 6月～2020年2月 受講者数27名 修了者数14名

(3) 手話通訳Ⅱ（2日間講座、全8回）

山梨県 5月～2020年2月 受講者数26名 修了者数16名

(4) 手話通訳Ⅲ（2日間講座、全4回）

福島県 9月～2020年2月 受講者数12名 修了者数 9名

【講義編】

(1) 手話奉仕員（2日間、全1回）

京都会場 2020年2月29日（土）～3月1日（日）

受講者数41名 修了者数40名

(2) 手話通訳者（2日間、全1回）

京都会場 2020年3月20日（金・祝）～21日（土）に予定をしていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止により開催を見送りました。

第2節 自主事業

1. 手話通訳者全国統一試験

資料 4-1~2

試験の実施及び説明会を開催しました。

(1) 説明会の開催：試験実施団体を対象に説明会を開催しました。

7月21日（土）13時～16時

参加状況：40団体49名（うち5団体6名はオブザーバー）

(2) 試験日：2019年12月7日（土）

(3) 試験実施団体

2018（平成30）年度と同様、50団体（46都道府県、4政令指定都市）で実施されました。

(4) 受験申込者数：2,014名（2018年度：1,875名 139名増）

(5) 受験者数：1,881名（2018年度年度：1,762名 119名増）

(6) 合格者数：377名 20.04%（2018年度：316名 17.93%）

2. 各種研修会の開催

(1) 手話通訳者及びろう講師のための日本語研修

資料 5-1~2

【ろう講師のための日本語研修】

ろう講師を対象に、手話講習会等での指導に必要な日本語のレベルアップを図り、指導者としての資質向上を目指す研修会を開催しました。

12月21日（土）～12月22日（日）受講者数19名（1都1府9県）

【手話通訳者のための日本語研修】

手話通訳に求められる日本語の力を伸ばし、手話通訳技術の向上を目指す研修会を3年ぶりに開催しました。

2月1日（土）～2日（日）受講者数36名（1都2府13県）

(2) 聴覚障害者関係施設等職員研修

資料 6-1~2

聴覚障害者情報提供施設や聴覚障害者関係施設、団体等の新入職員研修及び中堅職員を実施しました。

【新入職員研修】

7月31日（水）～8月2日（金）受講者数27名（18団体・施設）

【中堅職員研修】

1月27日（月）～28日（金）受講者数19名（13団体・施設）

(3) 聾学校等教職員に対する手話研修

資料 7

聾学校等教職員を対象に「年代別によるろう学校の思い出」「ろう教育の歴史と現在、そして今後の展望」等の講義、全国手話検定試験とリンクした手話実技研修を実施しました。

8月5日（月）～8月7日（水）受講者数16名（12校）

(4) その他、必要に応じて研修および学習などを開催

資料 8

地域からの要望を受けて講師派遣及び講師斡旋を行いました。

3. 出版関係事業

書籍およびビデオの発行を行います。

(1) 「手話通訳者全国統一試験をめざす人たちの学習教材19」を発行しました。

4. 講師登録制度の創設

業務が山積したため、2020年度に持ち越すことになりました。

第2章 全国手話検定試験事務局

第1節 第14回全国手話検定試験の実施について

2018（平成30）年度第13回全国手話検定試験は、第12回と同様10月に実施した一般試験だけでも1万人の申し込みを達成することができました。また、団体試験についても同様に学校関係のほか、行政機関および会社においても実施することができました。これは、全日本ろうあ連盟の手話言語条例制定推進事業によるところが大きく、さらに手話言語の普及を進めていくことが全国手話検定試験の大きな役割です。引き続き、この1万人という数字を定着確保することが課題です。反面、受験者数の増加にともない面接委員および要員の確保、試験会場によっては会場確保が困難な状況が生まれています。今後もさらに受験者が増加することを想定し、全体的な運営について検討する必要があります。

2018（平成30）年度の収支状況は、受験者数増加に伴う会場費、報償費等諸経費の支出は増加しましたが、参考書（三訂版5級～2級、改訂版準1級・1級、改訂版筆記試験対策テキスト）等の印税収入および寄付金の継続により、収支状況のバランスがとれています。より安定的な運営を図るためにも収入の確保に加え、経費の削減に努める必要があります。これらを踏まえ、2019（令和元）年度は次の方針で取り組みを進めました。

1. 試験実施

（1）第14回全国手話検定試験（10月実施試験）

① 実施日程

| | | |
|----------------|-----|-------------|
| 2019年10月12日（土） | 5級 | 10：00～12：30 |
| | 4級 | 14：00～16：30 |
| 13日（日） | 3級 | 10：00～12：30 |
| | 2級 | 14：00～17：00 |
| 19日（土） | 準1級 | 10：00～13：00 |
| | 1級 | 13：00～17：00 |

② 実施目標

受験申込者数は、12,000名（一般試験11,000名、団体試験1,000名）を目標に以下のようない内容について取り組みました。その結果、受験申込状況は資料1-1のとおりです。資料9-1

- 会場数 47都道府県 54会場
*全都道府県での試験開催実施
- *団体試験前期および後期試験開催実施
- 安定した収入の確保に向けての取り組み
*個人および団体申込みの受験者増加（PR工夫）
- *「受験の手引き」、ホームページ、新聞社等に幅広く周知する
- *中央法規出版と連携をとり、書店に「受験の手引き」を置き周知に努める
- *全国聾学校長会事務局を通して聾学校職員等への周知に取り組む

*手話講習会担当講師に働きかけ、受講者への周知に努める

- ・5級から2級試験、準1級、1級試験の実施会場を増やすための働きかけ

(2) 団体試験について 資料 10

受験者の利便性を図り、試験会場の分散化を図るため、本試験とは別日程で二
ヶ所のある学校関係等のほかに行政を加え実施伺いを発送し、できるだけ多くの会場で実施できるよう働きかけました。

① 実施方法

集団受験者がいる学校、企業、施設、行政機関等と連帯し、その団体施設を会場として試験を実施します。

② 団体（学校、企業、施設、行政機関等）の協力内容

- ・会場の提供
- ・機材の確保
- ・要員の手配

③ 地元の聴覚障害者協会等の協力

- ・面接委員派遣および採点

(3) 受験状況 資料 9-2・資料 10

一般試験は、関係団体等にご協力をいただき 3 日間実施することができました。しかし、台風 19 号の接近により受験者および地域スタッフの安全を優先し、全国 18 会場での試験を中止としました。実施状況は資料 1-2 のとおりです。なお、受験者から再試験の実施を望む声、また受験料の返金等についても問い合わせが殺到しました。研修センターとして中止会場に対し、条件が整えられる範囲で再試験の検討をお願いした結果、12 会場で再試験を実施することができました。

なお、団体試験前期日程は 15 団体、後期日程は 19 団体で実施しました。

(4) 合否状況 資料 9-2・資料 10

① 一般試験合否発表：12月20日（金）に受験者宛てに合否通知を発送し、当センターホームページには、12月25日（水）に合格者の受験番号を会場ごと、級ごとに掲載しました。

再試験合否発表（1月実施分）茨城・長野会場：3月12日（木）に合否通知を発送、あわせてホームページに合格者の受験番号を掲載しました。

再試験合否発表（2・3月実施分）福島・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・岐阜・三重・センター会場：4月28日（火）に合否通知を発送し、5月7日（木）にホームページに合格者の受験番号を掲載しました。

② 団体試験合否発表：前期日程は、11月末までに実施団体宛てに合否通知を発送しました。後期日程は 2020 年 3 月下旬を目途に実施団体宛てに合否通知を発送し、当センターホームページ上に前期・後期日程あわせて 4 月 24 日（金）に団体ごと、級ごとに合格者の受験番号を掲載しました。

(5) こども手話検定試験（仮称）について

手話言語の普及の一環として、こども手話検定試験（仮称）の実施に向けて、公益財団法人三菱財団への補助金申請が認められ、9月11日（水）の贈呈式に黒崎理事長が代表として挨拶されました。

2019年度と2020年度の事業計画ですが、助成金事業としては2019年10月～2021年9月と2年間をかけて、準備作業を進めています。

2. 委員会、作業部会について

全国手話検定試験の実施および受験者への合否発表等を滞りなく進めるために、また、全国手話検定試験に係る諸事業を円滑に実施するために、全国手話検定委員会および出題・採点作業部会、出版・講習作業部会を開催します。

なお、全国手話検定試験あり方検討作業部会においては、引き続き全国手話検定試験に関わる運営、試験問題作成や試験実施に関する課題等を検討しています。

(1) 全国手話検定委員会の報告 資料11

一般試験および団体試験について、事業の適正実施と事業運営を円滑に進めるために実施要項の策定、受験の手引き作成、作業部会の業務内容の承認および総括、広報・試験実施に関する内容決定等の業務を行い、試験実施後は合否判定をし、受験者および実施団体に対し、合否通知の送付等を進めました。

(2) 出題・採点作業部会の報告 資料12-1

一般試験および団体試験の実施に向けて、試験問題の作成、面接委員の養成・研修等の業務、試験実施後、再評価作業および再試験実施のために試験問題を作成しました。

(3) 出版・講習作業部会の報告 資料12-2

「受験者のための学習セミナー」の教材作製をし、「受験者のための学習セミナー講師養成講座」の開講について企画し実施しました。また、2019年度の総括をしたうえで、2020年度学習セミナー教材の作製準備を進めています。

(4) あり方検討・仮称) こども手話検定試験創設事業作業部会 資料12-3

受験者数が増加にともない、会場や機材の確保、面接委員や要員の確保等、困難な状況が生まれています。地域の負担を軽減し、還元する手立て、また試験を円滑に進めるためには等、試験のあり方についてあり方検討作業部会で検討中です。また、こども手話検定試験単語リスト原案等について確認しました。

3. 説明会の実施について 資料13

(1) 説明会（全国ろうあ者大会 in 宮城）

全国手話検定試験に係る諸事業に係る説明等のために6月14日に実施しました。

(2) 地域試験委員会代表者・面接委員責任者会議（全国手話研修センター）

全国手話検定試験の実施に係わる説明および運営に関わる情報共有を図るために9月7日に実施しました。

4. 「受験者のための学習セミナー」講師養成講座 資料14-1

受験者のための学習セミナーを地域で実施していただくことを目的として、学習セミナーの目的や講師の役割、模擬試験を取り入れ講師養成講座を札幌聴覚障害者協会および富山県聴覚障害者協会のご協力を得て札幌会場、富山会場にて実施しました。

5. 受験者への学習支援

(1) 受験者のための学習セミナー 資料 14-2

① 実施目的

受験者の事前学習の場として、また手話学習者の学習意欲増進の場として、模擬試験や学習方法の紹介を実施します。

② 周知

「受験の手引き」、ホームページ等で実施会場、日程、実施級等を周知します。セミナーは面接委員にとって、事前学習ができる大切な場であるため、地域と連携をとり、セミナー開催ができるよう努めました。

③ 教材

セミナーで使用する教材等を作成し、開催地域へ資料一式送付しました。

④ 実施状況は、資料 14-3のとおりです。

(2) インターネットを利用した全国手話検定試験 公開講座（5級および4級）

過去問題を活用し行政職員、受験者および手話学習者等を対象とするインターネットを利用した在宅学習教材全国手話検定試験5級および4級について検討し、準備を進め、5級は5月中に、4級は6月中に掲載予定です。

6. 面接委員に関わる研修会

(1) 面接委員研修（登録および更新研修）

① 面接委員を養成するために面接委員研修を実施しました。

② 要望のある県を中心に開催し、ブロック単位で参加呼びかけを行いました。

③ 受講対象者は、新規登録予定者および更新研修として受講する者です。

④ 研修で使用する学習教材等を作製し、開催会場に送付しました。

⑤ 実施状況は、資料 15のとおりです。

(2) 面接委員スキルアップ研修

① 面接委員としての資質・向上を図るために実施しました。

② ブロック単位で開催しました。

③ 研修で使用する学習教材等を作製し、開催会場に送付しました。

④ 面接委員としての資質・向上のために受講していただくよう周知しました。

⑤ 実施状況は、資料 15のとおりです。

7. 「面接委員研修」講師養成講座

面接委員研修を地域で開催できる環境をつくるため講師養成講座を実施予定のと

ところ、諸事情により開催を中止しました。

8. 「面接委員スキルアップ研修」講師養成講座

面接委員スキルアップ研修を地域で開催できる環境をつくるため、講師養成講座を年度内で実施予定のところ、諸事情により開催を中止しました。

9. 手話合宿（2019年度は休講です）

10. 手話のがっこう 資料 16

受験者および手話学習者に加え、これから手話を学ぶ方を対象に、手話の学習だけでなくろう者の日常生活に係わる様々なことを学び、ろう者との交流をとおして、手話でのコミュニケーションのわ（話・輪）を広げていくことを目的として、2020年2月23日（日）、24日（月・祝）に開催しました。当初、80名を超える申込みがありましたが、新型コロナウィルス感染拡大という状況下のなかで、キャンセルがあり62名の参加者となりました。

11. 全国手話検定試験関係書籍の発行等について

受験者および手話学習者、面接委員などの学習支援として『これで合格！2019全国手話検定試験 DVD付 第13回全国手話検定試験解説集』6月中頃発行しました。また、『これで合格！2020全国手話検定試験 DVD付 第14回全国手話検定試験解説集』の発行に向けて準備を進めています。

12. その他

第15回全国手話検定試験について、当初、予定していました10月の試験日程については、新型コロナウィルス感染拡大防止のため、緊急事態宣言発令という諸般の状況を鑑みて、日程の延期について検討し、下記の日程で、再度、関係団体に打診中です。

【延期試験日程】

5級・4級：2021年2月27日（土）

3級・2級：2021年2月28日（日）

準1級・1級：2021年2月23日（祝・火）

※ 2020年度延期試験日程については、全日本ろうあ連盟、全国手話通訳問題研究会、日本手話通訳士協会の確認をいただいています。

第2部 福祉事業計画

第3章 日本手話研究所

第1節 委託事業

1. 手話研究・普及等事業[厚生労働省委託事業]

厚生労働省の委託事業である「手話研究・普及等事業」の取り組みとして、各ブロックに班を置く全国9班で新しい手話単語を検討、それを受けた本委員会で単語の確定作業を行い、全国への普及等に努めました。

新元号「令和」と「皇嗣」の2単語を確定し、翌日にプレスリリース文とともに、新しい手話動画サイトに公開しました。

※ 4月2日(火)、HP公開当日のプレスリリースのアクセス数：12,505件、「令和」動画の再生回数：44,316件、「皇嗣」動画の再生回数：11,769件
また、「気象関連用語」や「東京2020オリンピック・パラリンピック関連用語」について、神奈川県からの依頼で「津久井やまゆり園」の「やまゆり」など、状況に応じて確定した手話表現を公開しました。

※2020年2月16日(日)10:00～10:30、「ひと・まち交流館 京都」で「標準手話確定事業50周年記念式典」を開催しました。

(1) 標準手話確定普及研究部

① 標準手話確定普及研究部「本委員会・全国9班会議」開催しました。[資料17]

※ 標準手話研究 造語数 286単語

② 2019年度パブリックコメント募集を開催しました。

- ・ 第1回：8月20日(火)～29(木)(64語)
- ・ 第2回：11月19日(火)～28日(木)(65語)
- ・ 第3回：2020年1月28日(火)～2月6日(木)(54語)
- ・ 第4回：2020年3月17日(火)～26日(木)(14語)

(2) 外国手話研究部 [資料18]

モルディブ出身のダスキン研修生の手話収録を行いました。

ネパール固有名詞の手話表現を9月6日(金)に公開しました。

<https://www.newsigs.jp/nepal2/>

2. 全国ろうあ者大会研究分科会「手話言語」 [資料19]

第67回全国ろうあ者大会inみやぎにて、一般財団法人全日本ろうあ連盟より委託を受け、研究分科会「手話言語」第2部では「新しい手話検定(全国大会限定)」と「創作手話コンテスト<あおば杯>」を開催し、盲ろう者1名を含む、313名の参加がありました。「創作手話コンテスト」では、出された5つの課題に参加者が創意工夫をこらし、手話表現を競い合いました。

第2節 自主事業

1. 運営委員会 [資料20]

書面を含め、3回開催し、研究所の運営や標準手話研究事業50周年記念式典、第19回手話研究セミナー、九州班研究員委嘱、日本手話研究所運営規定の改定

について協議しました。

2. ろう教育研究部 資料 21

昨年度から検討を続けてきたろう児に対する発達検査（WISC-IV）の実施方法の検討について、整理しました。

第2回研究部会を全国手話研修センターで開催し、発達検査（WISC-IV）のワークショップについて、協議しました。

第3回研究部会を全国手話研修センターで開催し、2020年秋ごろに全国手話研修センターで開催予定の発達検査（WISC-IV）のワークショップについて、具体的な協議を行いました。

3. 標準手話確定事業 50周年記念式典

2020年2月16日（日）10:00～10:30、「ひと・まち交流館 京都」で開催。

厚生労働省、京都府、京都市及び主要3団体を含む10団体の後援を頂きました。

4. 手話研究セミナー 2020年2月16日（日） 京都市と共に「ひと・まち交流館 京都」にて開催し、近畿ブロックを中心に106名の一般参加がありました。

5. 手話総合資料室 資料 22

2019年10月30日（水）ウェブサイト第7弾更新について、岸博実先生（元京都府立盲学校教師・資料研究家）から借用した史資料全12冊と、岩手県盛岡聾学校から提供いただいた貴重図書『訪問記念帖』を公開しました。

5月～8月に、大阪府立中央聴覚支援学校、大阪府立大阪北視覚支援学校、大阪府立中之島図書館等へ訪問しました。

現在は、次回公開に向けた作業、および資料整備、保存環境の改善、ホームページの利便性向上に向けた作業を続けています。

6. 地名手話収集

全国での市町村レベルの東北ブロックでの収録を終え、全国47都道府県全ての収録を終了しました。各地でビデオを撮影してきた順を追う形で手話映像の編集を進め、これまでに関西、関東、東海、北信越、中国、四国、北海道と九州の一部の県まで編集を完了しています。

また、11月12日（火）にNHK放送研究所の担当者が来所、地元のろう者による47都道府県の地名手話表現のデータを提供いただきました。これをもって、3月末で一旦地名手話収集を終了し、今後手話表現データの活用を図ります。

7. 後援

国立民族学博物館主催の「手話言語と音声言語に関する民博フェスタ2019/SSL2019」の後援を行いました。

第3節 出版事業

- 「手話・言語・コミュニケーションNo.7」（改題「手話コミュニケーション研究」通算67号）を7月10日（水）刊行しました。その後、出版社による行抜け、ダブりなど乱丁が判明し、本の交換を行いました。
研究所納品分1,600部のうち、2020年3月31日時点で41団体、24個人から、合計1,428部を普及しました。
- 「手話・言語・コミュニケーションNo.8」（改題「手話コミュニケーション研究」

通算68号)を「標準手話研究事業50周年記念式典」「第19回手話研究セミナー」開催時期に合わせて、発刊しました。研究所納品分1900部のうち、2020年3月31日現在で団体・個人から、合計694部普及しました。

3. 2020年3月10日に研究所HPにて「第18回手話研究セミナー記録集」を開きました。(今年度より、印刷物からHPでの公開に変更)

第4節 監修・原稿執筆作業

1. (一財)全日本ろうあ連盟へ、創作手話などについて解説文の提供及び監修を行っています。
 - ・日本聴力障害新聞(毎月3単語)…4月号～3月号 計36単語
 - ・季刊MIMI(6単語)…159号／春号～166号／冬号、計24単語監修済み
※2020年度から「MIMI」の監修は無くなります
 - ・「新しい手話2020」監修済 2019年12月9日 発行
 - ・「わたしたちの手話学習辞典Ⅱ」改訂版…イラスト修正の提案などを行いました。
2. 一般からの監修依頼
 - ・(有)光原社からの依頼「世界の文化と衣食住」小峰書店 監修済み、
2019年4月7日初版発行
 - ・株式会社エスシー、滋賀県、沖縄県の手話付県民カレンダーを監修
※ 実際に商品化できたのは滋賀県のみ。
 - ・p a l a b r a 株式会社からの依頼 大洗水族館の手話監修(カワウソ、オットセイの説明)
 - ・p a l a b r a 株式会社からの依頼 内閣府「くまモン特別講座 くまでもわかる?『地震への備え』」映像手話監修
 - ・株式会社えすと、日本テレビ『クイズ あなたは小学5年生より賢いの?』の手話単語を監修。

その他協力など

- ・京都府立嵯峨野高等学校放送部の京都府高等学校総合文化祭放送部門のビデオメッセージ小部門に出題する5分の作品「令和～嵐山から世界へ～」への取材協力を进行了。
- ・マスコミなどの取材対応を行いました。
※「令和」「原発関連用語」「気象関連用語」「志村けん」など
- ・京都府福知山市方の依頼で、NHK大河ドラマに関して、「麒麟がくる」「明智光秀」の手話表現の確定に協力をしました。

第4章 手話普及等関連事業

コミュニケーションバリアフリーの実現を目指し、手話の普及等に取り組みます。また、文化芸術活動の推進等に努めます。

第1節 第17回京都さがの手話まつりの開催 資料 23-1~3

手話の国民的普及と全国手話研修センターへの理解と認識を深めてもらうため、関係団体や地元自治会・商店街の協力を得て、第17回手話まつりを開催しました。

テーマ『令和 ええわ 手話の輪』

今年のテーマは、2019年5月の改元と手話まつりの目的に因み、決定しました。

経費が増大する中、手話まつりの運営の一部を参加者に支えてもらえるように「手話まつり応援券（300円）」を作成し普及しました。

1. 日 時：2019年9月1日（日）10:00～15:30

2. 主 催：第17回京都さがの手話まつり実行委員会
社会福祉法人全国手話研修センター

3. 参加者：1,400人

4. 企画内容

- ・おまつり屋台村：31団体
- ・ふれあいステージ：出演10団体（CM出演7団体）
- ・ギャラリー展示：いこいの村 栗の木寮作品展～いかるの森のアトリエより～
- ・ワークショップ：ミニ手話教室・にじの子どもたちと手話で遊ぼう・
山口守蔵さんのむかし遊び（竹とんぼづくり）
- ・その他企画「嵯峨大念佛狂言」（子ども狂言）、「太秦ひょっこ踊り」など
- ・広告 12団体 協賛 2団体
- ・手話まつり応援券 960枚普及（目標800枚）

第2節 第16回さがの映像祭の開催「デフムービーってなんだ!?」資料 24-1~3

コミュニケーションバリアフリーの映像文化の創造と普及を図るため、聴覚障害者が制作した「映像コンクール」を中心に継続して開催しています。

今年度も300人を超える参加者を迎えることができました。また、今年度より電子チケットシステム（スマートチケット）を導入しました。

1. 日 時：2020年2月9日（日）10:00～18:00

2. 会 場：同志社大学 寒梅館ハーディホール

3. 主 催：第16回さがの映像祭実行委員会

4. 後 援：同志社大学障がい学生支援室 一般財団法人全日本ろうあ連盟 京都市

5. 参加者：320人（うち、電子チケットによる参加34人）

6. 助成金：京遊連社会福祉基金（30万円）

7. 映像作品コンクール

（1）応募総数：17作品

（2）入賞作品：

【大賞】「いつでも東京湾と生きていた 生涯現役 三辻康一」

制作：千葉聴覚障害者センター（千葉県）

【優秀賞】「静かなクリスマス」制作：シネマウント・フィルム・パーティー（千葉県）

「カウント・ラプソディ」制作：棚橋瑛梨（千葉県）

【奨励賞】「絆大作戦」制作：京都府立聾学校中学部2年（京都府）

8. 特別企画

(1) 「東京オリンピック」(1964年、市川嵐監督)に字幕付与し上映。

映画の前後に（各10分）手話ナビゲーターが解説しました。

(2) 「見て、観て、体験するデフリンピック」として、デフリンピアン3人によるトークショー、デフリンピック映像上映、スタートランプ体験を行いました。

第3節 ギャラリー展示の活用 資料25

聴覚障害者、関係者および京都府市民等の個人、グループの文化芸術活動を支援し、ギャラリー展示を活用することで手話の普及、障害者の文化芸術活動を推進しました。

1. 年間展示回数：絵画・ちぎり絵・写真など 13回

2. 展示者：7個人・6団体

申込聴覚障害者・手話関係者：3個人・3団体

*12/28～1/8 研修センター所蔵作品の絵画展を実施。

第4節 各種研修事業の実施

手話サロン 資料26

全国手話研修センターを利用する人が、広く自由に参加し学べる場として「手話サロン」を毎月2回開催しました。ろう職員が手話の学習を中心に行う日と、研修センターの各課が担当し実施事業に関連した内容の日があります。業務拡充の理由により今年度で終了となりました。

開催：19回（4月～翌年3月）

参加者：延べ 104人

内 容：ろう職員による手話学習 10回

研修センターの事業関連 9回

第5節 講師派遣・施設案内等事業 資料27

関係団体や行政等の事業を推進するため、講師の調整及び派遣を行いました。

聴覚障害者協会、手話サークルや学校等からの依頼で、施設案内・研修・見学にも応じました。希望者には全国手話検定試験のミニ体験や、手話教室を実施しました。

1. 講演会講師派遣等（研修センター外）

(1) 講師派遣 4件（大和学園・社会福祉協議会・龍谷大学）

2. 施設見学、研修・講演会

(1) 施設見学 14件（聴覚障害者協会、手話サークル、民生児童委員）

(2) 研修・講演会 1件（民生児童委員）

3. 学校等の研修・見学等

| | |
|------------|--|
| 地域の中学校校外学習 | 大原野中学校 1年生（28人） |
| 教員研修 | 杉の子特別支援学校（35人） |
| 海外 | ダスキン研修生、デンマーク大学生（3人）、 フィリピンからの旅行者（3人） |
| 大学 | 京都女子大学児童学科（11人） |

第6節 手話通訳者派遣事業

当センターの会議及び事業へ手話通訳者の調整を図り配置しています。

関係からの依頼に応じ手話通訳者の調整派遣をしています。

- | | |
|---------|-----|
| 1. 外部派遣 | 4件 |
| 2. 内部派遣 | 28件 |

第5章 講師リーダー養成研修事業（厚生労働省委託事業） 資料 28-1~2

厚生労働省委託事業として、手話奉仕員及び手話通訳者養成講師のリーダー養成を目的に、全国9ブロック（10会場）で「講師リーダー養成研修」を実施しました。

全日本ろうあ連盟講師による「ろう者を取り巻く情報・コミュニケーションに関する情勢・展望」と、筑波技術大学の大杉教授による「手話言語を第二言語として教えるための心構え・基本知識と技術」の講義・演習は、奉仕員・通訳者のどちらの受講者も受けられるよう合同研修として実施しました。2日目は奉仕員と通訳者に分かれて、実技研修を実施しました。

受講者総数：268人（奉仕員講師研修：171人 通訳者講師研修：97人）

第6章 若年層の手話通訳者養成モデル事業（厚生労働省委託事業）

資料 29-1~2

1. 各講座の開講

2018（平成30）年度に開発したモデルカリキュラムを基本に、手話コミュニケーション講座と手話通訳講座、龍谷大学関係者のみ対象の入門講座を開講しました。
入門講座は前期のみとなります。

前期は、5月11日から7月27日、後期は9月21日から2020年1月22日までの予定としていましたが、台風19号の影響により10月12日の講座は休講とし、手話コミュニケーション講座は学外授業で、手話通訳講座は振替講座を実施しました。また手話通訳講座は12月7日が手話通訳者統一試験とも重なったため休講とし、2020年2月1日に終了しました。

後期の手話コミュニケーション講座には、入門講座より7名の編入希望がありました。コミュニケーション講座及び入門講座の前期終了時に全国手話検定試験4級、後期終了後には2級の団体試験を実施しました。

(1) 手話コミュニケーション講座・入門講座

①手話コミュニケーション講座

5月11日（土）～2020年1月22日（水）

土曜日 2 講座、水曜日 1 講座の計 77 講座（当初予定 79 講座）

【前期】 5 名 → 学生 4 名（龍谷大学 3 名・京都教育大 1 名）、社会人 1 名

【後期】 11 名 → 学生 10 名（龍谷大学 9 名・京都教育大 1 名）、社会人 1 名

※7 名が新規（前期の入門講座受講者）

※学外授業：11月4日京都府手話サークルまつり

12月8日京都市聴言センターまつり

※後期よりクラウドに講義映像、実技学習教材をアップし、スマートフォン等で自由な時間に学習できる機会を提供

②手話入門講座

5月11日（土）～7月27日（土） 土曜日 2 講座の計 24 講座

受講者：龍谷大学限定 17 名 → 学生 15 名、教職員 2 名

③全国手話検定試験（団体試験）

4級：7月27日（土） 受験者数 12 名 合格者数 11 名

2級：3月 7 日（土） 受験者数 8 名 合格者数 5 名

（2）手話通訳講座

5月11日（土）～2020年2月1日（土）

土曜日 2 講座の計 52 講座（当初予定 79 講座）

受講者：2名 → 学生 1 名（佛教大学）、社会人 1 名

※振替講座 1月25日・2月1日。

2. 委員会開催

（1）検討委員会

カリキュラム検討ワーキンググループの検討内容を受け協議する予定でしたが、新型コロナウィルス感染拡大防止のため委員会開催を取りやめ、書面における協議としました。

（2）カリキュラム検討ワーキンググループ

講座の評価、課題整理をし、モデルカリキュラム改善の検討をしました。

第1回 9月 2 日（月）13時～16時 全国手話研修センター

前期講座の評価と講義講座のカリキュラム見直し

第2回 3月 18 日（水）18時30分～21時 キャンパスプラザ京都

通年講座の評価と 2020 年度カリキュラムについて検討

3. 連携協定

龍谷大学と連携協力に関する協定を締結しました。

日時：2019（平成 31）年 4 月 26 日（金）13 時～13 時 30 分

場所：龍谷大学

第7章 手話普及・啓発、出版等事業

第1節 出版事業

・「手話ってなんだろう？」（小学生向けパンフレット A5 サイズ）

- ・「手話通訳ってどんな仕事」（中学生向けパンフレット A5 サイズ 12 ページ）
2018 年度発行した上記 2 種類のパンフレットの第 2 版を増刷しました。
- ・「What is ‘Sign Language’？」（手話ってなんだろう？・英語版）
これは、外国から研修センターに見学に来られたろう者、ホテルビナリオに宿泊する外国人観光客を対象に、日本の手話を知ってもらう機会となるよう作成しました。

第8章 手話奉仕員養成テキスト・手話通訳者養成講義テキスト改訂事業

現行「手話奉仕員養成テキスト 手話で学ぼう 手話で話そう」2014 年 1 月初版

「手話通訳者養成のための講義テキスト」2014 年 1 月初版

内容の見直しのため、2019 年度より改訂作業にとりかかりました。

2020 年 3 月 25 日 第 1 回編集委員会

第9章 行政機関に対する合理的配慮の推進

障害者差別解消法及び改正障害者雇用促進法における合理的配慮を推進するため、下記の事業について検討します。

(1) 行政職員対象手話講習会

講習会実施のあり方、経費等について、全日本ろうあ連盟と協議しながら進める予定でしたが、検討機会がありませんでした。

(2) 行公用語の手話単語の検討等事業

連携団体である日本聴覚障害公務員会の連絡調整にとどまりました。

住民が使用する用語、行政職員間で使用する用語について、2020 年度に整理し進めます。

第10章 テレビ手話通訳者養成事業

視聴覚障害者への情報提供等の合理的配慮により、テレビ等メディアの情報保障を充実させるため、テレビのニュース番組等が担当できる手話通訳者の養成を進めます。

(1) 「テレビジョン放送における手話通訳育成に関する研修会」に協力

2018 年度に引き続き 2019 年度も総務省より株式会社アステムに委託されることになり、東日本会場及び西日本会場での研修会開催に協力しました。

東日本会場（静岡）：2020 年 1 月 21 日（火）～23 日（木）

受講者数 17 名

西日本会場（岡山）：2020 年 2 月 18 日（火）～20 日（木）

受講者数 19 名

第3部 障害者福祉サービス事業

就労継続支援A型事業所「就労支援センターとも」は、事業の見直しをし、新たにスタートしましたが、聴覚障害者の退所（一般就労含む）があり、訓練等給付費における、視覚・聴覚言語支援体制加算と重度加算請求ができず、運営において赤字となりました。

今後の課題としては、就労継続支援A型事業所の本来事業である、就労支援にも力を注ぎながら、公共施設などの清掃等、安定的な収入の確保ができるように事業の見直しなど、運営のあり方を検討をしながら事業展開を進める必要があると考えています。

指定特定相談支援事業所「相談支援事業所とも」では、利用者のご希望に沿って、円滑に障害者福祉サービスの利用ができるように計画相談を進めてきました。就労に向けての相談だけでなく、生活面でのサービス利用希望も多く、多様なご希望に基づいて、他の相談支援事業所やサービス提供事業所との連携が増えています。

第1章 利用者（とも職員）の状況 資料31・32

2019（平成31）年3月末の登録利用者（とも職員）は48名（雇員除く）です。年間賃金総支給額は、41,409,598円となり、1名あたり平均月額71,892円を支給することができました。

一般就労につながった利用者（とも職員）は2名です。

第2章 事業内容 資料30

第1節 法人からの委託事業

1. 法人発行書籍、DVD等映像の管理・発送業務実施しました。また、手話奉仕員養成テキスト及び手話通訳養成テキストⅠ・Ⅱ・Ⅲ、手話研究所発行の「手話・言語・コミュニケーション」等の管理・発送を行ないました。

第2節 自主事業

1. アイアンドエフ・ビルディング株式会社からの委託業務

- (1) 当法人宿泊施設（ホテルビナリオ嵯峨嵐山〈コミュニティ嵯峨野〉）における下記の業務を実施しました。

- ①施設内の清掃及びベッドメイキング業務
- ②食器洗浄業務

2. サイバーライン株式会社との共同経営

京都テルサ東館1階にある「カフェラウンジ凜」でのサービス提供業務を実施しました。

3. 清掃部門

- (1) ぶらり嵐山、京都府庁（福利厚生センター、別館）、京都府立洛南寮、京都市左京合同福祉センター、京都府こども発達支援センター、京都府ゆめこうば事業（京都府精神保健福祉総合センター、京都府高等技術専門校）、オリックス嵐山荘、京都市立視力障害者福祉センターの清掃業務を実施しました。

- (2) 2019（令和元）年度における終了事業は、京都市左京合同福祉センター、オリ

ックス嵐山荘の清掃です。

4. 書籍管理部門

一般社団法人全国手話通訳問題研究会の取扱書籍、ビデオ及びDVDの管理・発送業務を実施しました。

5. 物品販売・製作部門

ホテルビナリオ嵯峨嵐山（コミュニティ嵯峨野）館内の自動販売機4台の管理業務を実施しました。

6. 事務管理部門

利用者（とも職員）のタイムカードや業務状況等のデータ入力業務を実施しました。

7. 京野菜栽培事業

（1）とも農園で有機・無農薬京野菜の栽培に取り組みました。

（2）京都市役所前広場の除草・植栽業務を実施しました。今年度も植栽の日は特別支援学校の生徒との共同作業として取り組んでいます。

（3）京都市バス桂坂操車場の草刈作業を実施しました。

第3節 障害者指定特定相談事業所との充実

資料 33

昨年度に引き続き、障害者総合支援法に基づいて、就労支援センターとの利用者（とも職員）を主な対象として、新規採用時には「サービス等利用計画」を作成し、サービス利用更新時には「サービス継続利用支援（モニタリング）」報告書の作成を行ないました。また随時、利用者の日常的な相談に対応しています。

※「サービス継続利用支援（モニタリング）」とは、「サービス等利用計画」に基づいて利用者（とも職員）と面談し、実施状況を確認し評価をすることによって、よりよいサービス提供につなげていくためのものです。

第4部 社会貢献事業

第1章 生活困窮者自立相談支援事業の実施（亀岡市委託事業）

1. 事業内容

生活困窮者（生活保護受給者を除く）を対象に、就労その他自立に関する相談に応じ、必要な支援を行いました。2020（令和2）年1月以降世界的に流行した新型コロナ感染症の影響で失業や営業自粛による減収に伴う相談が増加し、2018（平成30）年度に比較し、相談件数で35%増加しています。

また、今年度から新規事業として専門家による家計改善支援事業を実施し、収入と支出のバランスや借入金返済計画の見直し等の指導を行いました。

2. 実施状況

- (1) 生活福祉資金（総合支援資金及び緊急小口資金）、亀岡市生活困窮者住居確保給付金支給に係る窓口業務の実施。
- (2) 制度説明会の開催 民生委員（新型コロナ感染症の拡大で中止）
- (3) 各種委員会・会議への出席（自殺対策委員会、生活困窮者自立相談支援事業ネットワーク会議等）
- (4) 相談支援状況

- ①相談受付件数 134 件（内、支援計画策定件数 50 件）
- ②住居確保給付金受付件数 6 件
- ③生活福祉資金 1 件
- ④家計改善受付件数 11 件

（5）就労準備支援事業利用状況

- ①利用者数 1 名

第5部 法人事業基盤の確立

第1章 備品・機器の整備と運用

第1節 事業備品の整備

情報処理機器および周辺機器について、順次最新の機器の導入・整備を図る一環として、業務用のパソコン端末について2019年度中にWindows10への切替を完了。

第2節 公的助成金の確保

事業運営に必要な経費について、法人収支の改善を図るとともに、公的助成金・補助金等の財源確保に努め、6月22日には公益社団法人24時間テレビチャリティ委員会から、アイ・ドラゴン4を32台ご寄贈いただき、6月末には公益財団法人一つ橋綜合財団から手話の指導、調査研究を中心とした事業に500万円の助成を受けました。

三菱財団から子ども手話検定試験（仮称）の実施について2019年度～2020年度までの2年間で680万円の助成金の交付を受けることが決定しています。

また、公益社団法人京遊連社会福祉基金からさがの映像祭に30万円の助成金をいただきました。

第2章 事業推進体制の確立

第1節 職員の資質向上

1. 全職員対象の社内講演・研修

2019年4月1日 黒崎理事長から新入職員に対して講話

2. 外部研修会への参加促進（一般研修、階層別研修、専門研修）

【一般・啓発教育】

| 受講月 | 研修・講座名 | 所属 | 出席者 |
|-----|-----------|----|-----|
| 6月 | 近畿合同機構学習会 | 法人 | 5 |
| 7月 | 近畿合同機構学習会 | 法人 | 3 |
| 12月 | 近畿合同機構研修会 | 法人 | 5 |

【階層別教育】

⇒本年度から京都市社協キャリアパス研修に計画的に参加

| 受講月 | 研修・講座名 | 所属 | 出席者 |
|-----|----------------------|-------|-----|
| 7月 | 聴覚障害者関係施設等新入職員研修 | 総、企、と | 4 |
| 6月 | キャリアパス研修(チームリーダーコース) | 企、人、検 | 3 |

| | | | |
|-----|------------------|-------|---|
| 6月 | // (中堅コース) | 人材 | 1 |
| 7月 | // (初任) | 人材 | 1 |
| 10月 | // (チームリーダーコース) | 人材 | 1 |
| 1月 | 聴覚障害者関係施設等中堅職員研修 | 人、検、と | 4 |

【専門教育】

| 受講月 | 研修・講座名 | 所属 | 出席者 |
|-----|---|----|-----|
| 5月 | 社会福祉援助入門講座(2日間) | とも | 1 |
| 6月 | 相談支援専門員スキルアップ研修 | とも | 1 |
| 6月 | 立命館大学 とも職員の講演 | とも | 2 |
| 6月 | 生活困窮者自立相談支援事業に係る「初任者研修」 | 亀相 | 1 |
| 6月 | 不登校・ひきこもりを考える第7回「なんたん子ども若者ネットワーク会議」(研修) | 亀相 | 1 |
| 7月 | 社会福祉法人会計基準(初級編)セミナー | 総務 | 1 |
| 7月 | 京都府障害者虐待防止・権利擁護研修 | とも | 1 |
| 7月 | 京都府相談支援従事者現任研修(3日間) | とも | 1 |
| 7月 | 自立相談支援事業従事者研修相談支援員養成研修(前期) | 亀相 | 1 |
| 8月 | 京都府相談支援従事者初任者研修(6日間) | とも | 1 |
| 8月 | 「生活困窮社会における地域づくり」公開セミナー | 亀相 | 1 |
| 8月 | FP手法による家計改善研修会 | 亀相 | 1 |
| 8月 | 相談者とともにすすめる家計改善支援研修 | 亀相 | 1 |
| 8月 | 令和元年度第1回セーフコミュニティかめおか 自殺対策委員会(研修) 令和元年度亀岡市生活困窮者自立相談支援事業 ネットワーク推進会議(研修) | 亀相 | 1 |
| 9月 | 対人援助のプロとしてのコミュニケーション | とも | 1 |
| 10月 | スーパービジョン入門講座(2日間) | とも | 1 |
| 10月 | モチベーション・マネジメント | とも | 1 |
| 10月 | 亀岡市女性の相談ネットワーク会議(研修) | 亀相 | 1 |
| 10月 | 居住支援の取組に関する地域連携会議(研修) | 亀相 | 1 |
| 10月 | 令和元年度亀岡市地域福祉関係者会議(研修) | 亀相 | 1 |
| 10月 | 第8回「なんたん子ども若者ネットワーク会議」(研修) | 亀相 | 1 |
| 11月 | 京都府障害者の「働くつどい」京都市版 | とも | 1 |
| 11月 | 自立相談支援事業従事者研修相談支援員養成研修(後期) | 亀相 | 1 |
| 12月 | 京都府サービス管理責任者等更新研修 | とも | 1 |
| 1月 | 第4回生活困窮者自立支援機関従事者研修 | 亀相 | 1 |
| 2月 | 地域勉強会～地域共生社会の実現に向けて～(研修) | 亀相 | 1 |

- ・専門研修の受講
- ・資格取得の奨励

第2節 職員の健康管理

1. 定期健康診断、頸肩腕腰痛検診、VDT 検診を実施。

2. ストレスチェック検診の実施

3. 衛生活動の推進のため、安全衛生委員会の月1回の定期開催。

(4/24、5/14、6/19、7/24、8/22、9/26、10/24、11/21、12/19、1/23、2/23、3/26)

※11月9日(土)には衛生委員会主催でメンタルリフレッシュ事業「森林浴とアニマルセラピー」を嵐山モンキーパークで実施(7名参加)

第3節 関係団体との交流

「事業と運動の統一的発展をめざす近畿合同機構」をはじめ関係団体等との職員交流、合同学習会を行いました。

第4節 法人事業のPR強化

当センターについて広くPRし、実施事業について情報提供を図りました。

1. ホームページの充実と完了した事業予定のタイムリーな情報発信

2. 「全国手話研修センター」、「亀岡市生活相談支援センター」の紹介パンフレットの活用

3. 研修会等の利用

各研修会において、事業のお知らせやイベントチラシ等を配付しPRを行いました。

※ 日本テレビ系列各社の「24時間テレビ チャリティー・リポート」でアイドラン4贈呈式の模様と併せて、当センターの事業紹介映像が放映されました。

関西では読売テレビ：8月11日(日)27時11分～16分放映

第3章 法人事業新運営方針等の作成

第1節 法人事業新方針の検討

法人運営や事業実施における現状の問題点を検討し、不採算事業の見直しを図り、2020年度中に農業部門から撤退することとし、亀岡市からの受託事業である「亀岡市生活相談支援センター事業」も2020年度末で撤退することとしました。

第2節 手話通訳関連事業等新方針の実施

法人手話通訳関連事業基本方向「聴覚障害福祉関連事業の人材養成」にある手話・手話通訳関連事業人材養成校設立に関連する事業として、龍谷大学の連携協力により、2018年度に開発したモデルカリキュラムに基づき、若年層を対象にした講座を開講し、人材養成のカリキュラム・教育プログラムの改善、検討をしました。

第4章 社会福祉法人全国手話研修センター記念事業

第1節 15周年記念事業

記念誌は、20周年時の発行を目指します。

第5章 全国手話研修センター後援会事務の受託

第1節 会員関係事務

1. 後援会会計の適正執行

会費の納入管理及び経理規程を厳守した予算執行

2018年度 監査(5月26日)、2019年度年度 中間監査(11月9日)

2. 会員証の発行

申込書到着後速やかに発行

| 時点 | 会員数 | 後援会費 |
|----------|--------|------------|
| 2020年3月末 | 4,002人 | 4,715,000円 |
| 2019年3月末 | 3,408人 | 4,091,000円 |
| 差引増 | 594人 | 624,000円 |

第2節 後援会の機関会議開催

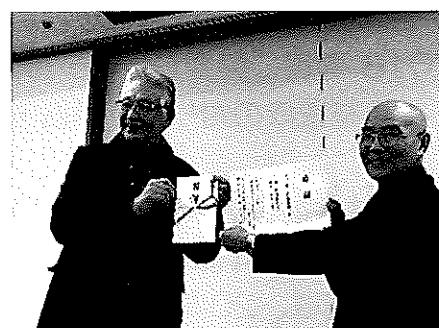
- 運営委員会(6月9日)、幹事会(6月9日、12月14日)、三役会議(4月25日、5月31日、9月4日、11月28日、2月13日)を開催しました。
- 後援会役員と法人役員との懇談会を12月14日開催。

第3節 広報

- 後援会紹介DVDの「センター事業紹介編」作成検討
- 後援会ホームページでは「2019年度後援会ニュース」第1号、第2号、第3号、第4号をそれぞれ7月29日、10月10日、1月15日、2020年4月23日にアップし、ブログや新着情報も随時更新しています。
- 日本聴力障害新聞3月号(3/1発刊)に後援会の広告を載せました。
- 増刷に伴い、手話奉仕員テキストおよび手話通訳Ⅱの後援会広告(A4サイズ)をリニューアルしました。
- 第16回さがの映像祭(2/9)、標準手話研究事業50周年記念式典および第19回手話研究セミナーなどで後援会ブースを開設しました。
- 手話総合資料室運営資金等への寄附金贈呈

2020年2月22日第2回評議員会の開催前に、全国手話研修センター後援会からの寄付金贈呈が行われました。

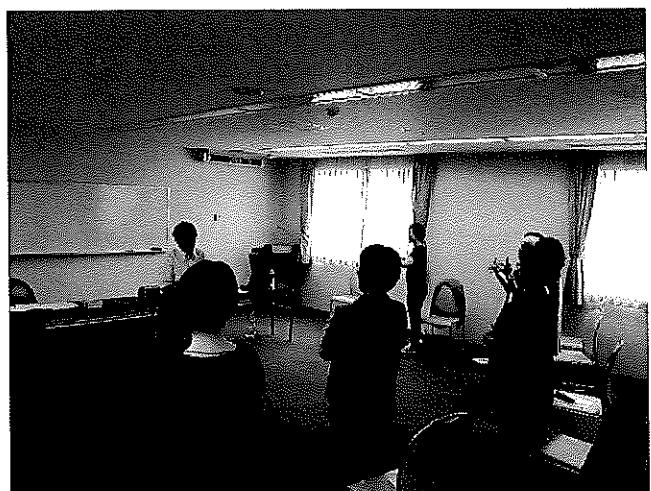
当日は後援会の清田会長から、研修センターの黒崎理事長に寄付金目録が渡されました。手話総合資料室の運営資金として活用させていただきます。



2019（令和元）年度 手話通訳者・士現任研修カリキュラム・教材作成委員会開催状況

| 開催日 | 内容 | | 出席数 |
|---|-------|--|-----|
| 第1回 6月28日（金） 13：30～16：30 | 合同委員会 | 1. 各委員会報告および質疑応答 2. 次回委員会について | 15名 |
| | 者委員会 | 1. 2019年度 手話通訳者現任研修について 2. 実技研修内容について 3. 次年度の研修内容について | 7名 |
| | 士委員会 | 1. 2019年度手話通訳士現任研修について（報告） 2. 実技研修内容について 3. 次年度の研修カリキュラムについて | 8名 |
| 第2回 11月22日（金） 13：30～16：30 | 合同委員会 | 1. 次年度開催地について 2. 各委員会報告および質疑応答 3. 次回委員会について | 14名 |
| | 者委員会 | 1. 2019年度 手話通訳者現任研修 開催報告 2. 2020年度 現任研修について 3. 2019年度および2020年度 教材について 4. 2020年度 開催候補地について | 6名 |
| | 士委員会 | 1. 2019年度 手話通訳士現任研修について（報告） 2. アンケート概要（報告） 3. 次年度（2020年度）の研修内容について | 8名 |
| 第3回 2020年 2月7日（金） (者委員会) 10：00～12：00 (者・士委員会) 13：00～16：00 | 合同委員会 | 1. 2020年度現任研修について 2. 各委員会報告および質疑応答 3. 委員委嘱について | 14名 |
| | 者委員会 | (午前) 教材選定作業(読み取り・聞き取り) | 6名 |
| | 者委員会 | (午後) 1. 2019年度 手話通訳者現任研修開催報告 2. 2020年度 現任研修について | 7名 |
| | 士委員会 | 1. 2019年度 手話通訳士現任研修開催報告 2. 2020年度 現任研修について | 7名 |

第2回青森会場 11月3日(日)～4日(月・祝)/県民福祉プラザ
第3回鹿児島会場 12月14日(土)～15日(日)/鹿児島市中央公民館
第4回群馬会場 12月21日(土)～22(日)/群馬県社会福祉総合センター



第1回京都会場 実技
～聞き取り通訳の様子～



第1回京都会場 実技
～読み取り通訳の様子～

第1回 京都会場 講義・討議
～講義の様子～

2019（令和元）年度 手話通訳者現任研修 報告

1. 総括

厚生労働省の委託事業である「手話通訳技能向上研修事業」のうちの1事業として、日頃通訳活動をしている手話通訳者に対し、聴覚障害者と社会のニーズによりよく対応できる手話通訳者を養成するために、手話通訳者の必要な資質（倫理・技能・対人援助）の向上及び、必要な技術等の研修を行うことにより、聴覚障害者の福祉向上に寄与することを目的としています。

2017年度からは、第2～4回の演習を含む講義研修及び実技研修は会場に集まる、集合研修とし、講義研修はインターネットを活用した自宅でパソコン等から視聴する遠隔地（在宅）研修として実施しています。これにより、繰り返し何度も自由な時間に講義視聴できるようになり、研修日数も短縮し、今まで以上に参加しやすい研修になりました。

また2019年度の第1回研修は、定員を大幅に超える申し込みがあったため、実技研修を2回に分けて実施しました。

研修効果

受講者に講座ごとに3段階評価で記入してもらい、上位「よく理解できた」「まあ理解できた」を合計した割合が下記（%）です。

【カリキュラム】修了者 100人

- | | | |
|-------|----------------------------|---------------|
| 講義研修 | ①聴覚障がい教育の現状と課題、展望 | 95% (回答数 92人) |
| | ②ろうあ運動とろう者の暮らし～昭和・平成から令和へ～ | 93% (92人) |
| 講義・演習 | ③手話通訳の職務 | 91% (106人) |
| 実技研修 | ④実技演習(読み取り) | 97% (104人) |
| | ⑤実技演習(聞き取り) | 94% (104人) |

上記の結果から、本研修が手話通訳者現任研修の目的を達成できたと考えます。

2. 実績

(1) 手話通訳者現任研修 4会場

申込者数 115人 受講者数 109人 修了者数 100人

3. 研修会内容

時間数：講義研修…2時間×2コマ／ 実技研修…2時間×1コマ・3時間×2コマ／
講義・討議…6時間／自宅学習(1日)

カリキュラム：別添

日時・会場：第1回京都会場 7月6日(土)～8日(月)/全国手話研修センター
7月6日(土)・7日(日)・8月3日(土)/全国手話研修センター

2019（令和元）年度 第1回 手話通訳者現任研修 カリキュラム【集合研修】

| 日程 | 時 間 | 内容 | | |
|-----|-------------|---------------|----|-------------------------------|
| 1日目 | | 自宅研修 | | |
| 2日目 | 10:00～ | 受付開始 | | |
| | 10:15～10:30 | オリエンテーション | | |
| | 10:30～17:30 | 講義 ＆ 討議 | 6H | 手話通訳の職務 -コミュニケーション論と要約の基礎- |
| 3日目 | 9:30～11:30 | 講義 | 2H | ろうあ運動とろう者の暮らし ～昭和・平成から令和へ～ |
| | 12:30～14:30 | 講義 | 2H | 聴覚障がい教育の現状と課題、展望 |
| 4日目 | 15:00～17:00 | | 2H | 実技演習 (読み取り・聞き取り) |
| | 9:30～12:30 | 実技 | 3H | |
| | 13:30～16:30 | | 3H | |
| | 16:30～17:00 | 修了式 | | |

| 日程 | 時 間 | 内容 | | |
|----|-------------|------|----|---------------------|
| 1日 | 9:00～ | 受付開始 | | |
| | 9:30～11:30 | 実技 | 2H | 実技演習 (読み取り・聞き取り) |
| | 12:30～15:30 | | 3H | |
| | 15:45～18:45 | | 3H | |
| | 18:45～19:15 | 修了式 | | |

※定員数を超える申込みがあり、実技演習のみ2回に分けて実施

2019（令和元）年度 第2～4回 手話通訳者現任研修 カリキュラム【遠隔地研修】

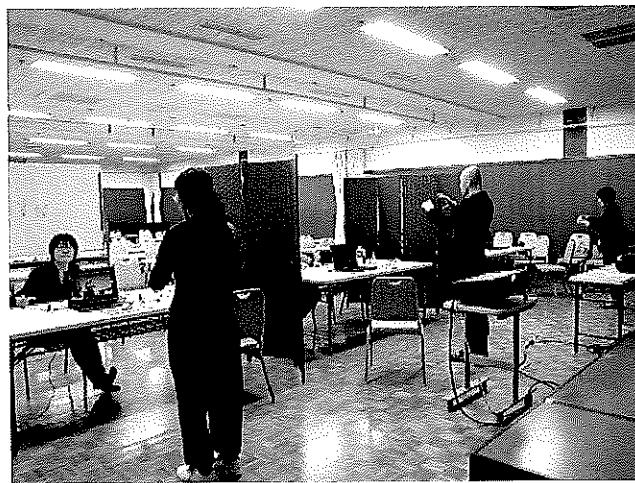
| 日程 | 時 間 | 内容 | | |
|-----|-------------|---------------|----|-------------------------------|
| 1日目 | 9:30～ | 受付開始 | | |
| | 9:45～10:00 | オリエンテーション | | |
| | 10:00～12:00 | 実技 | 2H | 実技演習 (読み取り・聞き取り) |
| | 13:00～16:00 | | 3H | |
| | 16:30～19:30 | | 3H | |
| 2日目 | 9:30～16:30 | 講義 ＆ 討議 | 6H | 手話通訳の職務 -コミュニケーション論と要約の基礎- |
| | 16:30～16:45 | 修了式 | | |



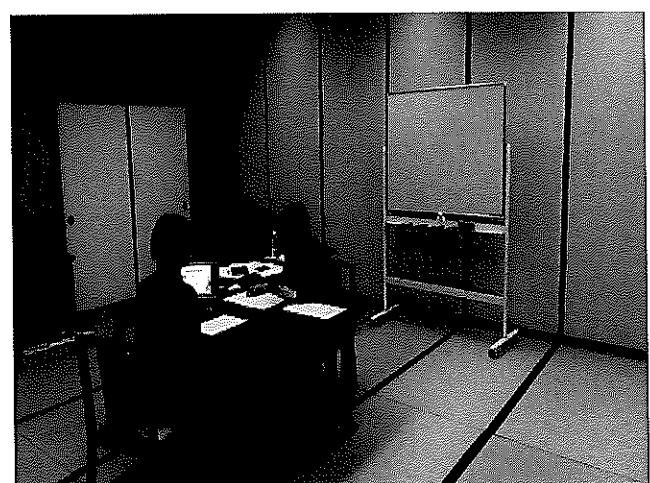
第1回京都会場 講義
～講義の様子～



第1回京都会場 実技
～聞き取り通訳の様子～



第1回京都会場 講義
～聞き取り通訳(個別指導)の様子～



第1回京都会場 実技
～読み取り通訳(個別指導)の様子～



第1回京都会場 実技
～読み取り通訳の様子～

遠隔地研修専用サイト
～視聴画面(一部)～

2019（令和元）年度 手話通訳者現任研修（手話通訳士試験対策） 報告

1. 総括

厚生労働省の委託事業である「手話通訳技能向上研修事業」のうちの1事業として、日頃通訳活動をしている手話通訳者に対し、必要な資質向上を図るとともに、手話通訳士の資格取得を目指しているものに対し必要な知識および技術の研修を行うことにより、聴覚障害者の福祉向上に寄与することを目的としています。

2017年度からは、第2～4回の手話通訳者現任研修（手話通訳士試験対策）は実技研修のみ会場に集まる、集合研修とし、講義研修は、インターネットを活用し自宅でパソコン等から視聴する遠隔地（在宅）研修として実施しています。これにより、繰り返し何度も自由な時間に講義視聴できるようになり、研修日数も短縮し、今まで以上に参加しやすい研修になりました。

なお、2018年度より実技研修は個別指導を導入しています。

研修効果

受講者に講座ごとに3段階評価で記入してもらい、上位「よく理解できた」「まあ理解できた」を合計した割合が下記（%）です。※未視聴者は除く

【カリキュラム】修了者 92人

講義研修 ①手話通訳のあり方 87%（回答数 76人）
 ②国語 92%（76人）
 ③障害者福祉の基礎知識 83%（76人）
 ④聴覚障害者に関する基礎知識 87%（76人）

実技研修 ⑤実技演習（聞き取り） 89%（117人）
 ⑥実技演習（読み取り） 94%（117人）

上記の結果から、本研修が手話通訳者現任研修の目的を達成できたと考えます。

2. 実績

(1)手話通訳者現任研修 4会場

申込者数 135人 受講者数 124人 修了者数 92人

3. 研修会内容

時間数：講義研修…2時間×4コマ／ 実技研修…3時間×2コマ／

カリキュラム：別添

日時・会場：第1回京都会場 5月11日（土）～13日（月）/全国手話研修センター
 第2回高知会場 6月8日（土）/こうち男女共同参画センターソーレ
 第3回静岡会場 6月30日（日）/静岡県総合社会福祉会館
 第4回新潟会場 7月13日（土）/新潟市総合福祉会館

2019（令和元）年度 第1回 手話通訳者現任研修
【手話通訳技能認定試験（手話通訳士試験）対策】カリキュラム 【集合研修】

| 日程 | 時 間 | 内容 | | |
|-----|-------------|-----------|----|--------------------------|
| 1日目 | 12:15～ | 受付開始 | | |
| | 12:30～12:45 | オリエンテーション | | |
| | 12:45～14:45 | 講義 | 2H | 国語 |
| | 15:00～17:00 | 講義 | 2H | 障害者福祉の基礎知識 |
| 2日目 | 9:30～11:30 | 講義 | 2H | 聴覚障害者に関する基礎知識 |
| | 12:30～14:30 | 講義 | 2H | 手話通訳のあり方 |
| | 14:45～18:45 | 実技 | 3H | 実技指導 (読み取り・聞き取り・個別指導) |
| 3日目 | 9:30～13:40 | | 3h | |
| | 13:45～14:00 | 修了式 | | |

2019（令和元）年度 第2～4回 手話通訳者現任研修
【手話通訳技能認定試験（手話通訳士試験）対策】カリキュラム 【遠隔地研修】

| 日程 | 時 間 | 内容 | | |
|-----|-------------|-----------|----|--------------------------|
| 1日目 | 9:30～ | 受付開始 | | |
| | 9:45～10:00 | オリエンテーション | | |
| | 10:00～13:00 | 実技 | 3h | 実技指導 (読み取り・聞き取り・個別指導) |
| | 14:00～17:00 | | 3h | |
| | 17:00～17:15 | 修了式 | | |

2001～2019年度 手話通訳者現任研修各県別受講状況

| 都道府県 | 2001 | 2018年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2019年度 | | | | | | | | | | 合計 | | | | | | | | | |
|------|------|--------|----|----|-----------|----|----|----|----|----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|--------|-----|-----------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-------|
| | | 土試験対策 | | | 手話通訳者現任研修 | | | | | | | | | | | | | | | 土試験対策 | | 手話通訳者現任研修 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 京都 | 三重 | 宮城 | 神奈川 | 京都 | 福島 | 香川 | 大分 | 計 | 京都 | 高知 | 静岡 | 新潟 | 京都 | 青森 | 徳島 | 群馬 | 計 | 京都 | 高知 | 静岡 | 新潟 | 京都 | 青森 | 徳島 | 群馬 | 計 | | | | | | | | | | | |
| 北海道 | 1 | 2 | 1 | 5 | 1 | 3 | 3 | 3 | 1 | 5 | 3 | 1 | 44 | 34 | 2 | 3 | 1 | 12 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 129 | | | | | | | | | | | |
| 青森県 | 1 | 1 | 1 | | | | 1 | | 8 | | 1 | | 14 | | | | | | 0 | | | | 8 | 8 | 8 | 8 | 35 | | | | | | | | | | | | |
| 岩手県 | 1 | 1 | | | | | | | 1 | | | | | | 1 | | | 1 | | 1 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 6 | | | | | | | | | | | |
| 宮城県 | | | | | 1 | | | | 1 | 2 | 1 | 14 | 1 | | | | | 2 | | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 24 | | | | | | | | | | | | |
| 秋田県 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | 1 | | 2 | 2 | 2 | 2 | 11 | 2 | | | 4 | 2 | 6 | 1 | | 1 | | 1 | 2 | 35 | | | | | | | | | | | |
| 山形県 | 1 | 2 | 2 | | | | | | | | | | 5 | | | | | 2 | | 2 | 2 | | 1 | | 1 | | 1 | 13 | | | | | | | | | | | |
| 福島県 | | | 1 | | | | 1 | 2 | 4 | 2 | 4 | 2 | 1 | 4 | 1 | | 3 | 5 | 6 | | | 1 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 31 | | | | | | | | | | | |
| 茨城県 | | | | | | | | | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | | | 0 | | | | | | | | | 4 | | | | | | | | | | | | |
| 栃木県 | | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | 1 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 4 | | | 2 | 2 | | 2 | | 1 | | | | 1 | 15 | | | | | | | | | | | |
| 群馬県 | | | 1 | 1 | 1 | | 2 | | | 1 | | 23 | | | 1 | 1 | | 2 | 2 | | 2 | | | | 12 | 12 | 46 | | | | | | | | | | | | |
| 埼玉県 | 1 | 1 | | 2 | | 2 | 5 | 3 | 6 | 1 | 10 | 4 | 3 | 15 | 2 | 2 | | 3 | | 3 | | 1 | | 2 | 3 | 63 | | | | | | | | | | | | | |
| 千葉県 | 1 | 2 | | | 1 | | 2 | | 2 | | | | | | | | 1 | | 1 | | 1 | 1 | | | 2 | 11 | | | | | | | | | | | | | |
| 東京都 | 1 | 2 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 31 | 11 | 32 | 1 | 37 | 1 | 16 | 4 | 6 | 15 | 1 | 17 | 2 | 20 | 1 | 2 | 1 | | 1 | 5 | 190 | | | | | | | | | | | |
| 神奈川県 | 7 | 4 | 4 | 1 | 3 | 1 | 2 | | 1 | 18 | 1 | 12 | 1 | 5 | 1 | 2 | 2 | 1 | 10 | | 11 | 1 | 1 | | | | 2 | 85 | | | | | | | | | | | |
| 山梨県 | 1 | | 1 | | 1 | | | | | | | | 2 | | | | | 1 | | | | | | | | | 6 | | | | | | | | | | | | |
| 新潟県 | 1 | 1 | | | | 1 | | 4 | 2 | 1 | 2 | 1 | | | | | | 0 | | | 8 | | | | 8 | 21 | | | | | | | | | | | | | |
| 長野県 | 1 | 4 | 1 | 1 | 1 | 1 | 4 | 1 | | 1 | | 12 | | 1 | 1 | 1 | | | 1 | | 1 | 2 | | | | 2 | 33 | | | | | | | | | | | | |
| 富山県 | 1 | 1 | | 2 | | 1 | 1 | | 4 | | 2 | 2 | 2 | | 7 | 1 | | 0 | | | 1 | | | | 1 | 1 | 25 | | | | | | | | | | | | |
| 石川県 | 1 | 3 | | 1 | 1 | | | 2 | | 2 | 1 | 1 | 3 | | 2 | 1 | 1 | 0 | | | 0 | | | | 1 | 1 | 20 | | | | | | | | | | | | |
| 福井県 | 1 | 1 | | 1 | 1 | | | | | 2 | | | | 2 | 2 | | 0 | 1 | | 2 | | | | | 3 | 13 | | | | | | | | | | | | | |
| 岐阜県 | 1 | 1 | 2 | 2 | 4 | 3 | 2 | 3 | 2 | 4 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 2 | 11 | 6 | 1 | 2 | 1 | 1 | | | 3 | 58 | | | | | | | | | | | | | |
| 静岡県 | 1 | 2 | 4 | 2 | 2 | 4 | 1 | 1 | | 1 | 1 | 3 | 1 | 2 | 5 | | 3 | | 1 | | 4 | 18 | 1 | | | 19 | 53 | | | | | | | | | | | | |
| 愛知県 | 2 | 1 | 1 | 3 | 1 | 7 | 9 | 6 | 1 | 1 | 9 | 5 | 7 | 2 | 4 | 12 | 5 | 3 | 1 | 4 | 2 | 6 | 1 | 3 | 1 | 5 | 91 | | | | | | | | | | | | |
| 三重県 | 1 | 2 | | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 11 | 2 | 1 | 2 | 2 | 2 | 1 | 3 | 1 | 2 | 2 | 1 | 5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 3 | 42 | | | | | | | | | | | | |
| 滋賀県 | 1 | 3 | 4 | 3 | 2 | 1 | 2 | 3 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 3 | 1 | 6 | 2 | 5 | 4 | 2 | 6 | 6 | 2 | 5 | 14 | 68 | | | | | | | | | | | |
| 京都府 | 1 | 2 | 1 | 35 | 4 | 4 | 10 | 15 | 12 | 6 | 5 | 6 | 8 | 8 | 9 | 2 | 7 | 5 | 2 | 12 | 7 | 4 | 7 | 1 | 9 | | 20 | 202 | | | | | | | | | | | |
| 大阪府 | 2 | 16 | 21 | 26 | 18 | 19 | 25 | 13 | 8 | 12 | 15 | 1 | 14 | 7 | 12 | 6 | 16 | 8 | 17 | 21 | 21 | 15 | 15 | 1 | 13 | | 42 | 384 | | | | | | | | | | | |
| 兵庫県 | 1 | 4 | 3 | 2 | 6 | 8 | 7 | 9 | 3 | 3 | 19 | | 10 | 3 | 12 | 4 | 5 | 5 | 14 | 8 | 12 | 9 | 3 | | 11 | | 10 | | 23 | 184 | | | | | | | | | |
| 奈良県 | 1 | 2 | 4 | 2 | 2 | 7 | 3 | 4 | 5 | 6 | 4 | 5 | 2 | 3 | 5 | 3 | 3 | 2 | 6 | 1 | 2 | 3 | | 3 | 1 | 4 | | 5 | 83 | | | | | | | | | | |
| 和歌山县 | 1 | 3 | 1 | 2 | 3 | 2 | 3 | 3 | 1 | 6 | 2 | 8 | 2 | 3 | 4 | 5 | 4 | 8 | 1 | 1 | 3 | | 2 | | 2 | | 6 | 74 | | | | | | | | | | | |
| 鳥取県 | 2 | | 2 | | | | | | | | | 1 | 3 | 1 | | | | | | | 0 | | | 1 | | 1 | 1 | 10 | | | | | | | | | | | |
| 島根県 | 2 | | 1 | | | | | | 1 | | | 1 | 1 | 1 | 3 | 1 | 1 | 2 | | | 2 | 2 | | | 3 | | 5 | 21 | | | | | | | | | | | |
| 岡山県 | 3 | 1 | | | | 1 | 1 | | 1 | 1 | 2 | 1 | | 1 | 19 | 1 | 3 | 1 | | 2 | 3 | 4 | | 1 | 1 | 6 | 44 | | | | | | | | | | | | |
| 広島県 | 2 | 2 | 3 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 9 | 1 | 3 | 5 | 8 | | 7 | 1 | | 0 | | | | | | 52 | | | | | | | | | | | | |
| 山口県 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | | 2 | | 2 | | 6 | 5 | | 1 | 1 | | 2 | 2 | 4 | | | 6 | 37 | | | | | | | | | | | | |
| 徳島県 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | | | | 1 | 1 | 8 | | 2 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 3 | 5 | 2 | 1 | 1 | 6 | 34 | | | | | | | | | | | |
| 香川県 | 1 | | 1 | 1 | 2 | | | | 1 | 6 | | 1 | 7 | 1 | 2 | | | | 3 | 3 | 1 | | | | | | 1 | 27 | | | | | | | | | | | |
| 愛媛県 | 1 | 4 | 1 | 1 | 1 | 1 | | 2 | | 3 | 2 | | | 3 | 2 | | | | 0 | | | | | | | | | 20 | | | | | | | | | | | |
| 高知県 | | | | | 1 | 2 | | | 1 | | | | | | | | | 0 | | | 9 | | | | 9 | 13 | | | | | | | | | | | | | |
| 福岡県 | 2 | 2 | 1 | 2 | 2 | 4 | 4 | 1 | 10 | 4 | 15 | 1 | 9 | 3 | | 1 | 10 | 2 | 1 | | 2 | 3 | | | | 1 | 1 | 77 | | | | | | | | | | | |
| 佐賀県 | 1 | | | | | | | 1 | 1 | | 3 | | | | | | | | | 0 | | 1 | | | 1 | 2 | 8 | | | | | | | | | | | | |
| 長崎県 | 1 | | 1 | | 3 | | 1 | 1 | 20 | 2 | 1 | | 2 | | 2 | | 2 | | | 0 | | | | | 1 | 1 | 34 | | | | | | | | | | | | |
| 熊本県 | 1 | | | | | 1 | | 1 | 1 | 2 | 13 | 3 | 1 | | 2 | | 2 | | | 2 | | 1 | 1 | | 1 | 1 | 3 | 31 | | | | | | | | | | | |
| 大分県 | 2 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | 13 | 13 | | 1 | | | | | 1 | 20 | | | | | | | | | | |
| 宮崎県 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | |
| 鹿児島県 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | 3 | 2 | | | | 1 | | | | 0 | | | | | 9 | 9 | 9 | 22 | | | | | | | | | | | | |
| 沖縄県 | 1 | | | | | | | 3 | | | | | | 19 | | | | | 0 | | | | | | | | | 23 | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 29 | 77 | 70 | 67 | 70 | 60 | 74 | 93 | 80 | 44 | 87 | 138 | 61 | 148 | 90 | 180 | 90 | 117 | 76 | 145 | 100 | 99 | 90 | 41 | 13 | 14 | 6 | 13 | 184 | 63 | 17 | 30 | 23 | 72 | 12 | 13 | 18 | 248 | 2,517 |

2019（令和元）年度 手話通訳士現任研修 報告

1. 総括

厚生労働省の委託事業である「手話通訳技能向上研修事業」のうちの1事業として、手話通訳士に対し、司法や高等教育機関等の専門分野で求められている知識と技術について研鑽する機会を設けることにより、あらゆる場面での的確な手話通訳ができるよう、資質の向上を図ることで、手話通訳者の更なる社会参加に寄与することを目的としています。

2017年度から、第2～4回の手話通訳士現任研修は実技研修のみ会場に集まる、集合研修とし、講義研修は、インターネットを活用し自宅でパソコン等から視聴する遠隔地（在宅）研修として実施しています。これにより、繰り返し何度も自由な時間に視聴できるようになり、研修日数も短縮し、今まで以上に参加しやすい研修になりました。

研修効果

受講者に講座ごとに3段階評価で記入してもらい、上位「よく理解できた」「まあ理解できた」を合計した割合が下記（%）です。

【カリキュラム】修了者 78人

講義研修 ①医療制度 98%（回答数 56人）

②インフォームドコンセント 98%（回答数 56人）

③ろう者の医療権 100%（回答数 56人）

④薬の基本と薬剤師の役割 87%（回答数 56人）

⑤通訳倫理 98%（56人）

実技研修 ⑥通訳実習（1日目） 96%（回答数 79人）

⑦通訳実習（2日目） 96%（回答数 79人）

上記の結果から、本研修が手話通訳士現任研修の目的を達成できたと考えます。

2. 実績

(1) 手話通訳士現任研修 4会場

申込者数 94人 受講者数 81人 修了者数 78人

講義…今年度のテーマ、「人権と医療」として、5名の講義講師による講義を実施。遠隔地研修専用サイトに全講義をアップしたのは9/25（水）でした。

3. 研修会内容

テーマ「人権と医療」

時間数：講義研修…2時間×5コマ／ 実技研修…2時間×4コマ／ 自宅学習（1日）

カリキュラム：別添

講 師：講義 社会福祉法人美杉会 佐藤病院 地域医療連携室 櫻井 真琴氏

手話通訳士/ 株式会社南日本総合サービス ビジネス部主任 山口 龍子氏

滋賀聴覚障害者センター 相談員 中西 久美子氏
薬剤師 吉田 将明氏
多文化共生センターきようと 重野亜久里氏
実技 日本手話通訳士協会
第1回 田中清氏、高井洋氏 / 第2回 田中清氏、鈴木唯美氏
第3回 鈴木唯美氏、草野真範氏 / 第4回 高井洋氏、草野真範氏

日時・会場:第1回京都会場 5月18日(土)~20日(月)/全国手話研修センター
第2回東京会場 10月26日(土)~27日(日)/渋谷区地域交流センター代々木
第3回栃木会場 11月16日(土)~17日(日)/栃木県総合文化センター
第4回福岡会場 1月18日(土)~19日(日)/クローバープラザ



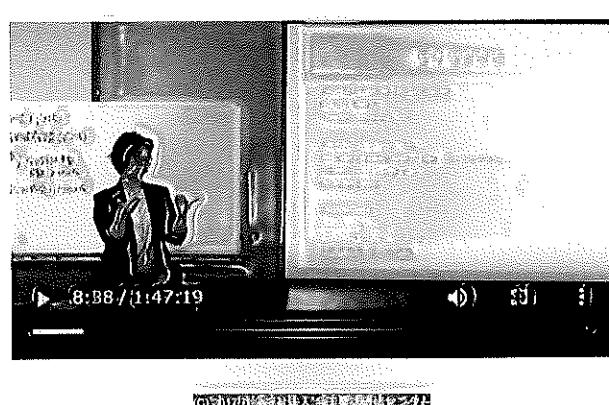
第1回 京都会場 実技



第2回 東京会場 実技
～表現確認・振り返りのグループ発表の様子～



第4回 福岡会場 実技
～ロールプレイ説明の様子～



遠隔地研修 講義視聴画面(一部)

**2019(令和元)年度 第1回 手話通訳士現任研修カリキュラム 【集合研修】
【人権と医療】**

| 日程 | 時間 | | | 内容 |
|-----|-------------|-----------|----|--------------|
| 1日目 | 自宅研修 | | | |
| 2日目 | 10:00～ | 受付開始 | | |
| | 10:15～10:30 | オリエンテーション | | |
| 3日目 | 10:30～12:30 | 2H | 講義 | 医療制度 |
| | 13:30～15:30 | 2H | 講義 | インフォームドコンセント |
| 4日目 | 15:50～17:50 | 2H | 講義 | ろう者の医療権 |
| | 9:30～11:30 | 2H | 講義 | 薬の基本と薬剤師の役割 |
| 3日目 | 12:30～14:30 | 2H | 講義 | 通訳倫理 |
| | 14:45～16:45 | 2H | 実技 | 通訳実習 |
| 4日目 | 17:00～19:00 | 2H | | |
| | 9:30～11:30 | 2H | | 通訳実習 |
| 4日目 | 12:30～14:30 | 2H | | |
| | 14:30～15:00 | 閉講式 | | |

**2019(令和元)年度 第2～4回 手話通訳士現任研修カリキュラム 【遠隔地研修】
【人権と医療】**

| 日程 | 時間 | | | 内容 |
|-----|-------------|-----------|----|------|
| 1日目 | 12:45～ | 受付開始 | | |
| | 13:00～13:15 | オリエンテーション | | |
| | 13:15～15:15 | 2H | 実技 | 通訳実習 |
| | 15:30～17:30 | 2H | | |
| 2日目 | 9:30～11:30 | 2H | | 通訳実習 |
| | 12:30～14:30 | 2H | | |
| | 14:45～15:00 | 閉講式 | | |

第3回岡山会場 武居みさ氏、沖本浩美氏

第4回石川会場 武居みさ氏、赤田宣子氏

日時・会場: 第1回大阪会場 6月 8日(土)～9日(日)/アネックスパル法円坂

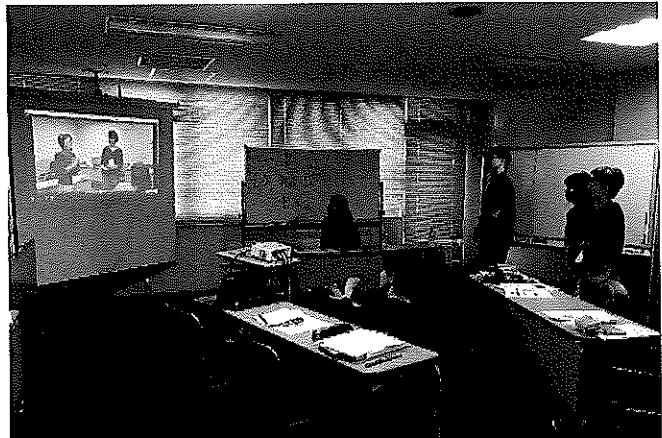
第2回愛知会場 7月 19日(金)～20日(土)/あいち聴覚障害者センター

第3回岡山会場 9月 15日(日)～16日(月・祝)/岡山国際交流センター

第4回石川会場 11月 9日(土)～10日(日)/石川県社会福祉会館



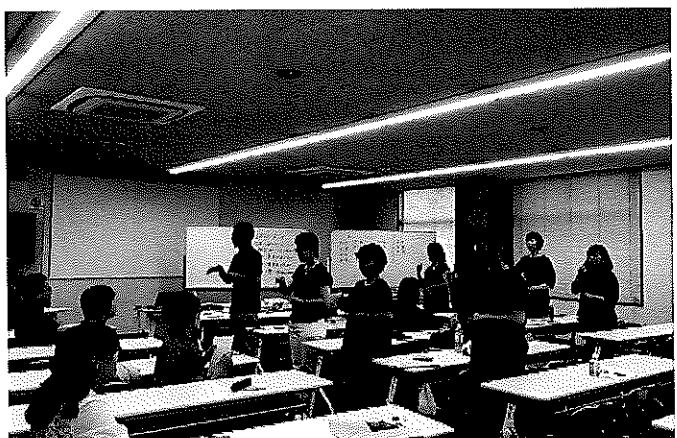
第1回大阪会場 基礎研修
～講義～



第3回 岡山会場 基礎研修
～実技ロールプレイの振り返り～



第4回石川会場 政見放送
～理論編～



第2回愛知会場 政見放送
～実技編～

2019(令和元)年度 手話通訳士現任研修【基礎研修】および【政見放送】
報告

1. 総括

厚生労働省の委託事業である「手話通訳技能向上研修事業」のうちの 1 事業として、【基礎研修】は手話通訳士としての必要な知識と技術についての基礎を理解し、司法や福祉等の専門分野についても的確に手話通訳できる技術等を習得することにより、手話通訳者の更なる社会参加に寄与することを目的としています。

また、【政見放送研修】は手話通訳士に対し、国政選挙・都道府県知事選挙政見放送への手話通訳挿入に向けて選挙等に求められる知識と技術を学ぶ機会を供することにより、政見放送に的確に対応することができる者の確保を目指しています。

研修効果

受講者に講座ごとに3段階評価で記入してもらい、上位「よく理解できた」「まあ理解できた」を合計した割合が下記(%)です。

【カリキュラム】修了者 52 人

基礎研修 ①手話通訳演習 84% (回答数 39 人)

②障害者と人権 84% (回答数 39 人)

③手話通訳実技 96% (回答数 26 人)

政見放送 ④研修1 理論編 96% (回答数 59 人)

⑤研修2 実践編 96% (回答数 59 人)

上記の結果から、本研修が手話通訳士現任研修の目的を達成できたと考えます。

2. 実績

(1) 手話通訳士現任研修【基礎研修】および【政見放送】 4会場

| | 申込者数 | 受講者数 | 修了者数 |
|-------|------|------|------|
| 基礎・政見 | 63 人 | 60 人 | 52 人 |
| 政見のみ | 27 人 | 26 人 | 26 人 |

3. 研修会内容

テーマ「障害者と人権(参政権)」

時間数: 基礎研修 演習(2時間)+講義(2時間)+実技(2時間)

政見放送 理論(2時間)+実技(3時間)

カリキュラム: 別添

講 師:(基礎研修) 講義 弁護士 若林亮氏・松田凌氏 ／ 実技 武居みさ

(政見放送) 日本手話通訳士協会

第1回大阪会場 武居みさ氏、西田美和氏

第2回愛知会場 武居みさ氏、山下孝子氏

2019(令和元)年度 第1~4回 手話通訳士現任研修
【基礎研修】および【政見放送】カリキュラム

| 月日 | | 時間 | | 内容 |
|-----|------|-------------|----|---------------|
| 1日目 | | 自宅研修 | | |
| 2日目 | 基礎研修 | 9:45~ | | 受付開始 |
| | | 10:00~10:15 | | オリエンテーション |
| | | 10:15~12:15 | 2H | 手話通訳演習 |
| | | 13:15~15:15 | 2H | 障害者と人権 |
| | | 15:30~17:30 | 2H | 手話通訳実技(模擬通訳) |
| 3日目 | 政見放送 | 9:30~11:30 | 2H | 政見放送研修 1 一理論編 |
| | | 12:30~15:30 | 3H | 政見放送研修 2 一実技編 |
| | | 15:30~16:00 | | 閉講式 |

2001~2019年度 手話通訳士現任研修各県別受講状況

2019(令和元)年度手話奉仕員養成担当講師連続講座カリキュラム

資料3-1

| 回 | 時間 | 配分 | 科目 | 内 容 | |
|-----|-------------|-----|-----|-----------------------|------------------------|
| 第1回 | 12:15~12:45 | 30 | | 受付 | |
| | 12:45~13:15 | 30 | | オリエンテーション | |
| | 13:15~13:30 | 15 | | 模擬担当役割 | |
| | 13:45~15:45 | 120 | 講義 | 改訂「手話奉仕員」テキストの概要とポイント | |
| | 16:00~17:00 | 120 | 講義 | 指導計画(指導案)の作成ポイントと説明 | |
| | 17:00~18:00 | | 演習 | 演習 | |
| | 9:30~11:30 | 120 | 講義 | 第1~9講座 | 伝えあってみましょう・自己紹介をしましょう |
| 第2回 | 12:30~14:00 | 90 | モデル | 第 3 講座 | 名前を紹介しましょう |
| | 14:10~15:10 | 60 | 討議 | | |
| | 12:20~13:50 | 90 | 模擬 | 第 4 講座 | 家族を紹介しましょう |
| | 14:00~15:00 | 60 | 討議 | | |
| | 15:20~16:50 | 90 | 模擬 | 第 8 講座 | 住所を紹介しましょう |
| | 17:00~18:00 | 60 | 討議 | | |
| | 9:30~11:30 | 120 | 講義 | 第10~14講座 | 話してみましょう I |
| 第3回 | 12:30~14:00 | 90 | モデル | 第 11 講座 | 一ヶ月のことを話しましょう |
| | 14:10~15:10 | 60 | 討議 | | |
| | 12:20~13:50 | 90 | 模擬 | 第 12 講座 | 一年のことを話しましょう |
| | 14:00~15:00 | 60 | 討議 | | |
| | 15:20~16:50 | 90 | 模擬 | 第 13 講座 | パーティのことを話しましょう |
| | 17:00~18:00 | 60 | 討議 | | |
| | 9:30~11:30 | 120 | 講義 | 第15~18講座 | 話してみましょう II |
| 第4回 | 12:30~14:00 | 90 | モデル | 第 15 講座 | 病院のことを話しましょう |
| | 14:10~15:10 | 60 | 討議 | | |
| | 12:20~13:50 | 90 | 模擬 | 第 16 講座 | 学校のことを話しましょう |
| | 14:00~15:00 | 60 | 討議 | | |
| | 15:20~16:50 | 90 | 模擬 | 第 17 講座 | 職場のことを話しましょう |
| | 17:00~18:00 | 60 | 討議 | | |
| | 9:30~11:30 | 120 | 講義 | 第19~22講座 | 話しあってみましょう I |
| 第5回 | 12:30~14:00 | 90 | モデル | 第 19 講座 | ①表情・強弱・速度 |
| | 14:10~15:10 | 60 | 討議 | | |
| | 12:20~13:50 | 90 | 模擬 | 第 20 講座 | ②具体的表現(様子や形) |
| | 14:00~15:00 | 60 | 討議 | | |
| | 15:20~16:50 | 90 | 模擬 | 第 21 講座 | ③具体的表現(動き) |
| | 17:00~18:00 | 60 | 討議 | | |
| | 9:30~11:30 | 120 | 講義 | 第23~27講座 | 話しあってみましょう II |
| 第6回 | 12:30~14:00 | 90 | モデル | 第 25 講座 | ③役割の切り替え |
| | 14:10~15:10 | 60 | 討議 | | |
| | 12:20~13:50 | 90 | 模擬 | 第 23 謲座 | ①位置・方向(一対一で) |
| | 14:00~15:00 | 60 | 討議 | | |
| | 15:20~16:50 | 90 | 模擬 | 第 24 講座 | ②位置・方向(その場にいない第三者を含んで) |
| | 17:00~18:00 | 60 | 討議 | | |
| | 9:30~11:30 | 120 | 講義 | 第28~34講座 | 話しあってみましょう III |
| 第7回 | 12:30~14:00 | 90 | モデル | 第 28 講座 | 空間活用①左右・前後の空間活用 |
| | 14:10~15:10 | 60 | 討議 | | |
| | 12:20~13:50 | 90 | 模擬 | 第 31 講座 | 指の代理的表現 |
| | 14:00~15:00 | 60 | 討議 | | |
| | 15:20~16:50 | 90 | 模擬 | 第 33 講座 | 意味に合った手話 |
| | 17:00~18:00 | 60 | 討議 | | |
| | 9:30~11:30 | 120 | 講義 | 第35~40講座 | 総合練習 |
| 第8回 | 12:30~14:00 | 90 | モデル | 第 35 講座 | 基本文法のまとめ 1 |
| | 14:10~15:10 | 60 | 討議 | | |
| | 12:20~13:50 | 90 | 模擬 | 第 36 講座 | 基本文法のまとめ 2 |
| | 14:00~15:00 | 60 | 討議 | | |
| | 15:20~16:50 | 90 | 模擬 | 第 37 講座 | ろう者の手話スピーチを見ましょう |
| | 17:00~18:00 | 60 | 討議 | | |
| | 9:30~11:00 | 90 | 模擬 | 第 38 講座 | みんなで話し合ってみましょう |
| | 11:10~12:10 | 60 | 討議 | | グループワーク(まとめ) |
| | 13:10~15:10 | 120 | | | |
| | 15:10~15:30 | 20 | | | 修了式 |

| 回 | 時間 | 配分 | 科目 | 内 容 | |
|------|-------------|-----|-----|-------------------------|-----------------------------|
| 第1回 | 12:30~13:00 | 30 | | 受付・オリエンテーション | |
| | 13:00~14:30 | 90 | 講義 | 改訂「手話通訳養成Ⅰ」テキストの概要とポイント | |
| | 14:45~17:15 | 150 | 講義 | 指導計画(指導案)の作成ポイント | |
| | | | 演習 | 指導計画(指導案)の作成 | |
| 第2回 | 9:30~11:30 | 120 | 講義 | 第1~第7講座 | 基本文法の復習 |
| | 12:30~14:00 | 90 | モデル | 第 1 講座 | 手話の特徴①「指の代理的表現」 |
| 第3回 | 14:10~15:10 | 60 | 討議 | | |
| | 12:30~14:00 | 90 | 模擬 | 第 2 講座 | 手話の特徴②「具体的表現」 |
| | 14:10~15:10 | 60 | 討議 | 第 6 講座 | |
| | 15:20~16:50 | 90 | 模擬 | | 手話の特徴のまとめ |
| | 17:00~18:00 | 60 | 討議 | | |
| | 9:30~11:30 | 120 | 講義 | 第8~第12講座 | 通訳学習に入る前に、身近な場面通訳 |
| 第4回 | 12:30~14:00 | 90 | モデル | 第 10 講座 | 場面通訳「パソコンの修理」 |
| | 14:10~15:10 | 60 | 討議 | | |
| | 12:30~14:00 | 90 | 模擬 | 第 11 講座 | 場面通訳「遺失届」 |
| | 14:10~15:10 | 60 | 討議 | 第 12 謲座 | |
| 第5回 | 15:20~16:50 | 90 | 模擬 | | 電話通訳「キャンプ場の予約」 |
| | 17:00~18:00 | 60 | 討議 | | |
| | 9:30~11:30 | 120 | 講義 | 第13~第16講座 | 要約 |
| | 12:30~14:00 | 90 | モデル | 第 13 講座 | 文章を要約① |
| | 14:10~15:10 | 60 | 討議 | | |
| 第6回 | 12:30~14:00 | 90 | 模擬 | 第 14 講座 | 文章を要約② |
| | 14:10~15:10 | 60 | 討議 | | |
| | 15:20~16:50 | 90 | 模擬 | 第 15 講座 | 話を聞いて要約① |
| | 17:00~18:00 | 60 | 討議 | | |
| | 9:30~11:30 | 120 | 講義 | 第17~第21講座 | 読み取り通訳 |
| | 12:30~14:00 | 90 | モデル | 第 17 講座 | 読み取り通訳①「ろう協の活動」 |
| 第7回 | 14:10~15:10 | 60 | 討議 | | |
| | 12:30~14:00 | 90 | 模擬 | 第 19 講座 | 読み取り通訳③「仕事」 |
| | 14:10~15:10 | 60 | 討議 | | |
| | 15:20~16:50 | 90 | 模擬 | 第 20 講座 | 読み取り通訳④「地域の交流」 |
| | 17:00~18:00 | 60 | 討議 | | |
| | 9:30~11:30 | 120 | 講義 | 第22~第23講座 | 手話を見て要約 |
| 第8回 | 12:30~14:00 | 90 | モデル | 第 22 講座 | 手話を見て要約① |
| | 14:10~15:10 | 60 | 討議 | | |
| | 12:30~14:00 | 90 | 模擬 | 第 21 講座 | 読み取り通訳⑤「デイサービスの1日」 |
| | 14:10~15:10 | 60 | 討議 | 第 23 講座 | |
| | 15:20~16:50 | 90 | 模擬 | | 手話を見て要約②「趣味」 |
| | 17:00~18:00 | 60 | 討議 | | |
| 第9回 | 9:30~11:30 | 120 | 講義 | 第24~第28講座 | 聞き取り通訳 |
| | 12:30~14:00 | 90 | モデル | 第 24 講座 | 聞き取り通訳①「住宅用火災警報器について」 |
| | 14:10~15:10 | 60 | 討議 | | |
| | 12:30~14:00 | 90 | 模擬 | 第 25 講座 | 聞き取り通訳②「避難所での子どもボランティアについて」 |
| | 14:10~15:10 | 60 | 討議 | 第 26 講座 | |
| | 15:20~16:50 | 90 | 模擬 | | 聞き取り通訳③「生きる力を育てる」 |
| 第10回 | 17:00~18:00 | 60 | 討議 | | |
| | 9:30~11:30 | 120 | 講義 | 第29~第32講座 | 場面通訳 |
| | 12:30~14:00 | 90 | モデル | 第 28 講座 | 場面通訳①「眼科受診」 |
| | 14:10~15:10 | 60 | 討議 | | |
| | 12:30~14:00 | 90 | 模擬 | 第 30 講座 | 場面通訳②「消費者センター」 |
| | 14:10~15:10 | 60 | 討議 | 第 31 講座 | |
| 第11回 | 15:20~16:50 | 90 | 模擬 | | 場面通訳③「三者懇談」 |
| | 17:00~18:00 | 60 | 討議 | 第 32 講座 | |
| | 9:30~11:00 | 90 | 模擬 | | 場面通訳④「自治会の会議」 |
| | 11:10~12:10 | 60 | 討議 | 講座のまとめ | |
| | 13:10~14:40 | 90 | 討議 | 修了式 | |
| | 14:40~15:00 | 15 | | | |

2019(令和元)年度手話通訳者【手話通訳Ⅱ】養成担当講師連続講座カリキュラム <山梨会場>

資料3-3

| 回 | 時 間 | 配 分 | 科 目 | 内 容 |
|-----|-------------|-----|-----|--|
| 第1回 | 12:30~13:00 | 30 | | 受付・オリエンテーション |
| | 13:00~14:30 | 90 | 講義 | 改訂「手話通訳養成(Ⅱ)」テキストの概要とポイント |
| | 14:45~16:45 | 120 | 講義 | 第1~第2講座 話のポイントをつかもうⅠ～話を聞いて要約しよう～ 第3~第5講座 話のポイントをつかもうⅡ～手話を見て要約しよう～ |
| | 9:30~11:30 | 120 | 講義 | 指導計画(指導案)の作成のポイント |
| | | | 演習 | 指導計画(指導案)の作成 |
| | 12:30~14:00 | 90 | モデル | 第3講座 見て要約①「仕事について」 |
| | 14:10~15:10 | 60 | 討議 | |
| | 12:15~13:45 | 90 | 模擬 | 第2講座 聞いて要約②全通研学校での講演 |
| 第2回 | 13:55~14:55 | 60 | 討議 | |
| | 15:10~16:40 | 90 | 模擬 | 第4講座 見て要約②教育について |
| | 16:50~17:50 | 60 | 討議 | |
| | 9:30~11:30 | 120 | 講義 | 第6~第9講座 やってみよう・手話通訳Ⅰ～読み取り通訳をしよう～ 第10~第13講座 やってみよう・手話通訳Ⅱ～聞き取り通訳をしよう～ |
| | 12:30~14:00 | 90 | モデル | 第6講座 読み取り通訳①新成人の決意 |
| | 14:10~15:10 | 60 | 討議 | |
| 第3回 | 12:15~13:45 | 90 | 模擬 | 第8講座 読み取り通訳③香川の自慢話 |
| | 13:55~14:55 | 60 | 討議 | |
| | 15:10~16:40 | 90 | 模擬 | 第9講座 読み取り通訳④全国ろうあ者大会理事長あいさつ |
| | 16:50~17:50 | 60 | 討議 | |
| | 9:30~11:00 | 90 | モデル | 第10講座 聞き取り通訳①男の料理教室 |
| | 11:10~12:10 | 60 | 討議 | |
| | 12:50~14:20 | 90 | 模擬 | 第11講座 聞き取り通訳②子育ての悩みについて |
| | 14:30~15:30 | 60 | 討議 | |
| 第4回 | 12:15~13:45 | 90 | 模擬 | 第12講座 聞き取り通訳③少子高齢化 |
| | 13:55~14:55 | 60 | 討議 | |
| | 15:10~17:50 | 120 | 講義 | 第14~第27講座 やってみよう・手話通訳Ⅲ～場面通訳をしよう～ 「事例検討」学習 |
| | | 30 | | |
| | 9:30~11:00 | 90 | モデル | 第14講座 場面通訳①「健康講座」 |
| | 11:10~12:10 | 60 | 討議 | |
| | 12:50~14:20 | 90 | モデル | 第15講座 事例検討①「健康講座」 |
| | 14:30~15:30 | 60 | 討議 | |
| 第5回 | 12:15~13:45 | 90 | 模擬 | 第16講座 場面通訳②「小学校の広報委員会」 |
| | 13:55~14:55 | 60 | 討議 | |
| | 15:10~16:40 | 90 | 模擬 | 第17講座 事例検討②「小学校の広報委員会」 |
| | 16:50~17:50 | 60 | 討議 | |
| | 9:30~11:00 | 90 | 模擬 | 第18講座 場面通訳③「結婚式の打ち合わせ」 |
| | 11:10~12:10 | 60 | 討議 | |
| | 12:50~14:20 | 90 | 模擬 | 第19講座 事例検討③「結婚式の打ち合わせ」 |
| | 14:30~15:30 | 60 | 討議 | |
| 第6回 | 12:15~13:45 | 90 | モデル | 第20講座 場面通訳④「ごみの分別」についての話し合い |
| | 13:55~14:55 | 60 | 討議 | |
| | 15:10~16:40 | 90 | モデル | 第21講座 事例検討④「近所付き合いのトラブル」 |
| | 16:50~17:50 | 60 | 討議 | |
| | 9:30~11:00 | 90 | 模擬 | 第22講座 場面通訳⑤「就職面接」 |
| | 11:10~12:10 | 60 | 討議 | |
| | 12:50~14:20 | 90 | 模擬 | 第23講座 事例検討⑤「就職面接」 |
| | 14:30~15:30 | 60 | 討議 | |
| 第7回 | 12:15~13:45 | 90 | 模擬 | 第26講座 場面通訳⑦「検察庁での取り調べ」 |
| | 13:55~14:55 | 60 | 討議 | |
| | 15:10~16:40 | 90 | 模擬 | 第27講座 事例検討⑦「事故現場での取り調べ」 |
| | 16:50~17:50 | 60 | 討議 | |
| | 9:30~11:30 | 120 | 講義 | 第28~第30講座 お互いを理解するためにⅠ・Ⅱ ロールプレイを理解するために |
| | 12:30~14:00 | 90 | モデル | |
| | 14:10~15:10 | 60 | 討議 | |
| | 12:15~13:45 | 90 | 模擬 | 第29講座 ロールプレイ②ロールプレイをしましょう(学校で) |
| 第8回 | 13:55~14:55 | 60 | 討議 | |
| | 15:10~16:40 | 90 | 模擬 | 第30講座 ロールプレイ③ロールプレイをしましょう(病院で) |
| | 16:50~17:50 | 60 | 討議 | |
| | 9:30~11:30 | 120 | 討議 | グループ討議 |
| | 12:30~14:30 | 120 | 討議 | 講座のまとめ |
| | 14:30~15:00 | 30 | | 修了式 |

2019(令和元)年度 手話通訳者【手話通訳Ⅲ】養成担当講師連続講座カリキュラム
 <福島会場>

| 回 | 福島 | | 内 容 | | | | | |
|-----|-------------|------|-----------|--|---------------------------------|--|--|--|
| 第1回 | 11:15～11:45 | | 受付 | | | | | |
| | 11:45～12:00 | | オリエンテーション | | | | | |
| | 12:00～13:30 | 1.5h | 講義 | 『手話通訳Ⅲ』テキスト・指導書の概要とポイント ※自宅学習の活用方法についても説明 | | | | |
| | 13:40～15:10 | 1.5h | 講義 | 第1講座「通訳のやり方・あり方を考えよう」 | | | | |
| | 15:30～17:00 | 1.5h | モデル | 第1講座 | 通訳のやり方・あり方を考えよう | | | |
| | 17:10～18:10 | 1.0h | 討議 | | 通訳のやり方・あり方を考えよう | | | |
| | 9:30～11:30 | 2.0h | 講義 | 第2～4講座 事例検討とロールプレイ | | | | |
| | 12:30～14:00 | 1.5h | モデル | 第2講座 | 事例検討とロールプレイ 1 | | | |
| | 14:10～15:10 | 1.0h | 討議 | | 事例検討とロールプレイ 1 | | | |
| 第2回 | 12:00～13:30 | 1.5h | 模擬 | 第3講座 | 事例検討とロールプレイ 2 | | | |
| | 13:40～14:40 | 1.0h | 討議 | | 事例検討とロールプレイ 2 | | | |
| | 15:00～16:30 | 1.5h | 模擬 | 第4講座 | 事例検討とロールプレイ 3 | | | |
| | 16:40～17:40 | 1.0h | 討議 | | 事例検討とロールプレイ 3 | | | |
| | 9:30～11:30 | 2.0h | 講義 | 第5～10講座 手話通訳実習 ～実習前学習・現場実習～ | | | | |
| | 12:30～14:00 | 1.5h | 講義 | 派遣の流れとコーディネーターの仕事 報告書の役割 | | | | |
| | 14:10～15:10 | 1.0h | 講義・討議 | 実習場面の作り方 | | | | |
| 第3回 | 11:30～14:00 | 2.5h | モデル | 第5講座 | 手話通訳実習(実習前学習) 実習前に「講演場面」 | | | |
| | 14:15～16:15 | 2.0h | モデル | 第6講座 | 手話通訳実習(現場実習) | | | |
| | 16:30～18:30 | 2.0h | 討議 | 第5・6講座 | | | | |
| | 9:00～11:30 | 2.5h | 模擬 | 第7講座 | 手話通訳実習(実習前学習) 実習前に「会議場面」 | | | |
| | 12:30～14:30 | 2.0h | 模擬 | 第8講座 | 手話通訳実習(現場実習) | | | |
| | 14:45～16:15 | 1.5h | 討議 | 第7・8講座 | | | | |
| 第4回 | 11:30～14:00 | 2.5h | 模擬 | 第9講座 | 手話通訳実習(実習前学習) 実習前に「面接(診察)場面」 | | | |
| | 14:15～16:15 | 2.0h | 模擬 | 第10講座 | 手話通訳実習(現場実習) | | | |
| | 16:30～18:00 | 1.5h | 討議 | 第9・10講座 | | | | |
| | 9:30～11:30 | 2.0h | 講座のまとめ | | | | | |
| | | | 修了式 | | | | | |

2019(令和元)年度 手話奉仕員養成担当講師連続講座〔講義編〕 カリキュラム

| 日程 | 時間 | (H) | 内 容 |
|-----|-------------|-----|-----------------------|
| 1日目 | 11:15～ | | 受付 |
| | 11:40～12:00 | 20 | 開講式・オリエンテーション |
| | 12:00～14:00 | 120 | 手話の基礎知識 |
| | 14:15～16:15 | 120 | 聴覚障害者活動と聴覚障害者福祉制度 |
| | 16:30～17:30 | 60 | 厚生労働省のカリキュラムの考え方とテキスト |
| 2日目 | 9:30～11:30 | 120 | 障害者福祉の基礎 |
| | 12:15～14:15 | 120 | 聴覚障害の基礎知識 |
| | 14:15～14:45 | 30 | 閉講式 |

2019(令和元)年度 手話通訳者養成担当講師連続講座〔講義編〕 カリキュラム

*新型コロナウイルス感染拡大防止による開催中止

| 日程 | 時間 | (H) | 内 容 |
|-----|-------------|-----|-----------------------|
| 1日目 | 11:15～ | | 受付 |
| | 11:40～12:00 | 20 | 開講式・オリエンテーション |
| | 12:00～14:00 | 120 | ことばの仕組み[手話] |
| | 14:15～16:15 | 120 | ことばの仕組み[音声言語] |
| 2日目 | 9:15～11:15 | 120 | 手話通訳の理念と仕事Ⅰ・Ⅱ |
| | 12:00～14:00 | 120 | 手話通訳の心構え |
| | 14:10～15:10 | 60 | 厚生労働省のカリキュラムの考え方とテキスト |
| | 15:10～15:30 | 30 | 閉講式 |

2019(令和元)年度 手話通訳者全国統一試験 実施状況一覧

| | 都道府県 | 申込者数 | 辞退者・欠席者数 | 受験者数 | 合格者数 |
|----|------|------|----------|------|------|
| 1 | 北海道 | 91 | 4 | 87 | 18 |
| 2 | 札幌市 | 26 | 0 | 26 | 5 |
| 3 | 青森県 | 34 | 2 | 32 | 7 |
| 4 | 岩手県 | 11 | 0 | 11 | 6 |
| 5 | 宮城県 | 26 | 3 | 23 | 3 |
| 6 | 秋田県 | 18 | 2 | 16 | 2 |
| 7 | 山形県 | 18 | 3 | 15 | 4 |
| 8 | 福島県 | 50 | 3 | 47 | 4 |
| 9 | 茨城県 | 19 | 1 | 18 | 5 |
| 10 | 栃木県 | 16 | 0 | 16 | 8 |
| 11 | 群馬県 | 36 | 3 | 33 | 4 |
| 12 | 埼玉県 | 125 | 6 | 119 | 24 |
| 13 | 千葉県 | 52 | 5 | 47 | 13 |
| 14 | 東京都 | 154 | 4 | 150 | 46 |
| 15 | 神奈川県 | 50 | 0 | 50 | 11 |
| 16 | 川崎市 | 12 | 1 | 11 | 3 |
| 17 | 横浜市 | 35 | 1 | 34 | 6 |
| 18 | 山梨県 | 9 | 0 | 9 | 1 |
| 19 | 新潟県 | 49 | 2 | 47 | 11 |
| 20 | 長野県 | 9 | 1 | 8 | 2 |
| 21 | 岐阜県 | 49 | 1 | 48 | 4 |
| 22 | 富山県 | 10 | 1 | 9 | 3 |
| 23 | 石川県 | 20 | 1 | 19 | 6 |
| 24 | 福井県 | 27 | 3 | 24 | 8 |
| 25 | 静岡県 | 76 | 4 | 72 | 18 |
| 26 | 愛知県 | 94 | 3 | 91 | 5 |
| 27 | 三重県 | 29 | 1 | 28 | 6 |
| 28 | 滋賀県 | 33 | 3 | 30 | 3 |
| 29 | 京都府 | 79 | 11 | 68 | 12 |
| | 大阪府 | | | | |
| 30 | 兵庫県 | 136 | 9 | 127 | 24 |
| 31 | 奈良県 | 23 | 2 | 21 | 10 |
| 32 | 和歌山県 | 14 | 0 | 14 | 6 |

| | 都道府県 | 申込者数 | 辞退者・欠席者数 | 受験者数 | 合格者数 |
|----|------|-------|----------|-------|------|
| 33 | 鳥取県 | 17 | 3 | 14 | 4 |
| 34 | 島根県 | 10 | 0 | 10 | 3 |
| 35 | 岡山県 | 28 | 1 | 27 | 5 |
| 36 | 広島県 | 77 | 4 | 73 | 22 |
| 37 | 山口県 | 16 | 2 | 14 | 1 |
| 38 | 徳島県 | 30 | 7 | 23 | 3 |
| 39 | 香川県 | 18 | 1 | 17 | 0 |
| 40 | 愛媛県 | 38 | 5 | 33 | 3 |
| 41 | 高知県 | 22 | 1 | 21 | 7 |
| 42 | 福岡県 | 40 | 4 | 36 | 6 |
| 43 | 福岡市 | 20 | 4 | 16 | 2 |
| 44 | 佐賀県 | 12 | 0 | 12 | 3 |
| 45 | 長崎県 | 61 | 4 | 57 | 8 |
| 46 | 熊本県 | 15 | 1 | 14 | 4 |
| 47 | 大分県 | 10 | 0 | 10 | 2 |
| 48 | 宮崎県 | 42 | 1 | 41 | 7 |
| 49 | 鹿児島県 | 70 | 6 | 64 | 3 |
| 50 | 沖縄県 | 58 | 9 | 49 | 6 |
| 合計 | | 2,014 | 133 | 1,881 | 377 |

合格率 20.04%

受験者数

| | | |
|---------|-------|---|
| 2019 年度 | 1,881 | 名 |
| 2018 年度 | 1,762 | 名 |

対前年度比 106.8%

手話通訳者全国統一試験 都道府県市別合格者数

(単位:人)

| 都道府県 | 2001 | 2002 | 2003 | 2004 | 2005 | 2006 | 2007 | 2008 | 2009 | 2010 | 2011 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 累計 |
|---------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1 北海道 | | | | | | 11 | 7 | 13 | 11 | 23 | 30 | 14 | 11 | 6 | 15 | 22 | 10 | 11 | 18 | 184 |
| 2 札幌市 | | | | 8 | 2 | 4 | 4 | 10 | 5 | 2 | 10 | 4 | 1 | 1 | 1 | 0 | 6 | 1 | 5 | 59 |
| 3 青森県 | | 3 | 2 | 0 | 5 | 3 | 1 | 2 | 0 | 5 | 5 | 6 | 5 | 3 | 3 | 8 | 1 | 5 | 7 | 57 |
| 4 岩手県 | 8 | 10 | 10 | 2 | 10 | 4 | 0 | 3 | 3 | 3 | 2 | 5 | 2 | 1 | 3 | 3 | 3 | 0 | 6 | 72 |
| 5 宮城県 | | 1 | 4 | 4 | 6 | 7 | 3 | 1 | 6 | 7 | 1 | 2 | 3 | 1 | 5 | 2 | 2 | 6 | 3 | 61 |
| 6 秋田県 | | 0 | 2 | 3 | 4 | 3 | 1 | 3 | 2 | 1 | 9 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 2 | 2 | 33 |
| 7 山形県 | | 14 | 2 | 3 | 2 | 2 | 0 | 7 | 1 | 3 | 4 | 3 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 4 | 45 |
| 8 福島県 | | | | | | | | | 5 | 9 | 9 | 3 | 5 | 6 | 3 | 3 | 5 | 6 | 4 | 54 |
| 9 茨城県 | | | | | | 6 | 10 | 3 | 2 | 7 | 13 | 11 | 3 | 0 | 1 | 10 | 4 | 4 | 5 | 74 |
| 10 栃木県 | | | | | | 6 | 3 | 5 | 9 | 4 | 1 | 2 | 1 | 4 | 3 | 8 | 4 | 8 | 50 | |
| 11 群馬県 | | 2 | 3 | 2 | 3 | 2 | 5 | 5 | 9 | 7 | 0 | 4 | 4 | 4 | 6 | 0 | 1 | 4 | 57 | |
| 12 埼玉県 | | | | | | | | 14 | 17 | 23 | 9 | 6 | 13 | 15 | 6 | 14 | 23 | 24 | 140 | |
| 13 千葉県 | | | | | | 21 | 31 | 7 | 16 | 12 | 14 | 24 | 12 | 21 | 11 | 8 | 16 | 13 | 193 | |
| 14 東京都 | | | | | 5 | 13 | 1 | 13 | 0 | 22 | 28 | 11 | 17 | 15 | 15 | 8 | 14 | 28 | 46 | 190 |
| 15 神奈川県 | | | | 25 | 16 | 18 | 8 | 15 | 3 | 10 | 19 | 6 | 2 | 7 | 8 | 10 | 14 | 11 | 11 | 172 |
| 16 川崎市 | | | | 11 | 13 | 6 | 4 | 1 | 3 | 3 | 7 | 3 | 3 | 4 | 6 | 2 | 3 | 3 | 3 | 72 |
| 17 横浜市 | | | | 57 | 12 | 18 | 8 | 10 | 7 | 13 | 8 | 8 | 7 | 5 | 10 | 4 | 7 | 12 | 6 | 186 |
| 18 山梨県 | | | | | 4 | 2 | 1 | 7 | 4 | 3 | 3 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 3 | 1 | 31 |
| 19 新潟県 | | | | | | | | | | 8 | 6 | 4 | 3 | 4 | 7 | 5 | 4 | 13 | 11 | 54 |
| 20 長野県 | | | | | 7 | 10 | 2 | 5 | 1 | 7 | 12 | 3 | 7 | 2 | 2 | 1 | 3 | 3 | 2 | 65 |
| 21 岐阜県 | | | | | | | | | | | | 2 | 2 | 4 | 3 | 0 | 1 | 4 | 4 | 16 |
| 22 富山県 | 2 | 0 | 1 | 1 | 4 | 8 | 1 | 6 | 1 | 6 | 3 | 3 | 5 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 3 | 47 |
| 23 石川県 | | | | | | | | | | 7 | 12 | 3 | 3 | 0 | 2 | 4 | 3 | 5 | 6 | 39 |
| 24 福井県 | | 9 | 7 | 2 | 4 | 2 | 2 | 2 | 2 | 4 | 5 | 2 | 4 | 1 | 3 | 2 | 1 | 4 | 8 | 56 |
| 25 静岡県 | 3 | 5 | 3 | 16 | 21 | 26 | 7 | 10 | 3 | 19 | 14 | 16 | 8 | 3 | 7 | 6 | 5 | 24 | 18 | 196 |
| 26 愛知県 | | 44 | 10 | 6 | 19 | 36 | 12 | 21 | 2 | 27 | 31 | 15 | 7 | 3 | 10 | 6 | 5 | 4 | 5 | 258 |
| 27 三重県 | | | 4 | 0 | 10 | 4 | 2 | 11 | 3 | 6 | 4 | 1 | 6 | 2 | 6 | 3 | 3 | 5 | 6 | 70 |
| 28 滋賀県 | | 5 | 2 | 2 | 7 | 7 | 9 | 15 | 0 | 9 | 13 | 3 | 4 | 6 | 0 | 2 | 3 | 5 | 3 | 92 |
| 29 京都府 | 15 | 9 | 4 | 3 | 20 | 20 | 11 | 18 | 9 | 21 | 18 | 9 | 12 | 3 | 17 | 23 | 8 | 12 | 12 | 232 |
| 30 大阪府 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 31 兵庫県 | | | | | | 51 | 49 | 22 | 20 | 28 | 8 | 19 | 9 | 16 | 15 | 19 | 26 | 24 | 282 | |
| 32 奈良県 | | 14 | 1 | 11 | 9 | 12 | 5 | 9 | 3 | 8 | 14 | 7 | 9 | 2 | 6 | 3 | 7 | 4 | 10 | 124 |
| 33 和歌山県 | | | | | | 5 | 5 | 2 | 4 | 5 | 3 | 2 | 2 | 3 | 3 | 2 | 5 | 6 | 41 | |
| 34 熊取県 | | | | | | 1 | 3 | 2 | 3 | 3 | 3 | 4 | 2 | 11 | 1 | 1 | 4 | 4 | 38 | |
| 35 島根県 | 14 | 16 | | 3 | | 5 | 2 | 7 | 1 | 6 | 6 | 1 | 1 | 1 | 2 | 5 | 0 | 0 | 3 | 70 |
| 36 岡山県 | | | 7 | 9 | 7 | 9 | 3 | 4 | 5 | 8 | 6 | 3 | 5 | 4 | 6 | 5 | 6 | 7 | 5 | 94 |
| 37 広島県 | | 27 | 7 | 8 | 8 | 6 | 6 | 7 | 13 | 18 | 18 | 7 | 12 | 15 | 18 | 10 | 17 | 15 | 22 | 212 |
| 38 山口県 | 8 | 10 | 20 | 1 | 6 | 4 | 1 | 4 | 0 | 4 | 6 | 4 | 0 | 1 | 3 | 4 | 5 | 2 | 1 | 83 |
| 39 徳島県 | | | 9 | 5 | 7 | 2 | 3 | 4 | 0 | 6 | 5 | 0 | 1 | 2 | 1 | 1 | 2 | 1 | 3 | 49 |
| 40 香川県 | | 11 | 2 | 5 | 3 | 3 | 0 | 3 | 0 | 2 | 6 | 2 | 2 | 3 | 2 | 2 | 2 | 0 | 0 | 50 |
| 41 愛媛県 | 27 | 8 | 1 | 0 | 10 | 11 | 4 | 5 | 3 | 9 | 11 | 0 | 1 | 0 | 4 | 1 | 3 | 2 | 3 | 100 |
| 42 高知県 | | | | | 8 | 13 | 0 | 11 | 5 | 2 | 7 | 5 | 8 | 1 | 0 | 5 | 2 | 0 | 7 | 67 |
| 43 福岡県 | | | | | 11 | 19 | 6 | 11 | 23 | 1 | 9 | 10 | 6 | 13 | 8 | 0 | 2 | 0 | 8 | 127 |
| 44 福岡市 | 9 | 6 | 21 | 6 | 12 | 4 | 5 | 4 | 1 | 13 | 8 | 5 | 15 | 4 | 7 | 3 | 6 | 3 | 2 | 132 |
| 45 佐賀県 | | | 7 | 2 | 1 | 4 | 0 | 3 | 2 | 2 | 1 | 2 | 0 | 3 | 1 | 4 | 4 | 5 | 3 | 41 |
| 46 長崎県 | | 9 | 12 | 4 | 6 | 12 | 6 | 6 | 5 | 7 | 12 | 5 | 9 | 0 | 13 | 7 | 3 | 4 | 8 | 120 |
| 47 熊本県 | 13 | 2 | 2 | 1 | 1 | 4 | 1 | 2 | 1 | 3 | 2 | 3 | 1 | 1 | 2 | 2 | 0 | 3 | 4 | 44 |
| 48 大分県 | | 4 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 2 | 1 | 4 | 9 | 1 | 4 | 3 | 2 | 4 | 3 | 3 | 2 | 43 |
| 49 宮崎県 | 10 | 7 | 5 | 4 | 2 | 12 | 4 | 12 | 2 | 7 | 2 | 5 | 8 | 3 | 5 | 6 | 5 | 1 | 7 | 100 |
| 50 鹿児島県 | | 6 | 8 | 3 | 15 | 11 | 5 | 8 | 1 | 9 | 7 | 1 | 1 | 2 | 8 | 9 | 2 | 1 | 3 | 97 |
| 合計者数 | 109 | 220 | 156 | 227 | 280 | 332 | 251 | 403 | 177 | 428 | 486 | 242 | 277 | 177 | 292 | 247 | 232 | 316 | 377 | 5,229 |
| 合計率 | 28.17% | 35.6% | 25.12% | 27.06% | 31.32% | 30.38% | 17.25% | 28.38% | 11.84% | 27.02% | 32.25% | 16.45% | 17.82% | 11.77% | 18.05% | 14.42% | 12.89% | 17.93% | 20.04% | 22.43% |

2019（令和元）年度 ろう講師のための日本語研修

1. 総括

ろう講師のみを対象とした日本語研修として2017年度から実施しています。手話講座、手話講習会等にて指導をする際に、必要な日本語のレベルアップ研修を行うことにより、指導者としての資質の向上を目的とします。

2. 実績

申込者数人 20人 受講者数 19人（1都1府9県）

3. 研修会内容

時間数：1泊2日 9時間

（講義 4時間30分、ワークショップ4時間、まとめ 30分）

内容：

講 義 1 「ろう講師として日本語のレベルアップ」

ワークショップ1 「テキストにある日本語の文章のメッセージをつかむ」

講 義 2 「日本語の文法」

ワークショップ2 「日本語力を高める」

カリキュラム：別添



～講義1の様子～



～講義2の様子～

ろう講師のための日本語研修

| 日 | 時 間 | 内 容 |
|---------------------------|------------------------|---|
| 12 月 21 日 (土) | 12:30~12:45 12:45~ | 受付 オリエンテーション |
| | 13:00~15:00 (2時間) | 講義 1 「ろう講師として日本語のレベルアップ」 <ul style="list-style-type: none"> ・手話通訳養成テキスト講義編にある 日本語および手話のしくみから ・読みやすい日本語を書く、要約のポイントについて |
| | 15:00~17:00 (2時間) | ワークショップ 1 「テキストにある日本語の文章のメッセージをつかむ」 |
| | 17:30~19:30 (2時間) | 交流会 |
| 12 月 22 日 (日) | 9:30~12:00 (2時間30分) | 講義 2 「日本語の文法」 <ul style="list-style-type: none"> ・日本語の学習方法のコツ ・日本語の基本ルール」 ・「助詞」等 |
| | 13:00~15:00 (2時間) | ワークショップ 2 「日本語力を高める」 <ul style="list-style-type: none"> ・手話を見て文章を書いてみよう ・その文章を直しながら日本語のポイントを学んでみよう |
| | 15:00~15:30 (30分) | まとめ |
| | 15:30~ | アンケート回収 |

2019（令和元）年度 手話通訳者のための日本語研修

1. 総括

手話通訳者を対象とした日本語研修として2016年度以来3年ぶりに実施しました。手話通訳に必要な日本語力の向上を目的として、日本語の正しい理解と知識の習得を目指します。

2. 実績

申込者数人 38人 受講者数 36人（1都2府13県）

3. 研修会内容

テーマ「敬語の言い換え表現（語彙力）」

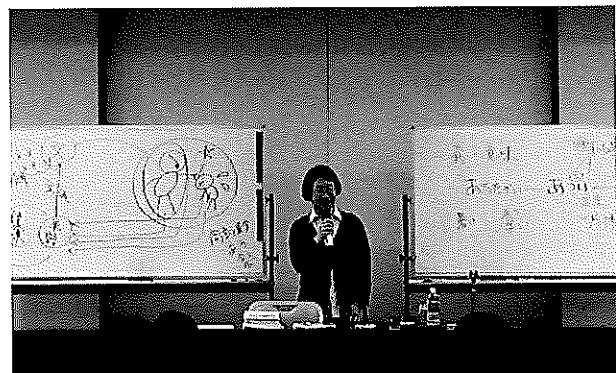
講師：根岸亜紀氏

時間数：1泊2日 8時間20分

カリキュラム：別添



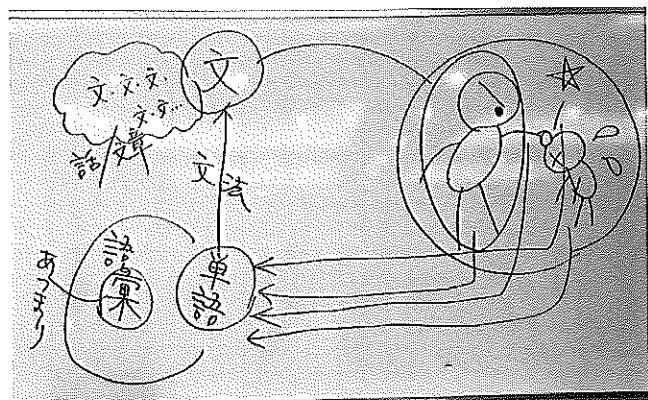
講義の様子



講義の様子



意見交換の様子



言葉のしくみ

2019（令和元）年度手話通訳者のための日本語研修

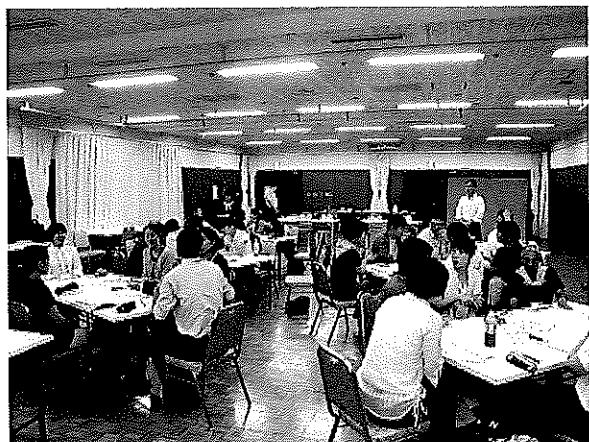
| 日付 | 時 間 | | テーマ |
|--------|-------------|-----|--|
| 2/1(土) | 12:30～12:45 | 15 | 受付 |
| | 12:45～13:00 | 15 | オリエンテーション |
| | 13:00～14:00 | 60 | ☆考えてみましょう。…① 1.はじめに 2.ことばのしくみ(語彙と文法) |
| | 14:10～15:20 | 70 | 3.一まとまりの話／文章 練習① |
| | 15:30～17:00 | 90 | 4.日本語の特徴 5.日本語の語彙の特徴 6.文と文との連接 練習②【問題】・【解答解説】 |
| | 17:30～19:30 | 120 | 交流会(自由参加) |
| 2/2(日) | 9:30～11:00 | 90 | 前日のまとめ ☆考えてみましょう。…② 7.敬語(待遇表現の一部) 7-1.敬語の基本 |
| | 11:10～12:00 | 50 | 7-2.気をつけたい表現 |
| | 13:00～14:30 | 90 | 練習③ |
| | 14:40～15:30 | 50 | 8.さいごに |
| | 15:30～15:45 | 15 | 閉会 |

2019(令和元)年度 聴覚障害者関係施設等新入職員研修 日程表

| 月日 | 時 間 | | カリキュラム | 講座名 | |
|--------------|----------------------------|------|---------------|--|--|
| 7月31日 (水) | 12:30~ | | 受付 | | |
| | 12:45~13:00 | 15m | 開講式・オリエンテーション | | |
| | 13:00~14:30 | 1.5H | 講義 | ろうあ者の施設立ち上げをめぐって | |
| | 14:45~17:45 | 3H | チームビルディング研修 | チーム研修 ～課題を通して気づきを培う～ | |
| 8月1日 (木) | 9:15~9:30 | | 受付 | | |
| | 9:30~11:30 | 2H | 講義 | 聴覚障害者運動について | |
| | 11:30~13:00 | 1.5H | | 昼食会(情報交換会) | |
| | 13:00~15:00 15:15~17:15 | 4H | 講義 ・ 演習 | 「新入職員として周りから信頼される働き方」 ～自律型人材を目指すマインドとスキル～ | |
| 8月2日 (金) | 9:15~9:30 | | 受付 | | |
| | 9:30~12:30 | 3H | GW | あなたもなれる! 職場の課題を「宝物」に変える「新人」に! | |
| | 12:30~12:45 | | | 閉講式 | |

【2019（令和元）年度聴覚障害者関連施設等新入職員研修】

資料 6-1-②

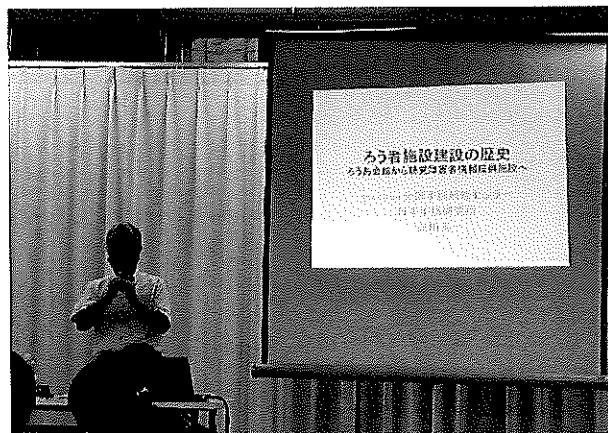


～グループワーク～

「チーム研修～課題を通して気づきを培う～」



～手話メイトさんによる観光ガイド～



～高田英一氏～

「聴覚障害者運動について」



～荒木真由美先生～

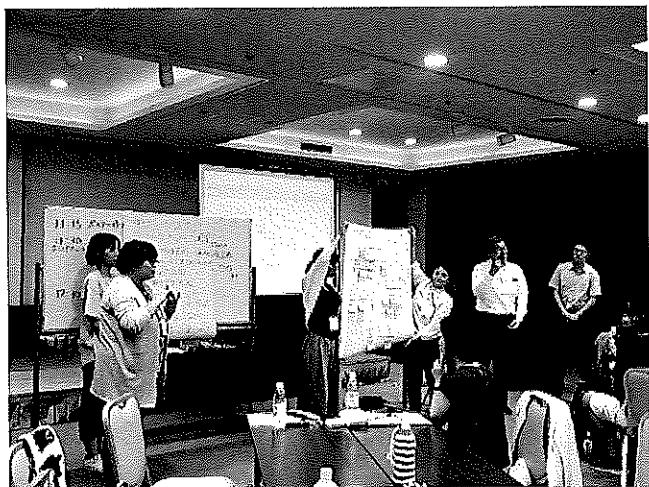
「新入職員として周りから信頼される働き方」

～自律型人材を目指すマインドとスキル～



～村松充氏～

「あなたもなれる！ 職場の課題を「宝物」に変える「新人」に！」



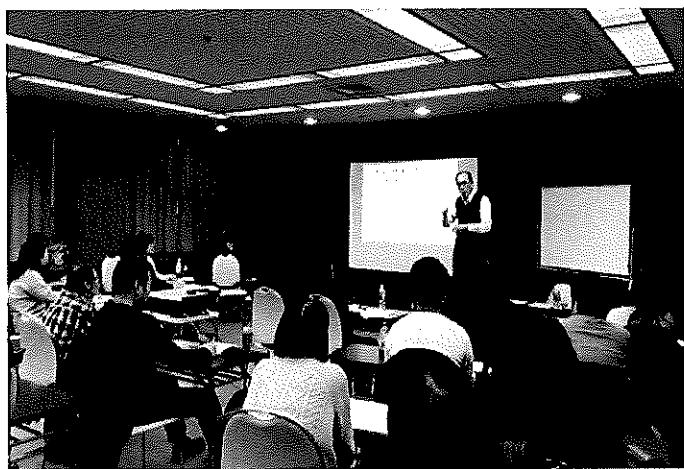
～グループ発表～

2019(令和元)年度 聴覚障害者関係施設等中堅職員研修 カリキュラム

| 月日 | 時 間 | カリキュラム | 講座名 | 講師 |
|-------|-------------|---------------|-----------------------------------|--------------------------------------|
| 1月27日 | 12:00~ | | 受付 | |
| | 12:15~ | 15m | 開講式・オリエンテーション | |
| | 12:30~14:30 | 2H 講義 | 聴覚障害者福祉の今後の展望 | 一般財団法人全日本ろうあ連盟 副理事長 小中 栄一氏 |
| 1月28日 | 14:40~17:40 | 3H 講義・演習 | 中堅職員としての心構え ～リーダーシップとフォロワーシップ～ | オフィス・スキッパー 代表 荒木 真由美氏 |
| | 9:15~9:30 | | 受付 | |
| | 9:30~11:30 | 2H 講義 | 地域共同と多職種連携 | 社会福祉法人 大阪聴覚障害者福祉会 専務理事 佐藤 修氏 |
| 1月28日 | 11:30~13:00 | 1.5H | 昼食会(情報交換会) | |
| | 13:00~16:00 | 3H グループワーク | 中堅職員が感じる 職場の課題解決ワークショップ | コーディネーター 全国手話研修センター 企画課 山崎 伸治氏 |

【2019（令和元）年度聴覚障害者関連施設等中堅職員研修】

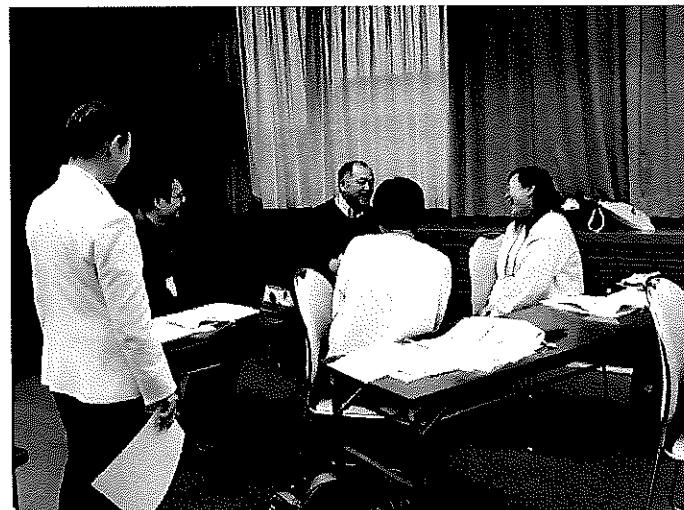
資料 6-2-②



～講義 小中栄一氏～
「聴覚障害者福祉と今後の展望」



～講義 荒木真由美氏～
「中堅職員としての心構え」
～リーダーシップとフォロワーシップ～



～講義 荒木真由美氏～
グループでの意見交換の様子



～講義 佐藤 修氏～
「地域共同と多職種連携」



～講義 山崎伸治氏～
「職場の課題解決ワークショップ」

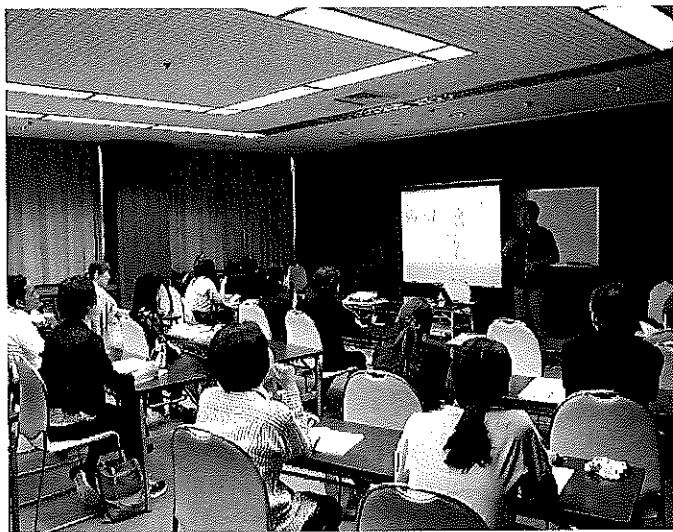


グループ発表の様子

2019(令和元)年度 聾学校等教職員に対する手話研修 カリキュラム

| 月 日 | 時 間 | 内 容 | | |
|------------|-------------------------------|---|--------------------------|-------------------|
| 8/5 (月) | 12:00~12:30 | 受付 | | |
| | 12:30~12:50 | 【開講式】(全コース共通) | | |
| | 13:00~15:00 (120分) | 【講 義】「ろう学校の思い出 ~年代ごとに語る~」 講師:ろう学校卒業生 | | |
| | 15:15~17:15 (120分) | 【講 義】「ろう教育の歴史と現在 そして今後の展望」 講師 岩手県立盛岡聴覚支援学校 校長 石川 敬氏 | | |
| | 17:45~19:45 | 交 流 会 | | |
| 8/6 (火) | | Aコース(初心者コース) | Bコース(中級コース) | Cコース(上級コース) |
| | 1時間目 9:30~11:00 (90分) | 自己紹介をしましょう (名前・家族・数詞) | 表情豊かに、具体的に表現してみましょう | 手話の特徴について学びましょう |
| | 2時間目 11:15~12:45 (90分) | 自己紹介をしましょう (趣味・仕事・住所) | 主語をわかりやすく表現してみましょう | 手話の特徴を使って伝え合いましょう |
| | 昼食 12:45~13:45 | 昼 休 み | | |
| | 3時間目 13:45~15:15 (90分) | 話してみましょう (時の表現) | 空間活用・同時性などをつかって表現してみましょう | 学んだことを活かして会話しましょう |
| | 4時間目 15:30~16:00 (30分) | 学校のことを話しましょう | 学校のことを話しましょう | 学校のことを話しましょう |
| | 5時間目 16:00~17:40 (100分) | 合 同 学 習 (テーマに沿って手話で発表しましょう) | | |
| 8/7 (水) | 10:00~12:00 (120分) | 【講 義】「ろう乳幼児を巡る現状と課題」 講師 九州大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科学分野 教授 中川 尚志氏 | | |
| | 12:00~12:30 | 【閉講式】(全コース共通) | | |

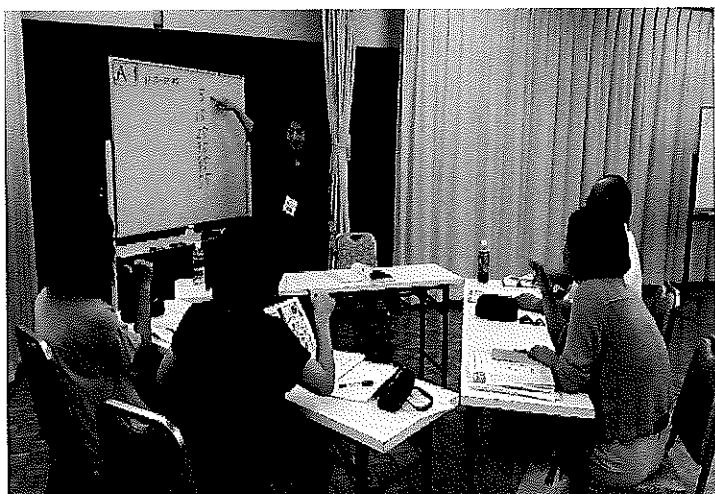
【2019（令和元）年度聾学校等教職員に対する手話研修】



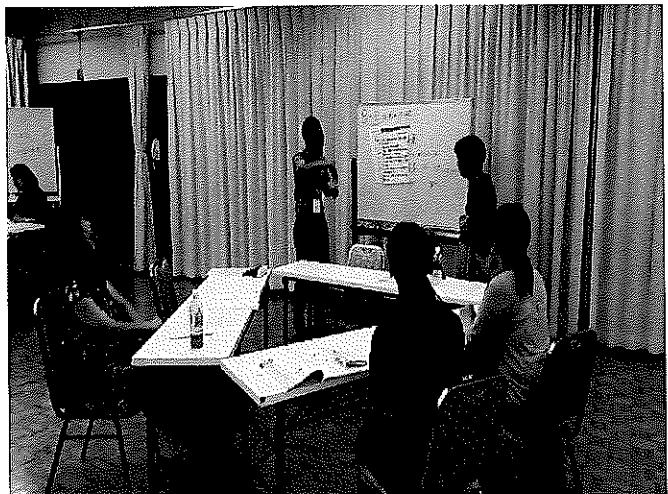
～ろう学校卒業生による講演～
「ろう学校の思い出～年代ごとに語る～」



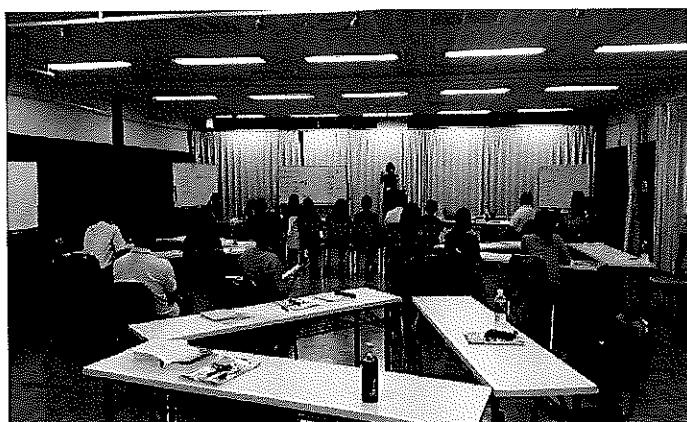
～岩手県立盛岡聴覚支援校長による講演の様子～
「ろう教育の歴史と現在 そして今後の展望」



～実技講習の様子①～



～実技講習の様子②～



～実技講習の様子③～



～講演の様子～
「ろう乳幼児を巡る現状と課題」

2019（令和元）年度 講師派遣及び斡旋

| 派遣 斡旋 | 内 容 | 依 頼 先 | 備 考 |
|----------|----------------------------|-----------------------|-------------------------|
| 派遣 5件 | 手話奉仕員養成指導講師養成講習会 | 一般社団法人 三重県聴覚障害者協会 | 6月～10月 (全4回) |
| | 講師研修会 | 特定非営利活動法人 神戸ろうあ協会 | 6月29日(土) 14:00～15:30 |
| | 手話通訳者「手話通訳Ⅰ」 養成担当講師連続講座 | 一般社団法人 宮城県聴覚障害者福祉会 | 7月～2020年3月 (全8回) |
| | 登録手話通訳者現任研修 | 伊勢市健康福祉部 障がい福祉課 | 10月26日(土) |
| | 手話奉仕員養成講師養成研修会 | 高崎市聴覚障害者協会 | 11月24日(日) 2月29日(土) * |
| 斡旋 8件 | 手話通訳士養成研修会 | 青森県聴覚障害者情報センター | 5月18日(土) |
| | 手話通訳士養成講座 | 和歌山県聴覚障害者情報センター | 7月20日(土) 13:00～16:00 |
| | 手話奉仕員養成講座講師研修会 | 静岡市ろうあ協会・静岡市登録手話通訳者の会 | 7月21日(日) |
| | 手話通訳者現任研修 | 香川県聴覚障害者センター | 9月8日(日) 13:30～15:30 |
| | 岡山市手話学校講師研修 | 岡山市手話学校講師団 | 1月13日(月・祝) |
| | 手話通訳者養成講座講師研修会 | 群馬県聴覚障害者コミュニケーションプラザ | 2月15日(土)～ 16日(日) |
| | 講師団講師研修会 | 広島県ろうあ連盟 | 3月1日(日) |
| | 札幌市 手話講師育成講座* | 公益社団法人 札幌聴覚障害者協会 | 3月15日(日) |

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

事業報告関係資料

6-1. 全国手話検定試験 報告資料

資料9-1

1. 受験申込状況

第14回 全国手話検定試験 受験申込状況

| 会場コード | ブロック | 試験会場 | 5級 | 4級 | 3級 | 2級 | 準1級 | 1級 | 合計 | 第13回最終 | 増減 | |
|--------|------|--------|-------|-------|-------|-------|-----|-----|--------|--------|-----|--|
| ア | 北海道 | 1. 札幌 | 96 | 87 | 87 | 45 | 17 | 10 | 342 | 386 | -44 | |
| | | 2.釧路 | 7 | 9 | 8 | 9 | 1 | 1 | 35 | 41 | -6 | |
| | | 3.旭川 | 23 | 30 | 65 | 17 | 4 | 5 | 144 | 149 | -5 | |
| | | 4.函館 | 7 | 4 | 4 | 3 | | | 18 | 21 | -3 | |
| イ | 東北 | 5.青森 | 21 | 17 | 21 | 16 | 3 | 2 | 80 | 63 | 17 | |
| ウ | | 6.岩手 | 24 | 10 | 26 | 7 | | | 67 | 55 | 12 | |
| エ | | 7.宮城 | 30 | 45 | 41 | 18 | 9 | 5 | 148 | 132 | 16 | |
| オ | | 8.秋田 | 18 | 25 | 18 | 13 | | | 74 | 84 | -10 | |
| カ | | 9.山形 | 7 | 15 | 14 | 5 | | | 41 | 46 | -5 | |
| キ | | 10.福島 | 33 | 41 | 39 | 17 | 11 | 7 | 148 | 169 | -21 | |
| ク | | 11.茨城 | 12 | 14 | | | 2 | 4 | 32 | 110 | -78 | |
| ケ | | 12.栃木 | 55 | 71 | 31 | 17 | | | 174 | 148 | 26 | |
| コ | | 13.群馬 | 41 | 53 | 79 | 33 | | | 206 | 299 | -93 | |
| サ | | 14.埼玉 | 67 | 47 | 84 | 60 | 29 | 31 | 318 | 249 | 69 | |
| シ | 関東 | 15.千葉 | 68 | 75 | 82 | 83 | 31 | 18 | 357 | 360 | -3 | |
| ス | | 16.東京 | 309 | 369 | 435 | 324 | 145 | 133 | 1,715 | 1,612 | 103 | |
| セ | | 17.神奈川 | 94 | 114 | 152 | 91 | 51 | 33 | 535 | 530 | 5 | |
| ソ | | 18.山梨 | 29 | 26 | 33 | 33 | 11 | 5 | 137 | 138 | -1 | |
| タ | 北信越 | 19.新潟 | 18 | 18 | 29 | 15 | 5 | 3 | 88 | 75 | 13 | |
| チ | | 20.長野 | 16 | 11 | 11 | | | | 38 | 48 | -10 | |
| ツ | | 21.富山 | 18 | 24 | 24 | 18 | 22 | 4 | 110 | 141 | -31 | |
| テ | | 22.石川 | 76 | 77 | 32 | 21 | | | 206 | 162 | 44 | |
| ト | | 23.福井 | 27 | 24 | 38 | 16 | 4 | 1 | 110 | 27 | 83 | |
| ナ | 東海 | 24.岐阜 | 25 | 39 | 48 | 25 | | | 137 | 181 | -44 | |
| ニ | | 25.静岡 | 32 | 44 | 55 | 36 | 25 | 16 | 208 | 239 | -31 | |
| ヌ | | 26.愛知 | 59 | 76 | 111 | 58 | | | 304 | 367 | -63 | |
| ネ | | 27.三重 | 30 | 55 | 50 | 15 | 13 | 13 | 176 | 151 | 25 | |
| ノ | 近畿 | 28.滋賀 | 46 | 57 | 49 | 18 | | | 170 | 127 | 43 | |
| ハ | | 29.京都 | 57 | 49 | 58 | 65 | 28 | 26 | 283 | 315 | -32 | |
| ヒ | | 30.大阪 | 185 | 221 | 357 | 174 | 65 | 62 | 1,064 | 1,030 | 34 | |
| フ | | 31.兵庫 | 82 | 145 | 138 | 79 | 24 | 19 | 487 | 506 | -19 | |
| ヘ | | 32.奈良 | 36 | 29 | 34 | 22 | | | 121 | 139 | -18 | |
| ホ | | 33.和歌山 | 39 | 47 | 38 | 38 | | | 162 | 142 | 20 | |
| マ | | 34.鳥取 | 25 | 28 | 22 | 15 | | | 90 | 142 | -52 | |
| ミ | 中國 | 35.島根 | 15 | 28 | 12 | 4 | | | 59 | 34 | 25 | |
| ム | | 36.岡山 | 47 | 71 | 38 | 36 | | | 192 | 176 | 16 | |
| メ | | 37.広島 | 49 | 59 | 65 | 41 | 14 | 8 | 236 | 180 | 56 | |
| モ | | 38.山口 | 8 | 21 | 22 | 6 | 13 | 4 | 74 | 51 | 23 | |
| ヤ | 四国 | 39.徳島 | 6 | 8 | 15 | 8 | | | 37 | 39 | -2 | |
| シ | | 40.香川 | 39 | 10 | 12 | 7 | 13 | 9 | 90 | 121 | -31 | |
| リ | | 41.愛媛 | 44 | 39 | 22 | 17 | | | 122 | 150 | -28 | |
| ル | | 42.高知 | 5 | 63 | 37 | 9 | 5 | 2 | 121 | 126 | -5 | |
| ユ | 九州 | 43.福岡 | 54 | 96 | 129 | 87 | 40 | 21 | 427 | 418 | 9 | |
| ヨ | | 44.佐賀 | 17 | 23 | | | | | 40 | 39 | 1 | |
| ラ | | 45.長崎 | 56 | 44 | 43 | 24 | | | 167 | 189 | -22 | |
| リ | | 46.熊本 | 24 | 31 | 20 | 13 | 2 | 4 | 94 | 111 | -17 | |
| ル | | 47.大分 | 25 | 23 | 73 | 14 | | | 135 | 165 | -30 | |
| レ | | 48.宮崎 | 24 | 22 | 40 | 17 | 11 | 11 | 125 | 128 | -3 | |
| ロ | | 49.延岡 | 11 | 17 | 15 | 9 | | | 52 | 29 | 23 | |
| ワ | 沖縄 | 50.都城 | 28 | 25 | 18 | 5 | | | 76 | 85 | -9 | |
| シ | | 51.鹿児島 | 45 | 37 | 38 | 19 | 11 | 9 | 159 | 208 | -49 | |
| リ | | 52.沖縄 | 41 | 50 | 48 | 18 | 10 | 12 | 179 | 171 | 8 | |
| ミ | | 53.宮古島 | 2 | 5 | 3 | | | | 10 | 19 | -9 | |
| ム | | 54.石垣 | 1 | 1 | 4 | | | | 6 | 10 | -4 | |
| 合計 | | | 2,253 | 2,669 | 2,967 | 1,740 | 619 | 478 | 10,726 | | | |
| 第13回最終 | | | 2,454 | 2,625 | 3,050 | 1,661 | 590 | 453 | 10,833 | | | |
| 増減 | | | -201 | 44 | -83 | 79 | 29 | 25 | -107 | | | |
| | | | | | | | | | 10,833 | | | |

資料9-2

「第14回全国手話検定試験」合否状況一覧（会場別）

注：申=申込者数、受=受験者数、合=合格者数（2019年10月、2020年1～3月実績分）

| 試験会場 | 5級(54会場) | | | 4級(54会場) | | | 3級(52会場) | | | 2級(49会場) | | | 準1級(29会場) | | | 1級(29会場) | | | 計 | | | 合格率(%) | |
|---------|----------|-------|-------|----------|-------|-------|----------|-------|-------|----------|-------|-------|-----------|-----|-----|----------|-----|-----|-------|-------|-------|--------|--|
| | 申 | 受 | 合 | 申 | 受 | 合 | 申 | 受 | 合 | 申 | 受 | 合 | 申 | 受 | 合 | 申 | 受 | 合 | 申 | 受 | 合 | | |
| 1 札幌 | 96 | 84 | 82 | 87 | 86 | 85 | 87 | 84 | 80 | 45 | 41 | 30 | 17 | 15 | 12 | 10 | 10 | 8 | 342 | 320 | 297 | 92.8 | |
| 2 鈴鹿 | 7 | 5 | 5 | 9 | 8 | 7 | 8 | 6 | 6 | 9 | 8 | 6 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 35 | 29 | 26 | 89.7 | |
| 3 旭川 | 23 | 20 | 20 | 30 | 28 | 28 | 65 | 62 | 58 | 17 | 17 | 11 | 4 | 4 | 1 | 5 | 5 | 5 | 144 | 136 | 123 | 90.4 | |
| 4 函館 | 7 | 7 | 7 | 4 | 4 | 4 | 4 | 2 | 2 | 3 | 3 | 1 | | | | | | | 18 | 16 | 14 | 87.5 | |
| 5 青森 | 21 | 20 | 20 | 17 | 17 | 17 | 21 | 18 | 15 | 16 | 13 | 11 | 3 | 3 | 3 | 2 | 2 | 0 | 80 | 73 | 66 | 90.4 | |
| 6 岩手 | 24 | 20 | 19 | 10 | 10 | 10 | 26 | 24 | 20 | 7 | 7 | 5 | | | | | | | 67 | 61 | 54 | 88.5 | |
| 7 宮城 | 30 | 27 | 29 | 45 | 37 | 33 | 41 | 27 | 27 | 18 | 15 | 14 | 9 | 9 | 8 | 5 | 5 | 4 | 148 | 120 | 115 | 95.8 | |
| 8 秋田 | 18 | 17 | 15 | 25 | 22 | 20 | 18 | 17 | 15 | 13 | 12 | 8 | | | | | | | 74 | 68 | 58 | 85.3 | |
| 9 山形 | 7 | 5 | 5 | 15 | 15 | 15 | 14 | 13 | 13 | 5 | 4 | 3 | | | | | | | 41 | 37 | 36 | 97.3 | |
| 10 福島 | 28 | 21 | 21 | 35 | 25 | 23 | 26 | 21 | 20 | 12 | 11 | 9 | 11 | 11 | 9 | 7 | 7 | 4 | 119 | 96 | 86 | 89.6 | |
| 11 茨城 | 12 | 12 | 12 | 14 | 14 | 14 | | | | | | | 2 | 2 | 1 | 4 | 4 | 4 | 32 | 32 | 31 | 96.9 | |
| 12 栃木 | 51 | 47 | 47 | 56 | 35 | 33 | 27 | 23 | 23 | 15 | 14 | 13 | | | | | | | 149 | 119 | 116 | 97.5 | |
| 13 群馬 | 36 | 28 | 28 | 43 | 37 | 35 | 63 | 43 | 41 | 29 | 25 | 25 | | | | | | | 171 | 133 | 129 | 97.0 | |
| 14 埼玉 | 46 | 38 | 34 | 31 | 29 | 29 | 57 | 48 | 41 | 44 | 38 | 35 | 29 | 26 | 16 | 31 | 28 | 20 | 238 | 207 | 175 | 84.5 | |
| 15 千葉 | 47 | 40 | 40 | 59 | 55 | 53 | 72 | 64 | 59 | 66 | 59 | 53 | 31 | 27 | 21 | 18 | 17 | 9 | 293 | 262 | 235 | 89.7 | |
| 16 東京 | 217 | 179 | 177 | 272 | 240 | 228 | 340 | 298 | 277 | 228 | 200 | 184 | 145 | 127 | 106 | 133 | 124 | 108 | 1,335 | 1,169 | 1,080 | 92.5 | |
| 17 神奈川 | 77 | 62 | 59 | 84 | 71 | 66 | 113 | 103 | 87 | 76 | 61 | 54 | 51 | 47 | 40 | 33 | 28 | 21 | 434 | 372 | 327 | 87.9 | |
| 18 山梨 | 25 | 23 | 23 | 17 | 16 | 16 | 32 | 31 | 29 | 29 | 26 | 25 | 11 | 9 | 6 | 5 | 5 | 2 | 119 | 110 | 100 | 90.9 | |
| 19 新潟 | 18 | 16 | 16 | 18 | 14 | 14 | 29 | 23 | 20 | 15 | 13 | 11 | 5 | 5 | 3 | 3 | 3 | 1 | 88 | 74 | 65 | 87.8 | |
| 20 長野 | 16 | 15 | 15 | 11 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | | | | | | | | | | 37 | 35 | 35 | 100.0 | |
| 21 富山 | 18 | 15 | 15 | 24 | 20 | 18 | 24 | 20 | 20 | 18 | 18 | 11 | 22 | 22 | 20 | 4 | 3 | 2 | 110 | 98 | 86 | 87.8 | |
| 22 石川 | 76 | 74 | 72 | 77 | 72 | 68 | 32 | 29 | 27 | 21 | 21 | 15 | | | | | | | 206 | 196 | 182 | 92.9 | |
| 23 福井 | 27 | 26 | 26 | 24 | 23 | 23 | 38 | 37 | 36 | 16 | 16 | 11 | 4 | 3 | 2 | 1 | 1 | 0 | 110 | 106 | 98 | 92.5 | |
| 24 岐阜 | 21 | 18 | 18 | 27 | 22 | 22 | 48 | 47 | 46 | 25 | 22 | 13 | | | | | | | 121 | 109 | 99 | 90.8 | |
| 25 静岡 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 | 25 | 23 | 19 | 16 | 14 | 12 | 48 | 38 | 32 | 84.2 | |
| 26 愛知 | 8 | 4 | 4 | 9 | 2 | 2 | 111 | 102 | 93 | 58 | 54 | 40 | | | | | | | 186 | 162 | 139 | 85.8 | |
| 27 三重 | 28 | 26 | 24 | 47 | 45 | 43 | 50 | 47 | 40 | 15 | 15 | 11 | 13 | 13 | 10 | 13 | 12 | 8 | 166 | 158 | 136 | 86.1 | |
| 28 滋賀 | 21 | 14 | 14 | 32 | 27 | 27 | 49 | 46 | 41 | 18 | 17 | 12 | | | | | | | 120 | 104 | 94 | 90.4 | |
| 29 京都 | 57 | 50 | 49 | 49 | 38 | 35 | 58 | 54 | 50 | 65 | 64 | 45 | 28 | 25 | 20 | 26 | 25 | 16 | 283 | 256 | 215 | 84.0 | |
| 30 大阪 | 76 | 51 | 47 | 85 | 54 | 53 | 357 | 338 | 285 | 174 | 161 | 107 | 65 | 57 | 45 | 62 | 59 | 37 | 819 | 720 | 574 | 79.7 | |
| 31 兵庫 | 26 | 14 | 14 | 54 | 38 | 38 | 138 | 125 | 111 | 79 | 73 | 54 | 24 | 18 | 11 | 19 | 17 | 9 | 340 | 285 | 237 | 83.2 | |
| 32 奈良 | 36 | 32 | 31 | 28 | 24 | 23 | 34 | 30 | 28 | 22 | 20 | 16 | | | | | | | 120 | 106 | 98 | 92.5 | |
| 33 和歌山 | 5 | 1 | 1 | 9 | 2 | 2 | 38 | 37 | 33 | 38 | 37 | 24 | | | | | | | 90 | 77 | 60 | 77.9 | |
| 34 鳥取 | 25 | 24 | 24 | 28 | 26 | 26 | 22 | 22 | 21 | 15 | 13 | 11 | | | | | | | 90 | 85 | 82 | 96.5 | |
| 35 島根 | 15 | 13 | 13 | 28 | 27 | 20 | 12 | 11 | 11 | 4 | 4 | 3 | | | | | | | 59 | 55 | 47 | 85.5 | |
| 36 岡山 | 47 | 42 | 41 | 71 | 70 | 68 | 38 | 38 | 36 | 36 | 33 | 29 | | | | | | | 192 | 183 | 174 | 95.1 | |
| 37 広島 | 49 | 42 | 42 | 59 | 52 | 51 | 65 | 65 | 62 | 41 | 41 | 33 | 14 | 13 | 11 | 8 | 8 | 6 | 236 | 221 | 205 | 92.8 | |
| 38 山口 | 8 | 7 | 7 | 21 | 19 | 19 | 22 | 19 | 19 | 6 | 5 | 2 | 13 | 13 | 10 | 4 | 4 | 2 | 74 | 67 | 59 | 88.1 | |
| 39 徳島 | 6 | 5 | 5 | 8 | 7 | 7 | 15 | 15 | 15 | 8 | 8 | 7 | | | | | | | 37 | 35 | 34 | 97.1 | |
| 40 香川 | 39 | 37 | 37 | 10 | 10 | 8 | 12 | 10 | 10 | 7 | 7 | 5 | 13 | 12 | 11 | 9 | 8 | 2 | 90 | 84 | 73 | 86.9 | |
| 41 愛媛 | 44 | 41 | 39 | 39 | 27 | 27 | 22 | 20 | 20 | 17 | 17 | 13 | | | | | | | 122 | 105 | 99 | 94.3 | |
| 42 高知 | 5 | 3 | 3 | 63 | 51 | 46 | 37 | 28 | 28 | 9 | 8 | 7 | 5 | 5 | 5 | 2 | 2 | 0 | 121 | 97 | 89 | 91.8 | |
| 43 福岡 | 54 | 49 | 47 | 96 | 92 | 82 | 129 | 120 | 107 | 87 | 79 | 50 | 40 | 35 | 23 | 21 | 20 | 16 | 427 | 395 | 325 | 82.3 | |
| 44 佐賀 | 17 | 15 | 15 | 23 | 22 | 22 | | | | | | | | | | | | | 40 | 37 | 37 | 100.0 | |
| 45 長崎 | 56 | 54 | 54 | 44 | 42 | 42 | 43 | 38 | 35 | 24 | 21 | 16 | | | | | | | 167 | 155 | 147 | 94.8 | |
| 46 熊本 | 24 | 23 | 22 | 31 | 30 | 24 | 20 | 19 | 18 | 13 | 12 | 10 | 2 | 2 | 1 | 4 | 4 | 3 | 94 | 90 | 78 | 86.7 | |
| 47 大分 | 25 | 23 | 23 | 23 | 22 | 20 | 73 | 69 | 66 | 14 | 14 | 8 | | | | | | | 135 | 128 | 117 | 91.4 | |
| 48 宮崎 | 24 | 23 | 23 | 22 | 20 | 20 | 40 | 36 | 35 | 17 | 16 | 13 | 11 | 9 | 7 | 11 | 11 | 5 | 125 | 115 | 103 | 89.6 | |
| 49 延岡 | 11 | 11 | 11 | 17 | 16 | 16 | 15 | 15 | 10 | 9 | 9 | 6 | | | | | | | 52 | 51 | 43 | 84.3 | |
| 50 都城 | 28 | 26 | 26 | 25 | 21 | 19 | 18 | 18 | 16 | 5 | 5 | 5 | | | | | | | 76 | 70 | 66 | 94.3 | |
| 51 鹿児島 | 45 | 41 | 40 | 37 | 35 | 35 | 38 | 37 | 36 | 19 | 18 | 14 | 11 | 10 | 6 | 9 | 9 | 9 | 159 | 150 | 140 | 93.3 | |
| 52 沖縄 | 41 | 36 | 36 | 50 | 45 | 34 | 48 | 45 | 37 | 18 | 15 | 10 | 10 | 9 | 8 | 12 | 10 | 6 | 179 | 160 | 131 | 81.9 | |
| 53 宮古島 | 2 | 1 | 1 | 5 | 0 | 0 | 3 | 3 | 3 | | | | | | | | | | 10 | 4 | 4 | 100.0 | |
| 54 石垣 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 4 | 4 | 4 | | | | | | | | | | 6 | 6 | 6 | 100.0 | |
| 合計 | 1,772 | 1,528 | 1,498 | 2,050 | 1,775 | 1,681 | 2,708 | 2,461 | 2,242 | 1,547 | 1,411 | 1,100 | 619 | 555 | 436 | 478 | 446 | 320 | 9,174 | 8,176 | 7,277 | 89.0 | |
| 合格率(%) | 98.0 | | | 94.7 | | | 91.1 | | | 78.0 | | | 78.6 | | | 71.7 | | | | 89.0 | | | |
| 第13回合格率 | 97.4 | | | 94.5 | | | 91.9 | | | 86.5 | | | 82.1 | | | 81.3 | | | | | | | |

団体試験（別日程） 開催団体・合否状況一覧表

資料 10

2020(令和2)年5月20日現在

第14回全国手話検定試験団体試験（別日程） 合否状況一覧表

| | 受験 申込者数 | 欠席者数 | 実験者数 | 合格者数 | 不合格者数 | 合格率 (%) |
|---------------|------------|------|------|------|-------|------------|
| 総合計（5級～1級の全級） | 1,004 | 37 | 967 | 897 | 70 | 92.8 |

| 地域名 | 実施団体（学校）名 実施日 | 受験 申込者数 | 欠席者数 | 5級 | | | | 4級 | | | | 3級 | | | |
|--------------|--|------------|------|------|------|-------|------------|------|------|-------|------------|------|------|-------|------------|
| | | | | 実験者数 | 合格者数 | 不合格者数 | 合格率 (%) | 実験者数 | 合格者数 | 不合格者数 | 合格率 (%) | 実験者数 | 合格者数 | 不合格者数 | 合格率 (%) |
| 北海道 | ① 光堺学園女子短期大学 9/26(木) | 20 | 0 | 20 | 20 | 0 | 100.0 | | | | | | | | |
| | ② (上川郡) 新得町役場 7/20(土) | 37 | 1 | | | | | 15 | 10 | 5 | 66.7 | 21 | 20 | 1 | 95.2 |
| 岩手 | ① 厚生大学北上福祉教育専門学校 9/4(水) | 21 | 2 | 19 | 18 | 1 | 94.7 | | | | | | | | |
| | ② 福島県立いわき総合高等学校 9/21(土) | 18 | 1 | | | | | 17 | 17 | 0 | 100.0 | | | | |
| 福島 | ③ 東日本国際大学 附属昌平高等学校 9/28(土)と2020/2/8(土) | 16 | 0 | | | | | 5 | 4 | 1 | 80.0 | 11 | 11 | 0 | 100.0 |
| | 9/28(土)と2020/2/8(土) | 16 | 0 | 5 | 4 | 1 | 80.0 | 11 | 11 | 0 | 100.0 | | | | |
| 群馬 | ② 群馬大学 9/7(土) | 26 | 3 | 10 | 10 | 0 | 100.0 | 12 | 12 | 0 | 100.0 | 1 | 1 | 0 | 100.0 |
| 栃木 | ① 栃木県立高浜高等学校 2020/3/18(火) | 11 | | | | | | 6 | | | | 5 | | | |
| 新潟 | ① 新潟県立長岡高等学校 8/29(木) | 44 | 2 | 14 | 14 | 0 | 100.0 | 19 | 19 | 0 | 100.0 | 9 | 9 | 0 | 100.0 |
| 静岡 | ① 静岡県立 沼津聴覚特別支援学校 2020/2/1(土) | 14 | 0 | | | | | 5 | 5 | 0 | 100.0 | 9 | 9 | 0 | 100.0 |
| | ② 静岡インターナショナル・ エア・リゾート専門学校 12/8(金) | 44 | 0 | 44 | 44 | 0 | 100.0 | | | | | | | | |
| | ③ 静岡県立熱海高等学校 2020/1/25(土) | 27 | 0 | 10 | 9 | 1 | 90.0 | 12 | 12 | 0 | 100.0 | 5 | 5 | 0 | 100.0 |
| | ⑤ 御殿場西高等学校 12/12(木) | 16 | 0 | 9 | 9 | 0 | 100.0 | 7 | 6 | 1 | 85.7 | | | | |
| 愛知 | ① 鈴デンサー西尾・善明製作所 2020/2/2(日) | 41 | 1 | | | | | 26 | 25 | 1 | 96.2 | 8 | 7 | 1 | 87.5 |
| 三重 | ① 三重県立明野高等学校 11/23(土) | 28 | 1 | | | | | 27 | 26 | 1 | 96.3 | | | | |
| | ② 三重県立昂学園高等学校 11/23(土) | 3 | 0 | 3 | 3 | 0 | 100.0 | | | | | | | | |
| 京都 | ① 京都栄養医療専門学校 7/28(金) | 58 | 0 | 58 | 58 | 0 | 100.0 | | | | | | | | |
| | ② 龍谷大学手話講座 7/21(土)と2020/3/1(土) | 12 | 0 | | | | | 12 | 11 | 1 | 91.7 | | | | |
| | ③ 京都見覚言語障害者福祉協会 2020/2/13(木) | 18 | 0 | | | | | | | | | 18 | 16 | 2 | 88.9 |
| 大阪 | ① ホスピタリティ・ツーリズム 専門学校大阪 9/27(金) | 117 | 5 | 105 | 101 | 4 | 96.2 | 7 | 7 | 0 | 100.0 | | | | |
| | ② 大阪偕星学園高等学校 11/12(火) | 10 | 0 | 10 | 10 | 0 | 100.0 | | | | | | | | |
| 合計（5級、4級、3級） | | 950 | 34 | 521 | 504 | 17 | 96.7 | 254 | 232 | 22 | 91.3 | 141 | 130 | 11 | 92.2 |

| 受験申込者数（準1級はなし） | 受験 申込者数 | 欠席者数 | 5級 | | 4級 | | 3級 | | 2級 | | 準1級 | | 1級 | |
|----------------|------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | | | 申込者数 | 欠席者数 |
| | 1,004 | 37 | 537 | 16 | 269 | 15 | 145 | 4 | 46 | 2 | | | 7 | 0 |

2020(令和2)年5月20日現在

第14回全国手話検定試験団体試験（別日程） 合否状況一覧表

| | 受験 申込者数 | 欠席者数 | 実験者数 | 合格者数 | 不格者数 | 合格率 (%) |
|---------------|------------|------|------|------|------|------------|
| 総合計（5級～1級の全級） | 1,004 | 37 | 967 | 897 | 70 | 92.8 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|---|---|----|-----|-----|----|------|-------|-----|----|------|-------|-----|----|------|-------|
| 兵庫 | ③ | (社福)ひょうご英観言語福祉事業 協会 淡路ふくろうの郷 2020/2/22(土) | 12 | 0 | | | | | 7 | 4 | 3 | 57.1 | 5 | 4 | 1 | 80.0 |
| | ⑥ | 西脇市役所 2020/2/29(土) | 13 | 0 | | | | | | | | | 13 | 12 | 1 | 92.3 |
| 山口 | ① | 萩市役所 2020/2/22(土) | 29 | 0 | 29 | 27 | 2 | 93.1 | | | | | | | | |
| | ② | 中村女子国高等福祉専攻科 9/6(金) | 8 | 0 | 8 | 8 | 0 | 100.0 | | | | | | | | |
| 鳥取 | ① | 鳥取県立鳥取聴学校 2020/1/25(土) | 9 | 0 | | | | | | | | | 9 | 8 | 1 | 88.9 |
| | ② | 鳥取県立岩美高等学校 2020/2/15(土) | 42 | 0 | 16 | 11 | 5 | 68.8 | 21 | 17 | 4 | 81.0 | 5 | 4 | 1 | 80.0 |
| 香川 | ① | *5級・4級・3級実施 | | | | | | | | | | | | | | |
| | ① | 学校法人穴吹学園 穴吹医療大学校 2020/2/9(日) | 61 | 2 | 59 | 59 | 0 | 100.0 | | | | | | | | |
| 愛媛 | ① | 愛媛十全医療学院 8/4(日) | 54 | 0 | 54 | 53 | 1 | 98.1 | | | | | | | | |
| 高知 | ① | 高知福祉専門学校 9/30(月)と2020/1/24(金) | 51 | 6 | 30 | 30 | 0 | 100.0 | 15 | 15 | 0 | 100.0 | | | | |
| | ② | 龍馬着流ふくし専門学校 9/14(土)と2020/2/11(火・祝) | 18 | 2 | | | | | | | | | 7 | 7 | 0 | 100.0 |
| | | 9/14(土)と2020/2/11(火・祝) | | | | | | | | | | | 9 | 8 | 1 | 88.9 |
| | ③ | 平成福祉専門学校 9/20(日) | 34 | 2 | | | | | 32 | 27 | 5 | 84.4 | | | | |
| 福岡 | ① | 福岡県立直方特別支援学校 2020/1/25(土) | 33 | 0 | 18 | 16 | 2 | 88.9 | 4 | 4 | 0 | 100.0 | 11 | 9 | 2 | 81.8 |
| 合計（5級、4級、3級） | | 950 | 34 | 521 | 504 | 17 | 96.7 | 254 | 232 | 22 | 91.3 | 141 | 130 | 11 | 92.2 | |

| 地域名 | 学校名 | 受験 申込者数 | 欠席者数 | 2級 | | | | 準1級 | | | | 1級 | | | |
|---------------|-----------------------------------|------------|------|------|------|------|------------|------|------|------|------------|------|------|------|------------|
| | | | | 実験者数 | 合格者数 | 不格者数 | 合格率 (%) | 実験者数 | 合格者数 | 不格者数 | 合格率 (%) | 実験者数 | 合格者数 | 不格者数 | 合格率 (%) |
| 群馬 | ① 群馬大学 9/7(土) | 20 | 1 | 19 | 10 | 9 | 52.6 | | | | | | | | |
| | *5級・4級・3級・2級実施 | | | | | | | | | | | | | | |
| 京都 | ② 龍谷大学手話講座 7/27(土)と2020/3/7(土) | 9 | 1 | 8 | 5 | 3 | 62.5 | | | | | | | | |
| | *4級・2級実施 | | | | | | | | | | | | | | |
| 京都 | ③ 京都競観言語障害者福祉協会 2020/2/13(木) | 8 | 0 | 8 | 6 | 2 | 75.0 | | | | | | | | |
| | *3級・2級・1級実施 | | | | | | | | | | | | | | |
| 鳥取 | ① 鳥取県立鳥取聴学校 2020/1/25(土) | 17 | 1 | 9 | 4 | 5 | 44.4 | | | | | 7 | 6 | 1 | 85.7 |
| | *3級・2級・1級実施 | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計（2級、準1級、1級） | | 54 | 3 | 44 | 25 | 19 | 56.8 | 0 | 0 | 0 | - | 7 | 6 | 1 | 85.7 |

2. 委員会・作業部会について

(1) 全国手話検定委員会からの業務報告

全国手話検定委員会の開催状況

資料 11

| 回 | 開催日 | 内 容 | 出欠状況 |
|----------|-----------|--|--|
| 第 68(1)回 | 5/15 (水) | ○第 13 回全国手話検定試験業務報告 ○第 14 回全国手話検定試験実施(現況報告) ○第 13 回全国手話検定試験決算報告 ○第 14 回全国手話検定試験予算・事業計画他 | 出席 7 名 欠席 3 名 ほか 1 名 |
| 第 69(2)回 | 8/7 (水) | ○第 14 回全国手話検定試験中間業務報告 ○第 14 回全国手話検定試験 試験問題確定他 | 出席 7 名 欠席 3 名 (委任 2 名) ほか 1 名 |
| 第 70(3)回 | 12/18 (水) | ○第 14 回全国手話検定試験中間業務報告 ○第 14 回全国手話検定試験 合否判定 ○第 14 回全国手話検定試験決算見込み報告 ○第 15 回全国手話検定試験予算・事業計画他 | 出席 7 名 欠席 3 名 (委任 0 名) ほか 1 名 |
| 第 71(4)回 | 2/4 (火) | ○第 14 回全国手話検定試験中間業務報告 ○第 14 回全国手話検定試験決算見込み報告 ○第 15 回全国手話検定試験予算・事業計画他 ○2020 年度年間計画 | 出席 7 名 欠席 3 名 (委任 2 名) ほか 1 名 |

(2) 「出題・採点」作業部会からの業務報告

「出題・採点」作業部会の開催状況

資料 12-1

| 回 | 開催日 | 内 容 | 出欠状況 |
|--------------------|----------------|---------------------------------|-------------------|
| 第 142(1)回 (合同) | 4/10(水) | ○面接委員研修 ○試験問題作成 | 出席 10 名 欠席 2 名 |
| 第 143(2)回 (合同) | 4/24(水) | ○試験の実施 ○試験問題の作成、モデル候補者 | 出席 8 名 欠席 4 名 |
| 第 144(3)回 (5G) | 5/1-2(水-木) | ○試験問題の作成 | 出席 5 名 欠席 1 名 |
| 第 145(4)回 (2G) | 5/8(水) | ○試験問題の作成 | 出席 4 名 欠席 2 名 |
| 第 146(5)回 (2G) | 5/22(水) | ○試験問題の作成 | 出席 9 名 欠席 3 名 |
| 第 147(6)回 合同 | 6/5(水) | ○試験問題の作成 | 出席 9 名 欠席 3 名 |
| 第 148(7)回 合同 | 6/27(木) | ○試験問題の確認(収録前) | 出席 9 名 欠席 3 名 |
| 7/4(木)～7/30(火) | | ○出題のためのモデル収録(6日間) モデル(6名) | 立会各 2 名 |
| 第 149(8)回 (合同) | 7/31 (水) | ○試験問題の確認(収録後) ○質問表の作成 | 出席 10 名 欠席 2 名 |
| 第 150(9)回 (合同) | 11/12 (火) | ○再評価作業 | 出席 8 名 欠席 4 名 |
| 第 151(10)回 (合同) | 11/13 (水) | ○再評価作業 | 出席 9 名 欠席 3 名 |
| 第 152(11)回 (合同) | 11/14 (木) | ○再試験問題(5 級～2 級)の作成案 | 出席 5 名 欠席 7 名 |
| 第 153(12)回 (合同) | 2/26 (水) | ○業務総括 ○2020 年度年間計画、試験問題作成方針等 | 出席 6 名 欠席 6 名 |
| 第 154(13)回 (合同) | 3/24 (火) 中止 | 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 | |

(3)「出版・講習」作業部会からの業務報告

資料 12-2

「出版・講習」作業部会の開催状況

| 回 | 開催日 | 内 容 | 出欠状況 |
|----------|---------|--|----------------|
| 第 44(1)回 | 5/11(土) | ○受験者のための学習セミナー（教材の確認） ○受験者ための学習セミナー講師養成講座 | 出席 5名 欠席 1名 |
| 第 45(2)回 | 12/1(日) | ○受験者のための学習セミナーの総括 ○受験者ための学習セミナー講師養成講座の総括 ○受験者のための学習セミナー（2020年度作製）他 | 出席 5名 欠席 1名 |
| 第 46(3)回 | 2/2(日) | ○受験者のための学習セミナー（2020年度確認）他 | 出席 4名 欠席 2名 |

※学習書として『これで合格！2019全国手話検定試験DVD付き 第13回全国手話検定試験解説集』中央法規出版より発行（2019年6月20日付）。なお、『これで合格！2020全国手話検定試験DVD付き 第14回全国手話検定試験解説集』作成準備中です。

(4)「あり方検討」・「仮称）こども手話検定試験創設」作業部会からの業務報告

資料 12-3

「あり方検討」・「仮称）こども手話検定試験創設」作業部会の開催状況

| 回 | 開催日 | 内 容 | 出欠状況 |
|--------------------------|------------------|--|----------------------------|
| 第 4(1)回 | 5/7(火) | ○「全国手話検定試験」に係る諸問題について ○仮称）こども手話検定試験創設事業について | 出席 6名 欠席 0名 |
| 第 5(2)回 第 1回 (こども) | 11/18(月) 同日開催 | ○「全国手話検定試験」について他 ○仮称）こども手話検定試験創設に向けて他 | 出席 4名/欠席 2名 出席 5名/欠席 1名 |
| 第 6(3)回 第 2回 (こども) | 2/3(月) 同日開催 | ○「全国手話検定試験」についてほか ○仮称）こども手話検定試験創設に向けて他 | 出席 4名/欠席 2名 出席 5名/欠席 1名 |

3. 説明会の実施について

(1) 第14回全国手話検定試験 説明会（全国ろうあ者大会：宮城）

資料 13

| 日 時 | 会 場 | 出席数 |
|------------------------------------|-----------------------|-------------------------|
| 6月14日（金）17:25～18:20 (受付：17:00～) | 仙台国際センター 展示棟1階会議室2 | 63名（50団体） R：58名、K：5名 |

(2) 地域試験委員会代表者および面接委員責任者会議（9月7日全国手話研修センター）

| 日 時 | 会 場 | 出席数 |
|-----------------------------------|------------------------|--------------------------|
| 9月7日（土）13:15～16:30 (受付：13:00～) | 全国手話研修センター 地下「スタジオ」 | 33名（30団体） R：19名、K：14名 |

4. 「受験者のための学習セミナー」講師養成講座について

資料 14-1

① 開催日：6月22日（土）・23日（日）

② 開催場所：

札幌会場（札幌市視聴覚障がい者情報センター）／富山会場（富山県聴覚障害者センター）

③ 講師：高嶋 正博氏（札幌会場）／小中 栄一氏・中橋 道紀氏（富山会場）

④ 受講者数：16名（R7名/K9名）

⑤ 日程表 下記の表のとおりです。

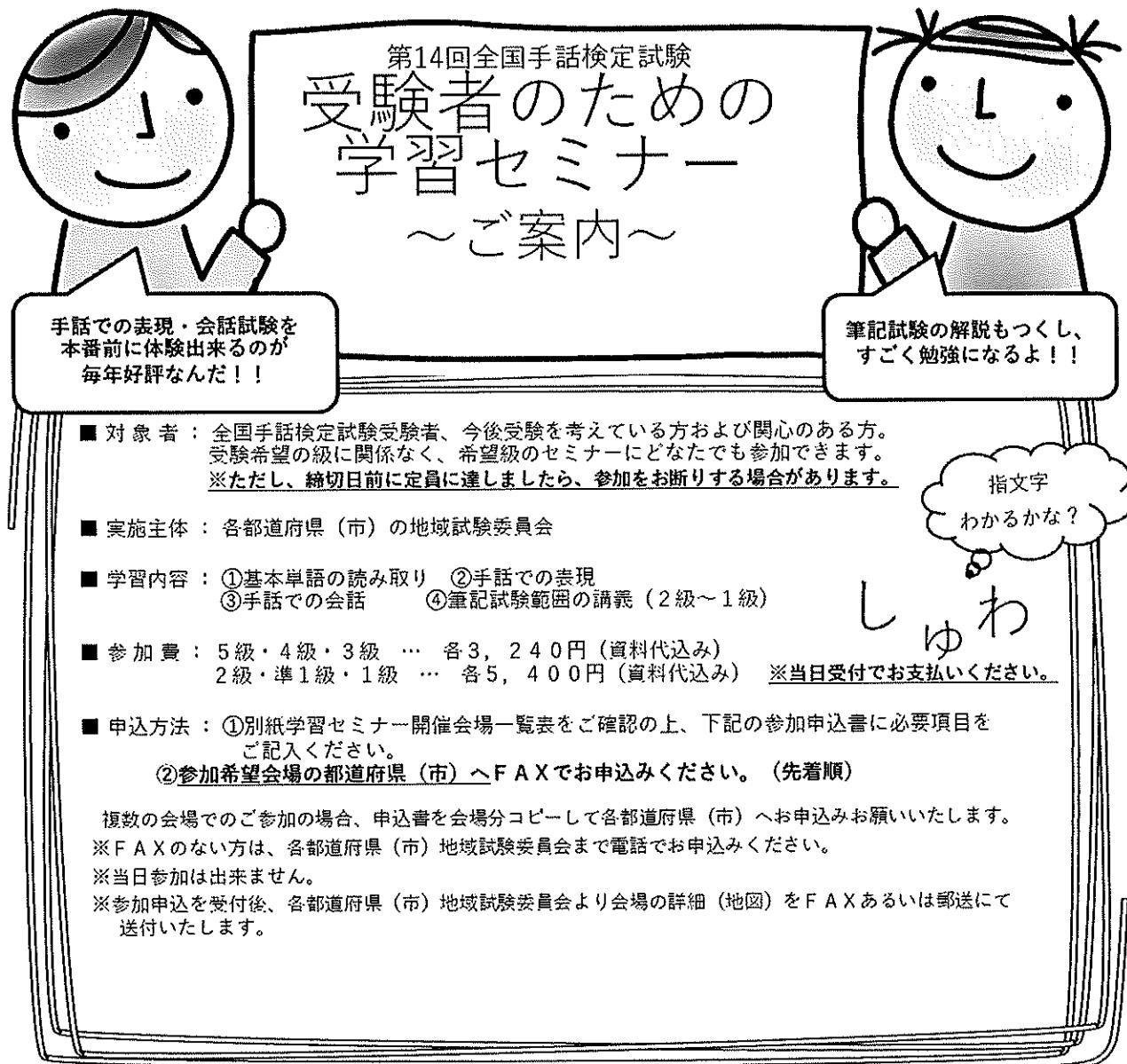
| 日 程 | 時 間 | 所要時間 | 内 容 |
|--------------|-------------|------|--|
| 【1日目】 (土) | 12:30~13:00 | 30分 | 受付 |
| | 13:00~13:10 | 10分 | 開講式 |
| | 13:10~13:40 | 30分 | 講義① 全国手話検定試験実施の概要 ～受験者のための学習セミナーの在り方について～ |
| | 13:40~14:10 | 30分 | 講義② 学習セミナーにおける講師の役割 |
| | 14:10~14:20 | 10分 | 休憩 |
| | 14:20~15:20 | 60分 | グループ討議・発表 |
| | 15:20~15:30 | 10分 | 休憩 |
| | 15:30~17:00 | 90分 | 講座① 読み取り試験（5級～3級） |
| | | | |
| | | | |
| 【2日目】 (日) | 9:00~9:30 | 30分 | 受付 |
| | 9:30~10:40 | 70分 | 講座② 読み取り試験（2級・準1級） |
| | 10:40~10:50 | 10分 | 休憩 |
| | 10:50~12:10 | 80分 | 講座③ 筆記試験（2級・準1級） |
| | 12:10~12:50 | 40分 | 休憩（昼食） |
| | 12:50~14:10 | 80分 | 講座④ 読み取り試験（1級）・筆記試験（1級） |
| | 14:10~14:20 | 10分 | 休憩 |
| | 14:20~15:20 | 60分 | 講座⑤表現・会話試験（5級・2級） |
| | 15:20~15:35 | 15分 | 総まとめ・閉講式 |

【2008年度～2019年度 修了者数（219名）】

| 年度 | 修了者数 | ろう者 | 健聴者 |
|----|------|------|-----|
| 合計 | 210名 | 111名 | 99名 |

5. 受験者のための学習セミナー 案内チラシ

資料 14-2



【お申込先】 参加希望会場の都道府県（市）へFAXでお申込みください。（申込先…別添参照）

| 希望会場 | 開催日 | 希望級 |
|-----------------|--|--------------------------|
| ※1会場のみ、ご記入ください。 | 月 日 () | 級 ※会場によって開催する級が異なります。 |
| フリガナ | | |
| 氏名 | (姓) | (名) |
| 住所 | 〒 | |
| 連絡先 | TEL | FAX |
| 特別配慮の 必要な有無 | ※どちらかを〇で囲んで下さい。 必要 • 不要 | |
| 試験申込級 | 5級 • 4級 • 3級 • 2級 • 準1級 • 1級 • 第14回全国手話検定試験 受験しない ※本試験（10/12・10/13・10/19開催）のお申込みは別途必要ですので、ご注意ください。 【申込期間：6/10（月）～8/12（月）】 | |

資料 14-3

2019年度「受験者のための学習セミナー」

| | 日程 | 開催地 | | 5級 | 4級 | 3級 | 2級 | 準1級 | 1級 | 合計 |
|---------------|------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-------|
| 1 | 9/14(土) | 北海道 | 札幌 | 31 | 23 | 15 | 11 | 3 | 2 | 85 |
| 2 | 9/15(日) | | 旭川 | 7 | 17 | 15 | 5 | | | 44 |
| 3 | 9/1(日) | 東北 | 福島 | | 8 | 6 | | | | 14 |
| 4 | 8/25(日) | 関東 | 栃木 | 30 | 10 | 4 | 5 | | | 49 |
| 5 | 9/28-9/29 | | 群馬 | 22 | 20 | 29 | 15 | | | 86 |
| 6 | 8/25-9/1 | | 埼玉 | 17 | 7 | 22 | 17 | | | 63 |
| 7 | 9/22-23,28 | | 東京 | 18 | 33 | 34 | 43 | 28 | 31 | 187 |
| 8 | 8/4(日) | | 神奈川 | 18 | 27 | | | | | 45 |
| 9 | 8/17-8/18 | | 神奈川 | | | 42 | 29 | 22 | 16 | 109 |
| 10 | 7/27-7/28 | | 山梨 | 7 | 10 | 16 | 9 | 5 | 3 | 50 |
| 11 | 8/3-8/4 | 北信越 | 福井 | 9 | | 17 | 12 | | | 38 |
| 12 | 9/1(日) | 東海 | 岐阜 | 12 | 20 | 20 | 12 | | | 64 |
| 13 | 9/23(月) | | 静岡 | | | 11 | 11 | 9 | 10 | 41 |
| 14 | 9/7(土) | | 三重 | | 19 | | 5 | | | 24 |
| 15 | 9/16(月) | 近畿 | 京都 | | | 35 | 25 | | | 60 |
| 16 | 8/3-8/4 | | 大阪 | 17 | 18 | 33 | 28 | 16 | 13 | 125 |
| 17 | 8/31(土) | | 兵庫 | 21 | 28 | | | | | 49 |
| 18 | 7/13(土) | 中国 | 鳥取 | | 7 | 9 | | | | 16 |
| 19 | 8/31(土) | | 岡山 | 9 | | | 5 | | | 14 |
| 20 | 7/21(日) | | 広島 | 25 | 27 | 21 | 23 | 7 | 2 | 105 |
| 21 | 7/28(日) | | 広島 | 16 | 8 | 11 | 7 | | | 42 |
| 22 | 8/24-8/25 | 四国 | 香川 | 7 | 8 | 9 | 7 | 4 | 3 | 38 |
| 23 | 8/25(日) | 九州 | 鹿児島 | 14 | | | | | 5 | 19 |
| 受講者数 (2019年度) | | | | 280 | 290 | 349 | 269 | 94 | 85 | 1,367 |
| 受講者数 (2018年度) | | | | 282 | 312 | 313 | 204 | 82 | 84 | 1,277 |

資料 15

6. 面接委員に関わる研修会

(1) 面接委員研修（受講状況）

(2) 面接委員スキルアップ研修（受講状況）

2019年度 面接委員に関わる研修受講状況

<面接委員研修>

| | 日程 | | 開催地 | | | 共通講義 | 5級 | 4級 | 3級 | 2級 | 準1級 | 1級 | 合計 |
|-----|---------|---------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|----|------|
| 1 | 7/27(土) | | 北海道 | 札幌 | 札幌 | 4 | | 10 | | 3 | | | 17 |
| 2 | 7/13(土) | 7/14(日) | 北海道 | 旭川 | 旭川 | 9 | 5 | 5 | 5 | 3 | 6 | 5 | 38 |
| 4 | 7/14(日) | 7/15(月) | 東北 | 青森 | 青森 | 8 | 4 | 4 | 4 | 6 | 6 | 6 | 38 |
| 3 | 6/23(日) | | 関東 | 東京 | 新宿区 | 10 | 7 | 8 | 9 | 7 | 6 | 6 | 53 |
| 5 | 6/29(土) | | 関東 | 東京 | 新宿区 | 12 | 9 | 9 | 10 | 9 | 7 | 6 | 62 |
| 6 | 8/04(日) | | 北信越 | 長野 | 長野 | 16 | 5 | 5 | 3 | 12 | | | 41 |
| 7 | 7/28(日) | | 東海 | 愛知 | 名古屋 | 11 | 7 | 8 | | 5 | | 7 | 38 |
| 8 | 7/21(日) | | 近畿 | 京都 | 京都 | 17 | | | 9 | 11 | 11 | 11 | 59 |
| 9 | 7/13(土) | | 近畿 | 大阪 | 大阪 | 33 | 25 | 25 | 26 | 20 | 11 | 11 | 151 |
| 10 | 7/27(土) | | 中国 | 鳥取 | 倉吉市 | 10 | | | 8 | 8 | 10 | 9 | 45 |
| 11 | 8/03(土) | | 中国 | 岡山 | 岡山 | 18 | 17 | 19 | 19 | 10 | 11 | 11 | 105 |
| 12 | 6/29(土) | 6/30(日) | 中国 | 広島 | 広島 | 5 | 4 | 4 | 4 | 3 | 4 | 4 | 28 |
| 13 | 9/01(日) | | 四国 | 愛媛 | 松山市 | 11 | 7 | 6 | 4 | 7 | | | 35 |
| 14 | 7/20(土) | | 九州 | 長崎 | 長崎 | 35 | 16 | 16 | 11 | 11 | | | 89 |
| 15 | 8/31(土) | 9/01(日) | 九州 | 熊本 | 熊本 | 14 | 12 | 12 | 12 | 11 | 11 | 11 | 83 |
| 16 | 6/16(日) | | 九州 | 大分 | 大分 | 7 | 6 | 6 | 7 | | | | 26 |
| 17 | 2/23(土) | | 九州 | 宮崎 | 宮崎 | 24 | 2 | 3 | 7 | 8 | 8 | 8 | 60 |
| 18 | 6/22(土) | 6/23(日) | 九州 | 鹿児島 | 鹿児島 | 12 | 5 | 4 | 4 | 2 | 4 | 4 | 35 |
| 合 計 | | | | | | 256 | 131 | 144 | 142 | 136 | 95 | 99 | 1003 |

<面接委員スキルアップ研修>

| | 日程 | | 開催地 | | | 共通講義 | 5級 | 4級 | 3級 | 2級 | 準1級 | 1級 | 合計 |
|-----|---------|----|-----|----|-----|------|----|----|----|----|-----|----|----|
| 1 | 7/07(日) | 中止 | 関東 | 東京 | 新宿区 | | | | | | | | 0 |
| 2 | 9/14(土) | | 近畿 | 大阪 | 大阪市 | | 5 | 5 | 5 | 2 | 2 | 2 | 21 |
| 3 | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 4 | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 5 | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 合 計 | | | | | | | 5 | 5 | 5 | 2 | 2 | 2 | 21 |

| | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|------|
| 総合計 | 256 | 136 | 149 | 147 | 138 | 97 | 101 | 1024 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|------|

手話のがっこう

～世界へ広げよう、手話のわ(和・輪)！～

あふる者の輪から学び、手話でのコミュニケーションの「わ」(和・輪)を広げるために
「手話のがっこう」をことしも開催します。

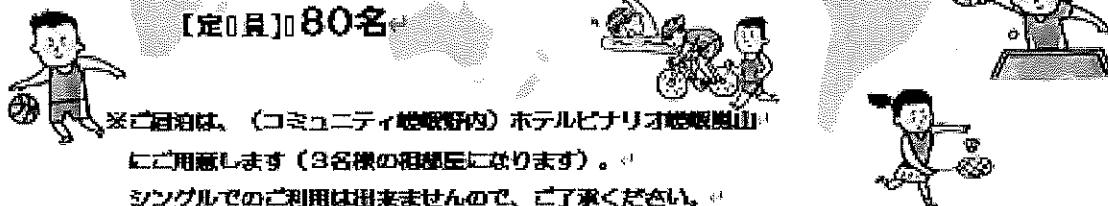
初めての方のご参加も大歓迎です！お申し込みをお待ちしています！

【開催日】2020年2月23日(日)～24日(月・祝日)

【会場】社会福祉法人全国手話研修センター(コミュニティ嵯峨野)

【参加費】① 1泊2日3食付(宿泊費・交流会費・昼食代付き)…17,600円
② 2日間日帰り(交流会費・昼食代付き)…12,100円
※1日のみの日帰りはありません。

【定員】80名



※ご宿泊は、(コミュニティ嵯峨野内) ホテルビナリオ嵯峨野山にご用意します(3名様の相部屋になります)。

シングルでのご利用は出来ませんので、ご了承ください。

※申込書(裏面)にご記入の上、FAXにてお申し込みください。

申込み締切日

2020年1月30日(木)

【1日目】

初めての方も

大歓迎！！

12:30～13:00受付

13:00～13:10オリエンテーション

13:30～15:00講演①「デフリンピックって、こんなに面白い！取材の現場から！」

(元「目で聴くテレビ」ディレクター)田原・重穂・氏)

15:15～16:45講演②「アスリートを支える手話通訳者の経験から！！」

(デフリンピック競技大会サムスン 2017 日本選手団手話通訳・長山・綾・氏)

18:00～20:00交流会(食事付)

←

【2日目】

9:30～10:00受付

10:15～11:45講演③「世界の手話通訳事情」

(社会福祉法人全国手話研修センター 常務理事)小出・新一)

12:00～13:00昼食

13:00～14:30交流会～見て覚えて感じよう！オモシロイ国際手話・リターンズ～

(「目で聴くテレビ」ディレクター)重田・千葉・氏)

14:30～15:00閉会の挨拶、解散

(1) 標準手話確定普及研究部

標準手話確定普及研究部「本委員会・全国9班会議」 開催状況

資料17

<本委員会>

| 回数 | 開催日 | 内 容 | 会 場 | 出席者 |
|-----------|-----------------------|----------------------------------|------------|---------------|
| 臨時 | 4月1日(月) | ◇「令和」新元号、「皇嗣」 | 全国手話研修センター | 委員6名 |
| 第1回 | 6月29日(土) - 30日(日) | ◇ 2019年度事業について ◇ 新しい手話の確定について | 全国手話研修センター | 委員5名 事務局2名 |
| 第1回 書面 | 8月23日(金) - 28日(木) | ◇ 「咲(え)む」の手話単語表現 について | 全国手話研修センター | 委員6名 |
| 第2回 | 10月5日(土) - 6日(日) | ◇ 公開本委員会、特別企画 ◇ 新しい手話の確定について | さいたま市内 | 委員6名 事務局2名 |
| 第3回 | 12月21日(土) - 22日(日) | ◇ 新しい手話の確定について 他 | 全国手話研修センター | 委員5名 事務局2名 |
| 第4回 | 2月14日(金) - 15日(土) | ◇新しい手話の確定について 他 | 全国手話研修センター | 委員6名 事務局2名 |

<北海道班>

| 回数 | 開催日 | 内 容 | 会 場 | 出席数 |
|-----|-----------|----------|------------------|------|
| 第1回 | 6月8日(土) | 標準手話研究協議 | 札幌市視聴覚障がい者情報センター | 委員3名 |
| 第2回 | 8月16日(金) | 標準手話研究協議 | 同上 | 委員3名 |
| 第3回 | 11月30日(土) | 標準手話研究協議 | 同上 | 委員4名 |

<東北班>

| 回数 | 開催日 | 内 容 | 会 場 | 出席数 |
|-----|-----------|----------|--------------|------|
| 第1回 | 5月16日(木) | 標準手話研究協議 | 岩手県視聴覚情報センター | 委員5名 |
| 第2回 | 8月22日(木) | 標準手話研究協議 | 同上 | 委員5名 |
| 第3回 | 11月29日(金) | 標準手話研究協議 | 同上 | 委員5名 |

<関東班>

| 回数 | 開催日 | 内 容 | 会 場 | 出席数 |
|-----|-----------|----------|---------|------|
| 第1回 | 5月15日(水) | 標準手話研究協議 | スマイルなかの | 委員2名 |
| 第2回 | 6月12日(水) | 標準手話研究協議 | 同上 | 委員3名 |
| 第3回 | 8月28日(水) | 標準手話研究協議 | 同上 | 委員4名 |
| 第4回 | 9月11日(水) | 標準手話研究協議 | 同上 | 委員2名 |
| 第5回 | 11月13日(水) | 標準手話研究協議 | 同上 | 委員3名 |
| 第6回 | 12月11日(水) | 標準手話研究協議 | 同上 | 委員2名 |

<北信越班>

| 回数 | 開催日 | 内 容 | 会 場 | 出席数 |
|-----|----------|----------|--------------|------|
| 第1回 | 5月29日(水) | 標準手話研究協議 | 富山県聴覚障害者センター | 委員6名 |
| 第2回 | 9月5日(水) | 標準手話研究協議 | 同上 | 委員5名 |
| 第3回 | 12月3日(火) | 標準手話研究協議 | 同上 | 委員5名 |

<東海班>

| 回数 | 開催日 | 内 容 | 会 場 | 出席数 |
|-----|----------|----------|----------------|------|
| 第1回 | 6月2日(土) | 標準手話研究協議 | 桜華会館 | 委員4名 |
| 第2回 | 9月1日(日) | 標準手話研究協議 | あいち聴覚障害者情報センター | 委員4名 |
| 第3回 | 12月1日(日) | 標準手話研究協議 | 同上 | 委員5名 |

<近畿班>

| 回数 | 開催日 | 内 容 | 会 場 | 出席数 |
|-----|-----------|----------|--------------|------|
| 第1回 | 5月28日(火) | 標準手話研究協議 | 大阪府立谷町福祉センター | 委員5名 |
| 第2回 | 6月5日(水) | 標準手話研究協議 | 同上 | 委員5名 |
| 第3回 | 8月26日(月) | 標準手話研究協議 | 同上 | 委員5名 |
| 第4回 | 9月25日(水) | 標準手話研究協議 | 同上 | 委員5名 |
| 第5回 | 11月27日(水) | 標準手話研究協議 | 同上 | 委員5名 |
| 第6回 | 12月5日(水) | 標準手話研究協議 | 同上 | 委員4名 |

<中 国 班>

| 回数 | 開催日 | 内 容 | 会 場 | 出席数 |
|-----|----------|----------|---------------|------|
| 第1回 | 5月25日(土) | 標準手話研究協議 | 広島聴覚障害者センター | 委員2名 |
| 第2回 | 8月11日(日) | 標準手話研究協議 | 広島市中区地域福祉センター | 委員2名 |
| 第3回 | 11月3日(日) | 標準手話研究協議 | 広島聴覚障害者センター | 委員3名 |

<四 国 班>

| 回数 | 開催日 | 内 容 | 会 場 | 出席数 |
|-----|-----------|----------|----------------|------|
| 第1回 | 6月22日(土) | 標準手話研究協議 | 高知県聴覚障害者情報センター | 委員3名 |
| 第2回 | 9月16日(水) | 標準手話研究協議 | 同上 | 委員3名 |
| 第3回 | 12月10日(火) | 標準手話研究協議 | 同上 | 委員3名 |

<九 州 班>

| 回数 | 開催日 | 内 容 | 会 場 | 出席数 |
|-----|-----------------------|----------|----------------|--------------|
| 第1回 | 5月31日(金) -6月1日(土) | 標準手話研究協議 | 福岡県春日市クローバープラザ | 委員5名 |
| 第2回 | 8月30日(土) -8月31日(日) | 標準手話研究協議 | 同上 | 委員4名 委員3名 |
| 第3回 | 11月22日(金) | 標準手話研究協議 | 同上 | 委員4名 |

(2) 外国手話研究部 資料 18

部会開催状況

| 回数 | 開催日 | 内 容 | 会 場 | 出席者 |
|-----|-----------|---------------------------------|------------|---------------|
| 第1回 | 5月18日(土) | ・2019年度事業計画について ・ダスキン研修生の再収録 | 戸山サンライズ | 委員4名 事務局1名 |
| 第2回 | 8月16日(金) | ・本年度の収録、HP確認について | 全国手話研修センター | 委員4名 事務局1名 |
| 第3回 | 10月26日(土) | ・ダスキン研修生の収録 | 戸山サンライズ | 委員3名 |

2. 第67回全国ろうあ者大会 in みやぎ 研究分科会「手話言語」 資料 19

| 開 催 日 | 内 容 | 会 場 | 出 席 者 |
|----------|--|--------------|---------------------------|
| 5月16日(木) | 研究分科会「手話言語」の事前説明 | 岩手県視聴覚情報センター | 東北班研究員5名 事務局1名 |
| 6月14日(金) | 前日打合せ | 仙台市福祉プラザ | 東北班研究員3名 所長1名 事務局3名 |
| 6月15日(土) | ・事前準備 ・会場等の確認 ・第二部「新しい手話検定」「創作手話コンテスト<あおば杯>」 | 仙台国際センター | 参加者313名 (盲ろう者1名含む) |

自主事業

1. 運営委員会 資料 20

| 回数 | 開催日 | 内 容 | 会 場 | 出席者 |
|-----------|-----------------------|--------------------------------------|------------|------|
| 第1回 書面 | 7月18日(木) -7月24日(水) | ◇ 九州班研究員交代について | 全国手話研修センター | 委員6名 |
| 第2回 | 8月18日(日) | ◇ 2019年度事業について ◇ 日本手話研究所運営規定について | 京都市内 | 委員5名 |
| 第3回 | 2020年 2月15日(土) | ◇ 2019年度事業報告について ◇ 2020年度事業計画について | 京都市内 | 委員4名 |

運営委員会体制 (◎印は委員長)

| 運営委員名 | 備 考 |
|---------|------------------------|
| ◎ 高田 英一 | 専門研究部（標準手話確定普及研究部 本委員） |
| 黒崎 信幸 | (社福) 全国手話研修センター 理事長 |
| 大杉 豊 | 学識経験者 |
| 本名 信行 | (社福) 全国手話研修センター 理事 |
| 川根 紀夫 | (一社) 日本手話通訳士協会 副会長 |
| 国広 生久代 | (一社) 全国手話通訳問題研究会 監事 |

任期2019年7月1日～2021年6月30日(理事任期満了月)

2. ろう教育研究部

部会開催状況 資料 21

| 回数 | 開催日 | 内 容 | 会 場 | 出席数 |
|-----|-------------------|--|------------|---------------|
| 第1回 | 6月23日(日) | ・ろう児に対する発達検査(WISC-IV)の実施方法についての検討 | 全国手話研修センター | 委員4名 事務局1名 |
| 第2回 | 10月27日(日) | ・ろう児に対する発達検査(WISC-IV)の実施方法についての検討 ・2020年度のワークショップについて | 全国手話研修センター | 委員4名 事務局1名 |
| 第3回 | 2020年 1月25日(土) | ・2020年度のワークショップについて | 全国手話研修センター | 委員4名 事務局1名 |

3. 第19回 手話研究セミナー

| 開 催 日 | 内 容 | 会 場 | 出席者 |
|-------------------|--|-----------------------|---------------|
| 2020年 2月16日(日) | <p>【特別講演】 盲聴併置から盲・ろう分離へーその展開を考えるー 岸 博実氏(元 京都府立盲学校教師・資料研究家)</p> <p>【研究報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 標準手話確定普及研究部 江原 こう平氏(関東班) 「放送における気象に関する手話について」 ○ 外国手話研究部 加藤 三保子氏 「アジア・太平洋諸国の手話： 生活基本語の比較研究を中心に」 ○ ろう教育研究部 西垣 正展氏 「聴覚障害児向けの知能・ 発達検査実施マニュアル作成に向けて」 | 京都市 ひと・まち交流館 京都 | 一般参加者 106名 |

資料 22

手話総合資料室 事業実績報告一覧

【資料のデータベース化】

| データベース化 | 頁数 | 冊数 |
|---------------|------------|---------|
| 2015(平成27) 年度 | 約 30,000 頁 | 約 280 冊 |
| 2016(平成28) 年度 | 約 35,000 頁 | 約 400 冊 |
| 2017(平成29) 年度 | 約 5,000 頁 | 20 冊 |
| 2018(平成30) 年度 | 約 1,200 頁 | 20 冊 |
| 2019(令和元) 年度 | 約 4,000 頁 | 50 冊 |
| 合計 | 約 75,200 頁 | 770 冊 |

【データの公開実績】

| データの公開 | 図書・雑誌・現物資料 | 映像 |
|---------------|------------|------|
| 2015(平成27) 年度 | 69 点 | 34 点 |
| 2016(平成28) 年度 | 90 点 | 1 点 |
| 2017(平成29) 年度 | 111 点 | 3 点 |
| 2018(平成30) 年度 | 6 点 | 0 点 |
| 2019(令和元) 年度 | 57 点 | 0 点 |
| 合計 | 333 点 | 38 点 |

【閲覧アクセス数】

| 閲覧アクセス | アクセス数 | 拡大閲覧数 | 動画再生回数 |
|---------------|---------|---------|--------|
| 2015(平成27) 年度 | | | |
| 2016(平成28) 年度 | 12809 回 | 18898 回 | 4362 回 |
| 2017(平成29) 年度 | 8395 回 | 24487 回 | 1766 回 |
| 2018(平成30) 年度 | 8822 回 | 29698 回 | 1121 回 |
| 2019(令和元) 年度 | 7499 回 | 21113 回 | 981 回 |
| 合計 | 37525 回 | 94196 回 | 8230 回 |

※2015年度は3月28日に公開したばかりなので、数を入れていません。

※2016年度は2016年4月～2017年3月まで

※2017年度は2017年4月～2018年3月まで

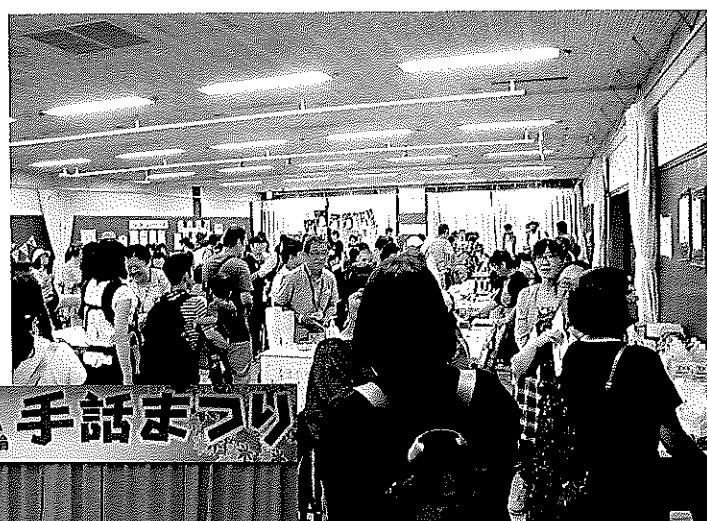
※2018年度は2018年4月～2019年3月まで

※2019年度は2019年4月～2020年3月まで

第17回
京都さがの手話まつり
2019・09・01（日）晴れ
『令和ええわ 手話の輪』
参加者1,400人



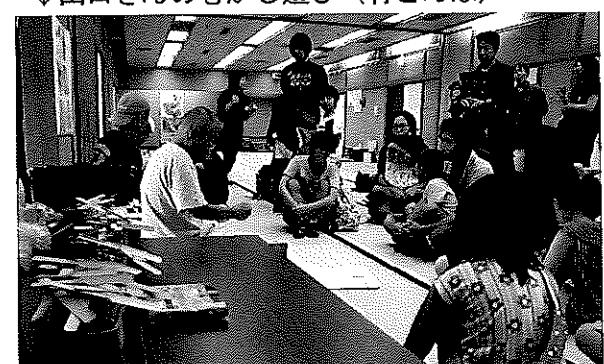
↑↓にぎわう「おまつり屋台村」



←ふれあいステージ
ひょっこ踊り練り歩き
↓ギャラリー展示



↓山口さんのむかし遊び（竹とんぼ）



第17回京都さがの手話まつり 開催要項

社会福祉法人全国手話研修センター

- 1 名 称 「第17回京都さがの手話まつり」
- 2 目 的 聴覚障害者、手話関係者、地元の方々との交流を通じて嵯峨・嵐山地域のコミュニケーションバリアフリーを推進するとともに、広く手話の普及を図ることを目的とする。

- 3 主 催 第17回京都さがの手話まつり実行委員会
社会福祉法人 全国手話研修センター

- 4 テーマ 「令和ええわ 手話の輪」

- 5 実施日時及び場所

(1) 日時：2019（令和元）年9月1日（日）10:00～15:30

(2) 場所：社会福祉法人全国手話研修センター（コミュニティ嵯峨野）

京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3-4

FAX (075) 873-2647 TEL (075) 873-2646

- 6 参加目標人数 1,500人

- 7 企画内容

- | | |
|----------------------|--------------------|
| (1) オープニングセレモニー | (2) ふれあいステージ |
| (3) おまつり屋台村（模擬店） | (4) 嵯峨野ふれあいウォークラリー |
| (5) ワークショップ | (6) その他 |
| (7) 協賛企画 ギャラリー・レストラン | |

- 8 実施の体制

全国手話研修センターが事務局を担当し、実行委員会を結成して実施する。

＜構成団体＞

- | | |
|-----------------------------|---------------|
| ・一般社団法人京都府聴覚障害者協会 | ・京都市聴覚障害者協会 |
| ・右京区手話サークル連絡会 | ・京都府手話サークル連絡会 |
| ・右京区社会福祉協議会 | ・嵯峨社会福祉協議会 |
| ・嵯峨自治会連合会 | ・京都手話通訳問題研究会 |
| ・嵯峨商店街 | ・嵐山商店街 |
| ・京都福祉レクリエーション研究会 | |
| ・全国手話研修センターボランティアグループ 手話メイト | |

- 9 その他

＜後援＞

- ・一般財団法人全日本ろうあ連盟
- ・一般社団法人全国手話通訳問題研究会
- ・一般社団法人日本手話通訳士協会
- ・社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会
- ・社会福祉法人全国手話研修センター 後援会

＜協賛＞

- ・アイアンドエフ・ビルディング株式会社
- ・株式会社アステム

手話単語を学んでみよう！

①～④は何の手話がわかるかな？答えは裏のページ！

★『京の手話』おまつりシリーズ★

英祭
まつり
みこしを担ぐイメージ

祇園祭
鉾のイメージ

★『京の手話』地名・名所シリーズ★

嵯峨 嵐山
嵯峨寺のイメージ
「桜」+「場所」(嵯峨は桜の名所)
③()
「殿」+「指」+「寺」
明治 大正 昭和
明治時代に流行したあごひげをイメージ
大正時代に流行した口ひげを描く
「結えり」を表す
穢やかな平和をイメージ

★「元号」の手話★

①()
②()
③()
④()

第17回
京都さかの
手話まつり

2019年
9月1日(日)10:00～15:30
社会福祉法人全国手話研修センター

REWA
令和
SYUWA-NO-WA
ええわ
手話の輪

「令和」の手話表現の詳しい解説が中にあるよ！

主催：第17回京都さかの手話まつり実行委員会
「応援券」ご協力ありがとうございます ガラガラ始選は16時までです。手話まつりをお楽しみください！

ようこそ！第17回京都さがの手話まつりへ

今日は全国手話駕籠センターの黒崎理事長と小出所長にお話を伺います！

さがの方　まず、このセンターのできたきっかけを教えていただけますか？

(黒崎理事長) 社会福祉法改正によって手話通訳事業が定められ、

企日本あらう希望、全国手話通訳研究会員、日本手話通訳士協会の

協力により、平成14年1月に誕生したんだ。

(小出所長) 京都府にお聞きして、土壇や建物を提供してもらひ、

平成16年9月1日にはこの地にオープンしたんだ。

(さがの方) そうなんだ！ 9月1日で…今日までの手話まつりと何か関係してるのは？

(小出所長) そう！ するといいオーブンを記念して、平成16年から毎年9月の第一日曜に開催しているのが、この「京都さがの手話まつり」なんだよ。地域の人たちに手話を広く知ってもらうため、手話の普及のためのイベントでもあるんだよ。

(さがの方) なるほど…、若い時分だけだと、ちゃんと意味があったのはね！

(黒崎理事長) 初心を忘れないための、大切なイベントなんだよ。

(さがの方) ところで、うわさで聞いたのですが、ここで「金剛」という手話が作られたそうですね！

いきさつを教えていただけますか？

(小出所長) 日本手話研究所の「聴覚障害研究部」には、全國リプロック

それがねに京があり、そのおり京から「金剛」の表現を勘定で提出してもらひ、

4月1日の夜にひとつひとつの雲を拾定した上で手話が決まったんだよ。

「金剛」の牛乳が刃根席をイメージして作られたけど、この手話も何の

つぶみがボッタボタイメージがちがぶかな？

(さがの方) 「金剛」の手話って、とても優雅で美しいですね！

(黒崎理事長) 新しい手話は、毎年どのくらい作られていると思う？

(さがの方) ん~へ、20くらい？

(黒崎理事長) 毎年200以上作られているんだ。テレビで特別警察隊が差走される時に手話通訳がつくよ

うにならんだんけど、手話通訳をする人も、それを見ている聞こえない人たちも分かるように、「気

象画図」の手話の補足もやってるんだよ。

(さがの方) それならどんなんうもじの情報がわかるし安心ね。貴重なお話を聞けて、たりになったー♪

(小出所長) さあさ、今日は新しい手話歩つたりだからね、お話をこのくらいいにして、たくさん楽しんでよ！

こうして毎年手話まつりが開催できるのも、地域のみなさん、手話通訳者のみなさん、そしておまつりに参加してくださるみなさんのおかげだからね。この場をお借りして、お忙しさ申し上げます。

手話総合資料室

手話総合資料室は、国内のうる者や手話、ろう教育などあらゆる分野の貴重資料の収集・保存を目的に行なうために、手話研究センターが協力しました。多くの方のご協力により、貴重な資料が蓄積され、データベース化されています。その一部は、「手話総合資料室webサイト」から見ることができます。

発見！こんな記事!!

1964年東京オリンピックで ろう女性が金メダル！！

「月刊グラフ私の娘」は、1964～65年にかけて日本聴覚出版社から発行されたグラフ誌です。資料室 web サイトでは、No.1～No.6まで、読むことができます。

華麗なるろうあ女剣士

二重舌法杖と日本女子剣士大木ひづり先生

祝 第17回京都さがの手話まつり

第6回全国ろう者大会
(2019年10月4日・京都市内) ×
（ごみねんじゆ）

音楽担当会員にアドバイス

一般社団法人京都府聴覚障害者協会
〒600-8437 京都市中京区百々町東中京2
京都市琵琶湖疊代ビル4階F
FAX(075)841-8434 TEL(075)843-7705
E-mail: info@deaf-kyoto.or.jp
HP: http://www.deaf-kyoto.or.jp

祝

第17回京都さがの手話まつり

「手話はいのち、生きる力」

京都市聴覚障害者協会
FAX/TEL 075-841-8300
E-mail: deaf@deaf-kyoto.or.jp

聴導犬ユーザー募集申込料無料

手話通訳士の資格をもつておられる方、手話通訳士として活動する方、手話通訳士を目指す方など、手話の知識をお持ちの方は、お問い合わせください。

2019年度は聴導犬育成費用を負担させていただきます！

令和元年1月1日～令和元年3月31日

2019年度は聴導犬育成費用を負担させていただきます！

令和元年1月1日～令和元年3月31日

日本聴導犬協会

FAX: 0575-831-8312
TEL: 0575-831-8434-5323
E-mail: info@deaf-kyoto.or.jp
HP: http://www.deaf-kyoto.or.jp

鮮魚鳥留

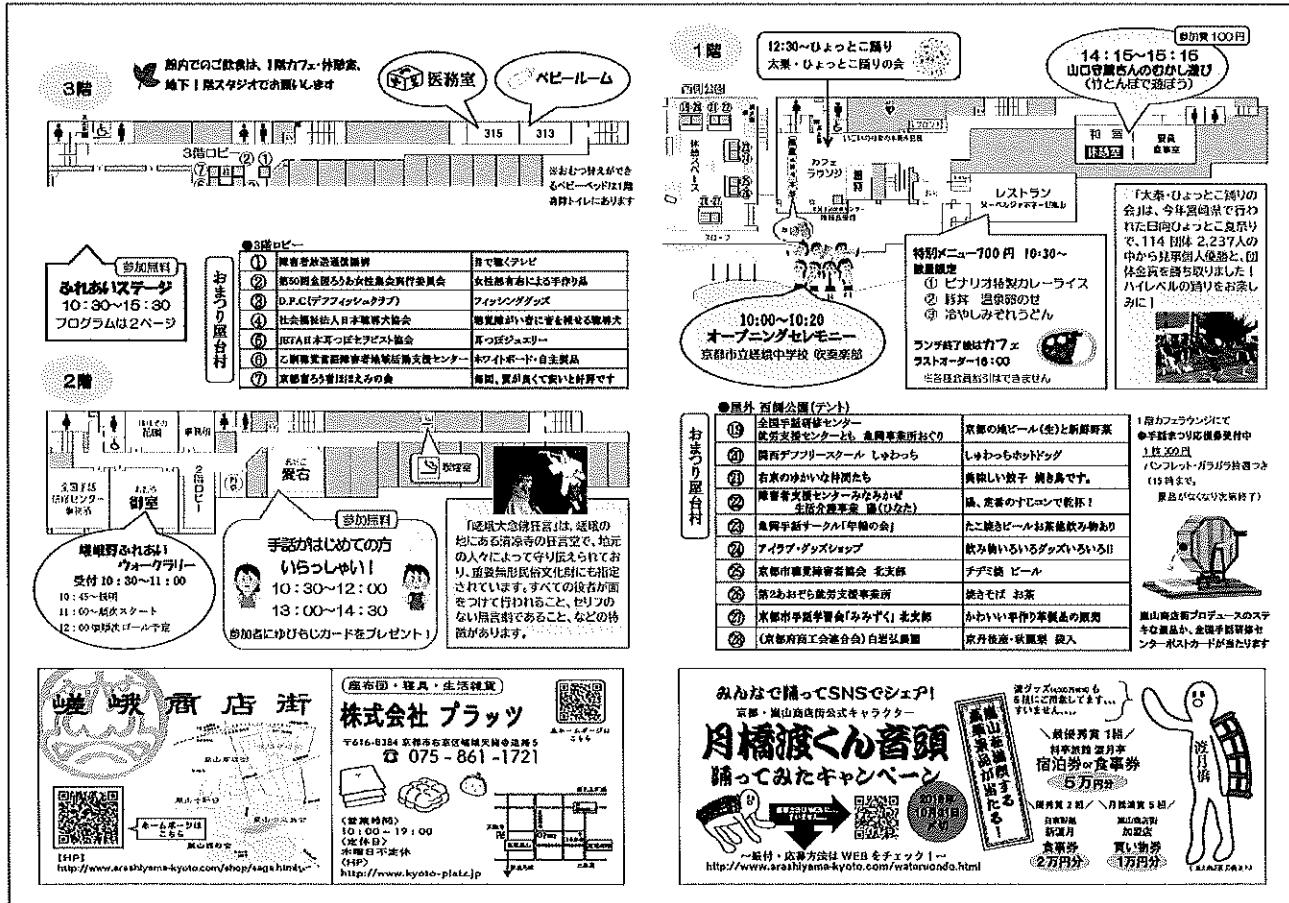
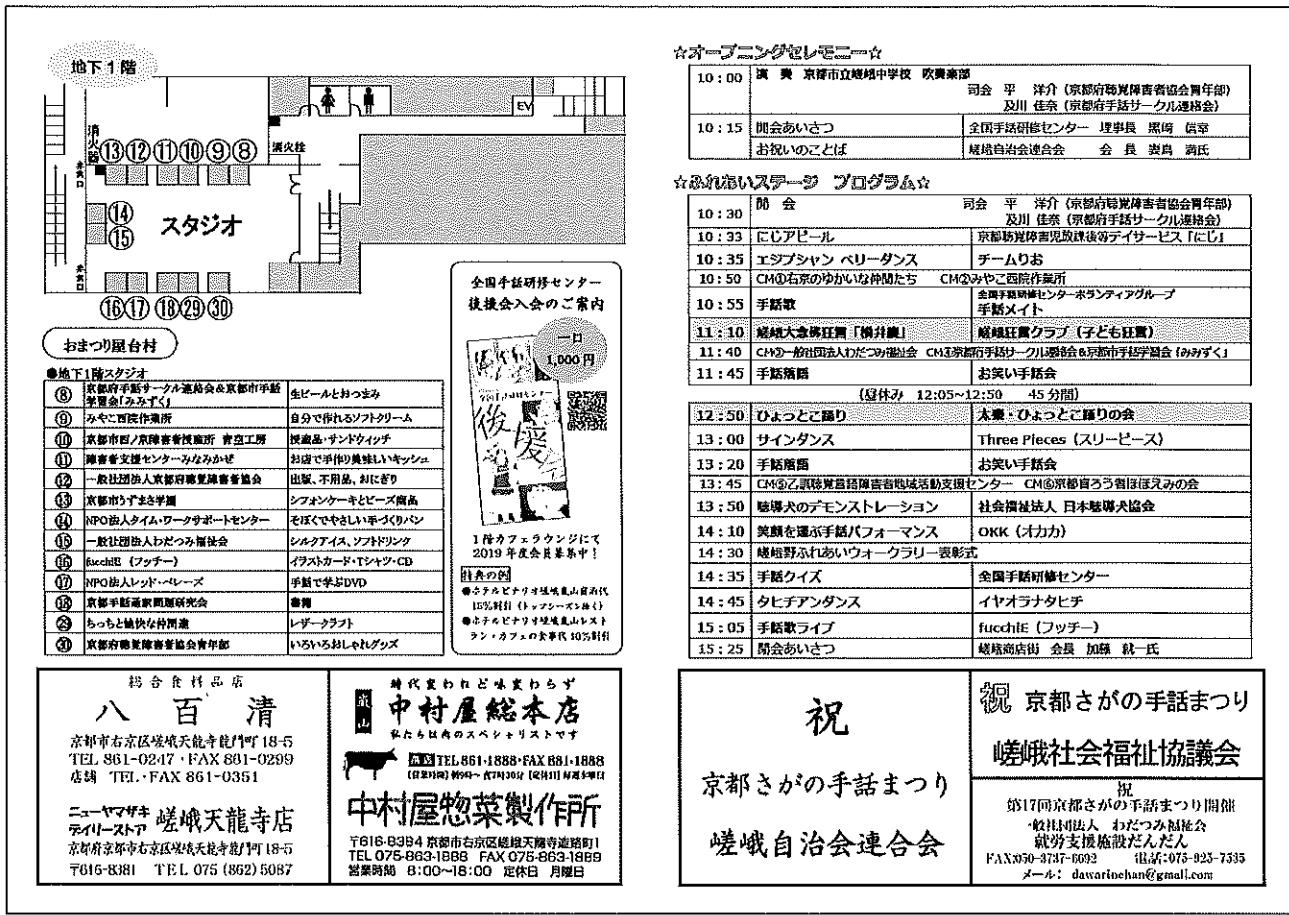
木曜日定休

堀川天香モーニング 20番 861-0239

ご詫賛ありがとうございました

一般社団法人わらみ福祉会 爱実支援施設だんだん様

鮮魚鳥留様

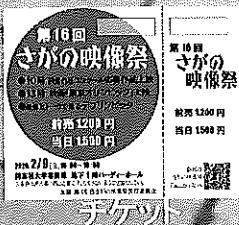


第16回さがの映像祭

デフムービーってなんだ!?

主 催 第16回さがの映像祭実行委員会
 後 握 同志社大学 障がい学生支援室
 一般財団法人 全日本ろう連盟 京都都市
 助 成 公益財団法人 京遊連社会福祉基金

司会 山本茉由美さん



2020年2月9日(日)同志社大学寒梅館

第 16 回さがの映像祭 開催要項

- 1 名 称 「2019 年度 第 16 回さがの映像祭」
- 2 目 的 聴覚障害者が制作した映像を公募・紹介することで、聴覚障害者の放送・映像活動を推進し、メディア社会への平等参加を図り、情報バリアフリーをめざし、共に生きる社会の実現に資することを目的とする。
- 3 主 催 第 16 回さがの映像祭実行委員会
- 4 後 援 同志社大学 障がい学生支援室
一般財団法人全日本ろうあ連盟 京都市
- 5 協 賛 社会福祉法人全国手話研修センター
認定 NPO 法人障害者放送通信機構
- 6 特別協賛 公益財団法人京遊連社会福祉基金
- 7 日程および会場

日 程 2020（令和 2）年 2 月 9 日（日）10：00～18：00

会 場 同志社大学寒梅館 ハーディーホール
〒602-0023 京都市上京区烏丸通上立売下ル御所八幡町 103
- 8 内容
 - (1) 第 16 回映像作品コンクール 応募作品上映および表彰式
 - (2) 特別企画
 - (3) ワークショップ

※詳細は、実行委員会で決定する。
- 9 実行委員会
 - (1) 実行委員
 - ・高田英一（認定 NPO 法人障害者放送通信機構理事長）
 - ・小出新一（社会福祉法人全国手話研修センター常務理事）
 - ・金山智子（情報科学芸術大学院大学教授、同大学産業文化研究センター長）
 - ・大館信広（映画監督、デフムービーエンタテインメントプロディア代表）
 - ・高山正紀（一般社団法人京都府聴覚障害者協会副会長）
 - ・中西養子（京都手話通訳問題研究会）
 - ・知花可奈子（京都手話通訳問題研究会）
 - ・徳永泰子（京都府手話サークル連絡会副会長）
 - ・山口都子（京都府手話サークル連絡会理事）
 - ・田原里絵（社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会）
 - (2) 事務局
 - ・社会福祉法人全国手話研修センター企画課
 - ・認定 NPO 法人障害者放送通信機構

地下1階 会場案内

さがの映像祭の会場に…
ロビーのカフェではつこり
展示や販売もごらんください

カフェメニュー
●ホットコーヒー 100円
●ホットティー 100円
※ロビーで右目上りください

ハーディーホールと
クローバーホールは
飲食禁止です

昼休みは「地下A会議室」
の一部を食事場所として
開放します。
ご利用ください！

ハーディーホール
●自由席
●手括選択付き
●投票券記付
●投票用紙提出

ハーディー会議室
●自由席
●手括選択付き
●投票券記付
●投票用紙提出

＜お問い合わせ先＞
第16回さがの映像祭実行委員会事務局（社会福祉法人全国手話センター 企画課）
〒616-8372 京都市右京区嵯峨天龍寺道広庭町3-4
FAX 075-873-2647 TEL 075-873-2646 (受付：平日 9~18時)
Mail kikaku@com-sagano.com Facebook https://www.facebook.com/sagano.ezo/

社会福祉法人
全国手話研修センター

加盟店は、社会福祉法で規定する第二種社会福祉事業者である
請負業者を全国各県で営業する全国唯一の社会福祉法人として
2002年（平成14年）度大賞を受賞。手話や英語通訳翻訳の両面、
NPO、手話通訳者の人才培养、
手話通訳生向け就職支援事業、
コミュニケーション障害の研究等取り組んで
います。

認定NPO法人
障害者放送通報機構

障害放送事業の運営の門戸をあさる、一般社団法人日本手話ろう
連盟と一緒に日本人のための放送機器や次世代利用者社会、日本をめぐ
るがん心地りりせせじと100人からして、1992年からCS放送（現
て）で放送する音楽番組「音楽で歌くテレビ」をスタートさせました。
「音楽で歌く人」（音楽担当放送機関）
では、手話と手心地りせせじで歌くテレビ
の世界にめぐらす手話による音楽放送が開始
しています。

～2017年秋、東京開幕「アイ・ドリゴン！」が放送へ

**第16回
さがの映像祭**

日時 2020.2.9 [日] 10:00~18:00
会場 同志社大学 塞梅館ホール

| ハーディーホール | クローバーホール | 会議室 | ロビー | 受付 |
|---|--|--|-----|-----------------|
| 9:30 10:00 12:00 12:15 13:00 14:00 15:00 16:00 16:45 17:00 17:30 18:00 | 10:15~11:55 応募作品 上映 A （一次審査 通過作品） 12:00~14:00 応募作品 上映 B （一次審査 通過以外の作品） 15:00~16:40 応募作品 上映 B （一次審査 通過以外の作品） 休憩 | 12:00~13:00 デフリーピング体験 デフリンピック映像上映 （投票券記付して一部視聴） 14:00~16:00 デフリーピング体験 デフリンピアン トークショー & フリートーク | | カフェ 展示 販売 |

ようこそ第16回さがの映像祭へ！

皆さん、おはようございます！
早いもので今後も残すところ、1ヶ月半となりました。

本日は「第16回さがの映像祭」のために、公私ともご多忙のところ
ご参加いただきたい映像に心から感謝申し上げます。

さて、昨年の台風や大震などにより、多くの人たちが被災し、今なお不自由な生活を余儀なくされている方を考えると、私はこそ人々の命を守り、安全を守るために、人々が頑張り合うことや、社会貢献の充実を図ることが大切と考えています。

本映像祭では、特別企画として56年前の「東京オリンピック」の映像映画を上映します。56年前のオリンピックを見ていられない方もおられると思いますが、今回に開催されます東京オリンピックへの期待を膨らませながら楽しんでいたくなるよう企画しました。さらには「デフリンピック」を多くの方に知っていただきたく、体操コーナーやデフリンピアンのトークにもぜひご参加ください。

メイン企画の映像作品コンクールには、昨年より多い17作品の応募がありました。制作に携わった方々のご苦労とご努力に感謝申し上げ、皆さんごとお腹満足させていただきたいと存じます。

最後になりましたが、本映像祭の感想をお聞きの方々にお伝えいただき、更に手話音頭条例が広がることを期すとともに、会場をご提供いただいた同志社大学に感謝申し上げ、私のご挨拶とさせていただきます。

第16回さがの映像祭実行委員会
委員長 高山 正紀

司会 山本 茜由美さん

プロフィール
ろうLGBTQを啓発支援する団体 Deaf LGBTQ Center 代表、アメリカで2年間ろうLGBTQ学を専攻、人権問題の根のつながり作りでろうコミュニティの旗上手を模索中。

第16回さがの映像祭 映像作品コンクール審査員（五十音順）

- 井上 篤治氏
(映画監督、主な作品に「水戸黄門」「球形の荒野」「すむも」ほか)
- 塙 康徳氏
(映画監督、デフムービーエンターテインメントプロディア代表)
- 金山 習子氏
(情報科学芸術大学大学教授、同大学産業文化研究センター長)
- 瀬原 敏光氏
(一般社団法人京都府聴覚障害者協会理事、劇団あしたの会)
- 早瀬 豊太郎氏
(映画「ゆずり葉」「生命のことづけ」監督、「咲わ」脚本・監督)
- 萩原 佐里氏
(映画「ベイビーフラッシュ」監督)

**見て、観て、体験する
デフリンピック**

12:00~13:00
スタートランプ体験
デフランプ競技で用いられる
スタートランプを体験
目で見て…スタートダッシュ！！

12:00~13:00
デフリンピック映像上映
オリンピックより古い歴史をもつ
「アフリカンランプ」
世界で最も早く始めた映像を
特別公開！

14:00~15:30
トークショー
「ハーディーのデフリンピック」「
「日本をオリンピック」
「オリンピックはデフリンピック缺か」
3人のデフリンピアンが
デフリンピックへの思いを
語りあいます。

15:30~16:00
フリートーク
デフリンピアンと自由に
トークしてみよう！

見ておこう！デフリンピックの歴史

| | | |
|---|---|---|
| 1924年 フランス パリ 1931年 西ドイツ ブレーメン 1935年 イギリス ロンドン 1939年 スウェーデン / ストックホルム 1948年 ドイツ / コヘルバーン 1952年 ベルギー ブリュッセル 1957年 イタリア ミラノ | 1961年 ブラジル / ヘルシンキ 1968年 ユーコンラブラン / バックグラード 1973年 スウェーデン / マルム 1977年 ルーマニア / ブカレスト 1981年 西ドイツ / クラン 1985年 アメリカ / ロサンゼルス 1989年 ニュージーランド / ノイストチャーチ | 1993年 フィンランド / ヘルシンキ 1996年 ギリシャ / アテネ 2001年 オーストラリア / メルボルン 2009年 台湾 / 台北 2013年 ポルトガル / リスボン 2017年 ドイツ / ブランデンブルク / ベルリン |
|---|---|---|

2019（令和元）年度 ギャラリー展示一覧

| 展示名 | 主催 | 会期 | 内容 | 展示数 |
|-----------------------------|-------------------|----------------------------|-------------|------|
| 秋桜の会 発表会 | 秋桜(コスモス)の会 | 2019年4月1日（月）～4月30日（火） | 絵画等 | 約40点 |
| 中村明正・欣美枝会 | 中村 明正 | 2019年5月2日（木）～5月30日（木） | 絵画 | 18点 |
| ちぎり絵まーちゃん | 苗村 和久 | 2019年6月1日（土）～6月29日（土） | ちぎり絵 | 約30点 |
| 研修センター所蔵作品展 | 研修センター | 2019年7月1日（月）～7月25日（木） | 絵画 | 7点 |
| 絵あそび 色いろ | さとの会 | 2019年7月27日（土）～8月25日（日） | 絵画等 | 約30点 |
| いこいの村 栗の木寮作品展～いかるの森のアトリエより～ | いこいの村 栗の木寮 | 2019年8月27日（火）～9月8日（日） | 絵画 | 11点 |
| 青空工房作品展『わ』 | 青空工房 | 2019年9月14日（土）～9月30日（月） | 造形作品 | 5点ほか |
| 久保田哲生写真展 | 久保田哲生 | 2019年10月1日（火）～10月31日（木） | 写真 | 11点 |
| 写真展「ろう者の眼2019」 | 松島 謙司 ほか | 2019年11月1日（金）～11月29日（金） | 写真 | 15点 |
| fucchiE イラスト展 | fucchiE (フッチー) | 2019年12月7日（土）～2020年1月4日（土） | 絵画 | 約15点 |
| 京都手話写真部展 | 栗田 一歩 ほか | 2020年1月6日（月）～1月31日（金） | 写真 | 18点 |
| 第15回写真コンクール | 京都市聴覚障害者協会 | 2020年2月1日（土）～2月29日（土） | 写真 | 56点 |
| 78歳のためいき展 | 吉川 祥子 | 2020年3月1日（日）～3月31日（火）中止 | 水彩画 日本画等 | 約15点 |

資料 2 6

2019（令和元）年度 手話サロン実施表 (*祝日は実施せず)

| 日 程 | 事業課担当 | ろう職員担当 |
|-----------|--------------|----------------|
| 4月8日(月) | 企画課 | |
| 4月22日(月) | | 「令和」関連 |
| 5月13日(月) | 就労支援センターとも | |
| 5月27日(月) | | 「観光」関連 |
| 6月10日(月) | 全国手話検定事務局 | |
| 6月24日(月) | | 「時事」関連 |
| 7月8日(月) | 総務課 | |
| 7月22日(月) | | 「ペット」関連 |
| 8月26日(月) | | 「疲労回復」関連 |
| 9月9日(月) | 日本手話研究所 | |
| 10月28日(月) | | 「節約術」関連 |
| 11月11日(月) | 人材養成課 | |
| 11月25日(月) | | 「好きなこと嫌いなこと」関連 |
| 12月9日(月) | 亀岡生活相談支援センター | |
| 12月23日(月) | | 「お弁当」関連 |
| 1月27日(月) | | 「2020年の目標」関連 |
| 2月10日(月) | 手話メイト | |
| 3月9日(月) | | 「季節折々」関連 |
| 3月23日(月) | 企画課 | |

資料 2 7

2019（令和元）年度 関係団体施設見学 内訳表

①集計

| 団 体 | 件 数 | ろう者 | 健聴者 | 合計人数 |
|----------------|-----|-----|-----|------|
| 学校 | 3 | 0 | 74 | 74 |
| 聴覚障害者協会・手話サークル | 8 | 16 | 54 | 70 |
| 民生児童委員 | 8 | 0 | 258 | 258 |
| 海外 | 3 | 7 | 4 | 11 |
| その他（養成講座受講者ほか） | 3 | 4 | 17 | 21 |
| 合 計 | 25 | 27 | 367 | 434 |

②内訳

| 内 容 | 件 数 |
|-----------|-----|
| 施設見学 | 16 |
| 施設見学+手話学習 | 8 |
| 手話メイトとの交流 | 1 |
| 合 計 | 25 |

2019（令和元）年度 手話奉仕員および手話通訳者

養成担当講師リーダー養成研修会 報告

1、総括

厚生労働省の委託事業である「手話通訳技能向上等研修事業」の一事業として、全国の都道府県で手話奉仕員および手話通訳者の養成を担当する各地域の講師のリーダーを養成することを目的に「手話奉仕員および手話通訳者養成担当講師リーダー養成研修会」を実施しました。

開催にあたっては一般財団法人全日本ろうあ連盟加盟の9ブロック毎に、加盟ブロックの協力を得て、土日1泊2日で手話奉仕員・手話通訳者の両研修を並行して開催しました。（*北海道ブロックのみ別日で開催）

今年度も昨年に続き台風や豪雨など自然災害により、一部の県では開催が危ぶまれましたが、無事に9ブロック研修会を実施することができました。

合同研修は、例年全日本ろうあ連盟による「ろう者を取り巻く情報・コミュニケーションに関する情勢・展望～あるべき手話通訳制度に向かって」の1つでしたが、今年度は手話奉仕員および手話通訳者養成担当講師のどちらにも、必要な知識や技術を学んでもらうため、筑波技術大学の大杉教授による講義・演習も実施しました。

（1）研修効果（アンケートの結果）

受講者に各講義について4段階評価で記入してもらい上位の「今後の指導にぜひ取り入れたい」「自分の学習として参考になった」を合計した割合が以下の通りです。（小数点以下四捨五入）

【合同研修】受講者 265人 回答数 233人 回答率 88%

- ① 「ろう者を取り巻く情報・コミュニケーションに関する情勢・展望～あるべき手話通訳制度に向かって～」(93%)
講師：全日本ろうあ連盟 情報コミュニケーション委員
- ② 「手話言語を第二言語として教えるための心構え・基本知識と技術」(98%)
講師：筑波技術大学 大杉教授

【手話奉仕員】受講者 171人 回答数 162人 回答率 95%

- ① 実技研修「講師のための会話トレーニングの学習」(97%)
- ② グループ討議「よりよい指導のために」(96%)

【手話通訳者】受講者 96人 回答数 83人 回答率 86%

- ① 全体討議～アンケートから～(96%)
- ② 実技研修「事例検討」　事例検討とは・事例検討1・事例検討2(96%)

2、受講者数等 実施一覧…[資料 28-2]

(1) 手話奉仕員養成担当講師リーダー養成研修会

申込者数 179 人 受講者数 171 人 修了者数 164 人

(2) 手話通訳者養成担当講師リーダー養成研修会

申込者数 99 人 受講者数 97 人 修了者数 87 人

合計 申込者数 278 人 受講者数 268 人 修了者数 251 人

3、研修会の内容

(1) 【手話奉仕員・手話通訳者合同研修】(5 時間)

(ア) 講義「ろう者を取り巻く情報・コミュニケーションに関する情勢・展望
～あるべき手話通訳制度に向かって～」(2 時間)

講師：一般財団法人 全日本ろうあ連盟 情報コミュニケーション委員

内容：①意思疎通支援に関わるニーズについて

②厚生労働省・地域生活支援事業「意思疎通支援事業」遠隔手話サービスの導入
について

③厚生労働省聴覚障害者情報提供施設電話リレーサービスの導入について

④聴覚障害者にとってより良い情報アクセスコミュニケーション保障に向けて

(イ) 講義・演習「手話言語を第二言語として教えるための心構え・基本知識と技術」

(3 時間)

講師：大杉 豊 氏（筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター教授・
大学院情報アクセシビリティ専攻手話教育コース長）

内容：①受講者の言語習得状況を把握する

②理解活動と表現活動のバランスを考える

③手話言語とろう者の生活文化を切り離さない

④講師のネットワークを生かす

(2) 手話奉仕員養成担当講師リーダー養成研修会

時間数：1泊2日 10 時間（合同研修 5 時間・実技研修 5 時間）

講 師：全国手話研修センター講師

内 容：①【合同研修】(5 時間)

②講義+演習(3 時間)「講師のための会話トレーニングの学習」

・講師の手話表現で大事なこと

・質問で手話力 UP

・選択型の質問

・自由形の質問

③グループ討議 (2 時間)「よりよい指導のために」

・指導方法や講習会の運営に関する悩み

・テキスト、DVD 等のわかりにくい点

(3) 手話通訳者養成担当講師リーダー養成研修会

時間数：1泊2日 10時間（合同研修5時間・実技研修5時間）

講 師：日本手話通訳士協会理事・専門学校等手話指導講師

内 容：①【合同研修】(5時間)

② 全体討議「～アンケートから～」

※指導上の悩みをアンケートに基づき討議。

（例・指導方法、教材の理解、受講者への支援など）

③ 実技研修「事例検討」

（1）講義「事例検討とは」

（2）事例検討1「見て見て」*1

（3）事例検討2「小学校の広報委員会」*2

（4）質疑応答まとめ

※研修前に自宅学習として上記2つの事例に取り組んでから、

受講することを条件とした。

*1『マンガで読む手話通訳事例集』P9～11 発行：全国手話通訳問題研究会

*2『手話通訳II』テキスト第17講座 P40～41

4、開催協力団体等

北海道ブロック (公益社団法人) 北海道ろうあ連盟

東 北ブロック 東北ろうあ連盟

(一般社団法人) 青森県ろうあ協会

関 東ブロック 関東ろう連盟

(公益社団法人) 東京聴覚障害者総合支援機構 東京都聴覚障害者連盟

北信越ブロック 北信越ろうあ連盟

福井県ろうあ協会

東 海ブロック 東海聴覚障害者連盟

(一般社団法人) 三重県聴覚障害者協会

近 畿ブロック 近畿ろうあ連盟

(一般社団法人) 京都府聴覚障害者協会

中 国ブロック 中国地区ろうあ連盟

(公益財団法人) 岡山県聴覚障害者福祉協会

四 国ブロック 四国ろうあ連盟

(特定非営利活動法人) 徳島県聴覚障害者福祉協会

九 州ブロック 九州聴覚障害者団体連合会

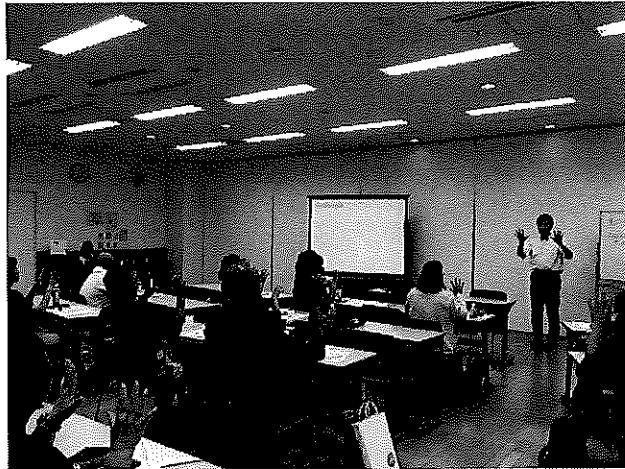
(一般社団法人) 佐賀県聴覚障害者協会

【合同研修】

- ①「ろう者を取り巻く情報・コミュニケーションに関する情勢・展望
～あるべき手話通訳制度に向かって～」
- ②「手話言語を第二言語として教えるための心構え・基本知識と技術」



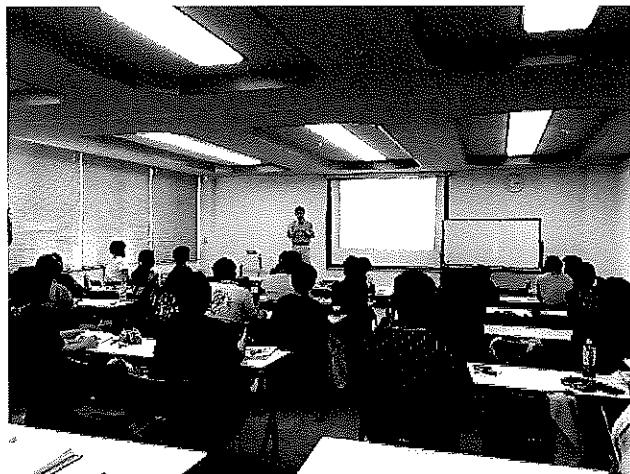
中国ブロック（岡山）中橋理事



四国ブロック（徳島）大杉教授



東海ブロック（三重）小椋理事



北信越ブロック（福井）大杉教授

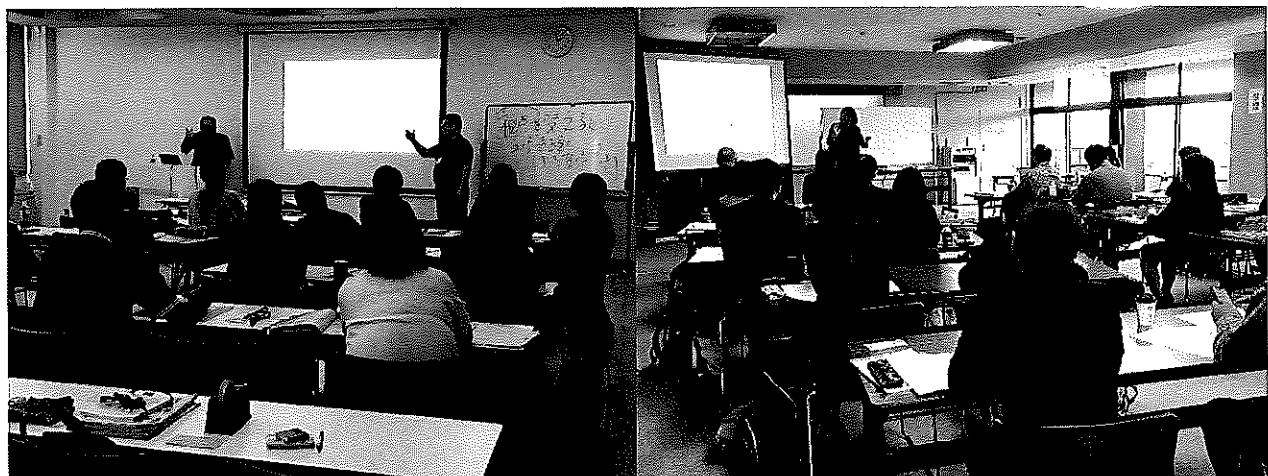


関東ブロック（東京）門倉委員



近畿ブロック（京都）大杉教授

【手話奉仕員養成担当講師研修会】



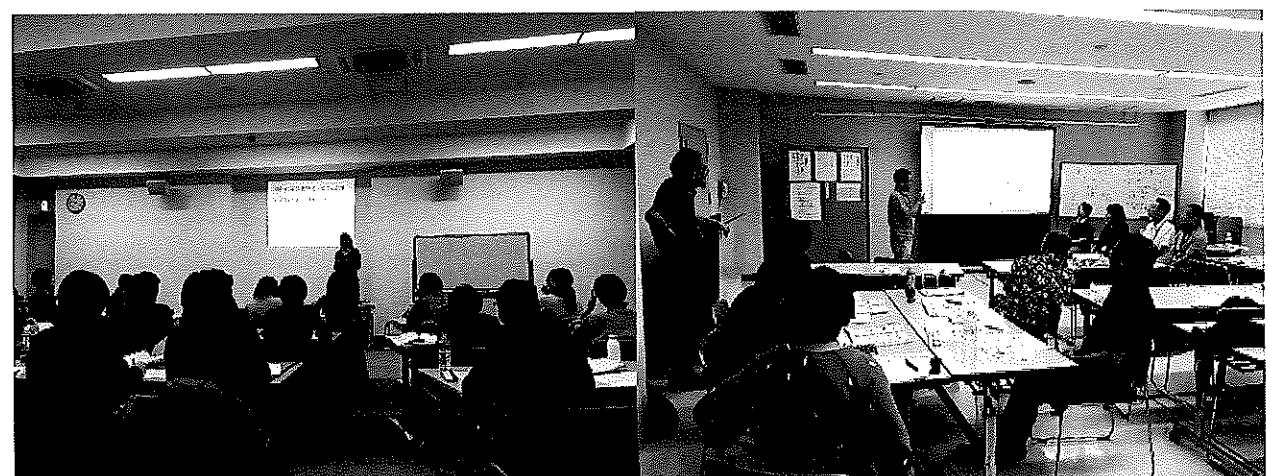
北信越ブロック（福井）

東北ブロック（秋田）



近畿ブロック（京都）

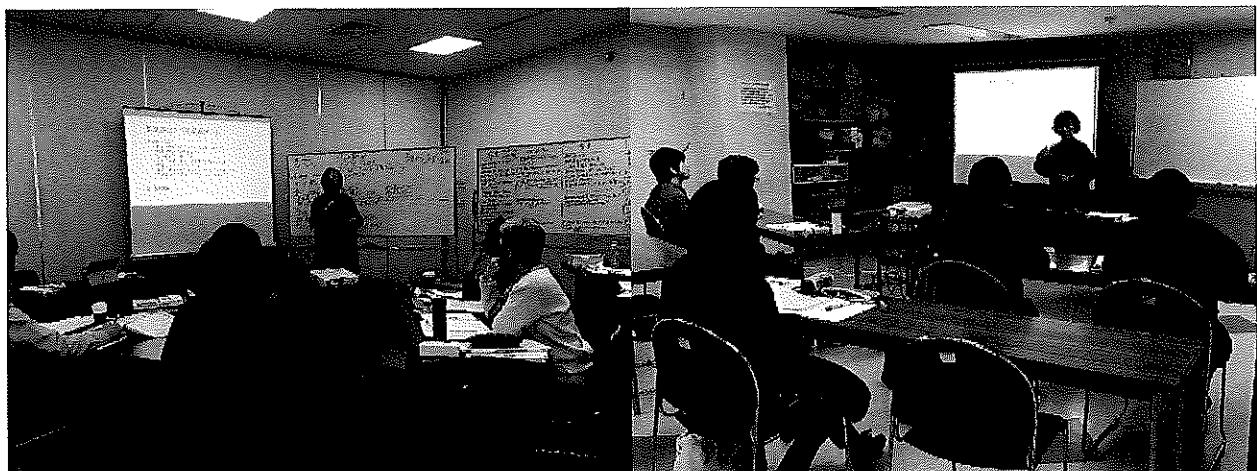
関東ブロック（東京）



中国ブロック（岡山）

九州ブロック（佐賀）

【手話通訳者養成担当講師研修会】



東海ブロック（三重）

東北ブロック（秋田）



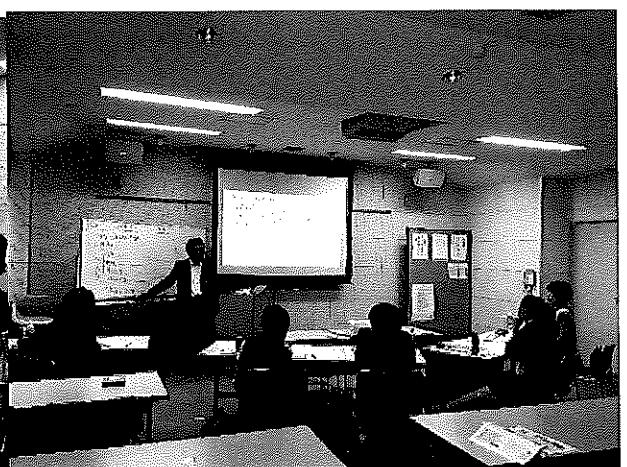
北海道ブロック



四国ブロック（徳島）



東海ブロック（三重）



九州ブロック（佐賀）

2019（令和元）年度 手話通訳者・手話率士員養成担当講師リーダー養成研修会 実施一覧

| 別紙1 | | (単位：人) | |
|--|-------------|---|---------|
| 研修会開催地 | 開催期間 | 主な登壇者名 | 受講者数 |
| 北海道 札幌市視聴覚障がい情報センター 北海道立旗民政活動センターから2.7 | 合同研修 奉仕員 | 小坂 達夫（全日本ろうあ連盟 理事） 大杉 哲（東京技術大学教授） 高井惠美、石川恵りす（手話率士員養成講師キスト作業部会） | 21 19 |
| | 合同研修 通訳者 | 2020年2月8日（土） 門脇美樹子（全日本ろうあ連盟 傳聞・コミュニケーション委員会委員） 大杉 哲（東京技術大学教授） | 21 19 |
| | 合同研修 奉仕員 | 前田 寛紀、桂 千草（専門学校手話看護専門科） | 27 26 |
| | 合同研修 通訳者 | 中嶋 達紀（全日本ろうあ連盟 理事） 大杉 哲（東京技術大学教授） | 27 26 |
| 東北 利田県社会福祉会館 | 合同研修 奉仕員 | 2019年10月26日（土） 石川ありす（手話率士員養成講師キスト作業部会） | 28 27 |
| | 通訳者 | 2019年10月27日（日） 前田 寛紀、桂 千草（専門学校手話看護専門科） | 21 21 |
| | 合同研修 奉仕員 | 2019年9月7日（土） 小坂 達夫（全日本ろうあ連盟 理事） 大杉 哲（東京技術大学教授） | 7 6 |
| | 通訳者 | 2019年9月8日（日） 小中 栄一、石川ありす（手話率士員養成講師キスト作業部会） | 25 25 |
| 北信越 福井県社会福祉センター | 合同研修 奉仕員 | 2019年9月8日（日） 武居 みさ、鈴木 雄英（日本手話通訳士協会理事） | 19 19 |
| | 通訳者 | 2020年2月2日（日） 門脇美樹子（全日本ろうあ連盟 傳聞・コミュニケーション委員会委員） 大杉 哲（東京技術大学教授） | 6 6 |
| | 合同研修 奉仕員 | 2020年2月1日（土） 石川ありす、高井 淑英（手話率士員養成講師キスト作業部会） | 35 35 |
| | 通訳者 | 2020年2月1日（土） 鈴木雄英、世屋 みさ（日本手話通訳士協会理事） | 22 22 |
| 関東 神奈川いきいづラザ（東京都） | 合同研修 奉仕員 | 2020年2月23日（日） 小坂 達夫（全日本ろうあ連盟 理事） 大杉 哲（東京技術大学教授） | 13 13 |
| | 通訳者 | 2020年2月24日（月・祝） 小中 栄一（手話率士員養成講師キスト作業部会） | 26 25 |
| | 合同研修 奉仕員 | 2020年2月24日（月・祝） 吉野 みさ、前田 典能（日本手話通訳士協会理事・専門学校手話看護専門科） | 22 21 |
| | 通訳者 | 2019年11月16日（土） 高井 淑英（手話率士員養成講師キスト作業部会） | 4 4 |
| 東海 みえ県民交流センター | 合同研修 奉仕員 | 2019年11月17日（日） 桂 千草、田中 潤（専門学校手話看護専門科） | 40 37 |
| | 通訳者 | 2019年11月17日（日） 中嶋 達紀（全日本ろうあ連盟 理事） 大杉 哲（東京技術大学教授） | 24 22 |
| | 合同研修 奉仕員 | 2019年12月21日（土） 高井 淑英、石川ありす（手話率士員養成講師キスト作業部会） | 16 17 |
| | 通訳者 | 2019年12月22日（日） 前田 寛紀、桂 千草（専門学校手話看護専門科） | 44 41 |
| 近畿 中国 岡山県総合福祉・ボランティア・NPO きらめきプラザ | 合同研修 奉仕員 | 2019年7月27日（土） 吉野 幸代（全日本ろうあ連盟 理事） 大杉 哲（東京技術大学教授） | 30 28 |
| | 通訳者 | 2019年7月28日（日） 高井 淑英、石川ありす（手話率士員養成講師キスト作業部会） | 17 17 |
| | 合同研修 奉仕員 | 2019年7月28日（日） 前田 寛紀、桂 千草（日本手話通訳士協会理事・専門学校手話看護専門科） | 9 9 |
| | 通訳者 | 2019年7月28日（日） 高井 淑英、石川ありす（手話率士員養成講師キスト作業部会） | 8 8 |
| 四国 徳島県立障がい者交流プラザ | 合同研修 奉仕員 | 2019年9月15日（日） 吉野 幸代（全日本ろうあ連盟 理事） 大杉 哲（東京技術大学教授） | 15 14 |
| | 通訳者 | 2019年9月14日（土） 小中 栄一、石川ありす（手話率士員養成講師キスト作業部会） | 11 10 |
| | 合同研修 奉仕員 | 桂 千草、田中 潤（専門学校手話看護専門科） | 4 4 |
| | 通訳者 | 2019年9月14日（土） 桂 千草、田中 潤（専門学校手話看護専門科） | 164 52 |
| 九州 メートプラザ佐賀 | 合同研修 奉仕員 | 合 同 研 修 計 | 278 266 |
| | 通訳者 | 通訳者 計 | 99 97 |

資料 28-2

龍谷大学公開講座 手話コミュニケーション講座 2019年度カリキュラム【前期】

資料29-1-①

前期 5月11日(土)~7月27日(土) 35講

| 日程 | | 内容 | |
|----|------------|------------------------------------|--|
| 1 | 5月11日 土 | 3 オリエンテーション 4 自己紹介1(名前・数字) | 教室内のコミュニケーションや授業の進め方についてルールを説明する。手話の基本を説明する。 名前の表現を理解する。自分の名前を表現できる。数字を知る。 |
| 3 | 5月15日 水 | 5 講義 聴覚障害者の生活(教育) | 聴覚障害者の教育について、聴覚障害者の体験を聞き、意見・感想をディスカッションする。 |
| 4 | 5月18日 土 | 3 自己紹介1(名前・年齢) 4 人物・家族1 | 自分の名前を表現できる。クラスメイトの名前を理解できる。クラスメイトの名前を表現できる。数字を理解する。数字を表現できる。 人物(男女)・親族名称の表現を読み取れる。 |
| 6 | 5月22日 水 | 5 講義 きこえのしくみ | きこえのしくみについて講話を聞き、意見・感想をディスカッションする。 |
| 7 | 5月25日 土 | 3 場所 1 出身地 4 場所 2 住所 | 都道府県・市区町村に関する表現を読みとれる。 都道府県・市区町村に関する表現を読みとれる。 |
| 9 | 5月29日 水 | 5 人物・家族 出身地 住所 | 人物(男女)・親族名称の表現を読み取れる。 都道府県・市区町村に関する表現を読みとれる。 |
| 10 | 6月1日 土 | 3 略歴 1 4 略歴 2 | 誕生から現在までの略歴に関する表現を読みとれる。 誕生から現在までの略歴に関する表現を読みとれる。 |
| 12 | 6月5日 水 | 5 場所 略歴 | 都道府県・市区町村に関する表現を読み取れる。 誕生から現在までの略歴に関する表現を読み取れる。 |
| 13 | 6月8日 土 | 3 一日のこと 時刻 1 4 一日のこと 時刻 2 | 起床から就寝までのタイムテーブル、時刻に関する表現を読みとれる。 起床から就寝までのタイムテーブル、時刻に関する表現を読みとれる。 |
| 15 | 6月12日 水 | 5 講義 聴覚障害者の生活(教育) | 聴覚障害者の教育について、聴覚障害者の体験を聞き、意見・感想をディスカッションする。 |
| 16 | 6月15日 土 | 3 通勤通学 1 4 通勤通学 2 | 通勤・通学(交通手段、経路)に関する表現を読みとれる。 通勤・通学(交通手段、経路、時間、天候)に関する表現を読みとれる。 |
| 18 | 6月19日 水 | 5 通勤 通学 | 通勤・通学(交通手段、経路、時間、天候)に関して話せる。(自分/家族/クラスメイトの通勤・通学のこと) |
| 19 | 6月22日 土 | 3嗜好品(好き嫌い 頻度) 1 4嗜好品(好き嫌い 頻度) 2 | 嗜好品(好き/嫌い、頻度)に関する表現を読みとれる。 嗜好品(好き/嫌い、頻度)に関する表現を読みとれる。 |
| 21 | 6月26日 水 | 5 講義 ことばのしくみ | ことばのしくみについて講話を聞き、意見・感想をディスカッションする。 |
| 22 | 6月29日 土 | 3 食習慣 1 4 食習慣 2 | 食事に関する表現を読みとれる。 食習慣に関する表現を読みとれる。 |
| 24 | 7月3日 水 | 5 食習慣 嗜好品 | 嗜好品(好き/嫌い、頻度)に関する表現を読みとれる。食事に関する表現を読みとれる。 |
| 25 | 7月6日 土 | 3 スポーツ 1 4 スポーツ 2 | スポーツに関する表現を読みとれる。 スポーツや観戦・実行に関する表現を読みとれる。 自分とスポーツについて手話で語ることができる。 |
| 27 | 7月10日 水 | 5 講義 聴覚障害者の生活(スポーツ) | 聴覚障害者とスポーツについて、聴覚障害者の体験を聞き、意見・感想をディスカッションする。 |
| 28 | 7月13日 土 | 3 一週間のできごと 1 4 一週間のできごと 2 | 1週間のできごとにに関する表現を読みとれる。 1週間のできごとについて手話で語ることができる。 |
| 30 | 7月17日 水 | 5 1週間のできごと | 1週間のできごとについて手話で語ることができる。 |
| 31 | 7月20日 土 | 3 一年間のできごと 1 4 一年間のできごと 2 | 1年間のできごとにに関する表現を読みとれる。 1年間のできごとについて手話で語ることができる。 |
| 33 | 7月24日 水 | 5 講義 聴覚障害者の生活(医療) | 聴覚障害者と医療について、聴覚障害者の体験を聞き、意見・感想をディスカッションする。 |
| 34 | 7月27日 土 | 3 試験 4まとめ | |

| 後期 9月21日(土)~1月22日(水) 44講 | | | |
|--------------------------|---------------------------------|------------------------------|--|
| 日程 | | 内容 | |
| 1 | 9月21日 土 | 3 オリエンテーション | 自己紹介に関して手話で語ることができる。クラスメイトの自己紹介を読み取れる。 |
| 2 | | 4 講義 聴覚障害者の生活(子育て) | 聴覚障害者の子育てについて、聴覚障害者の体験を聞き、意見・感想をディスカッションする。 |
| 3 | 9月25日 水 | 5 夏休みの出来事 | 夏休みの出来事について手話で語ることができる。 |
| 4 | 9月28日 土 | 5 旅行 1 | 旅行や地名に関する表現を読みとれる。 |
| 5 | | 3 旅行 2 | 旅行や地名に関する表現を読みとれる。旅行について手話で語ることができる。 |
| 6 | 10月2日 水 | 5 病気・けが 1 | 病気やけがに関する表現を読みとれる。 |
| 7 | 10月5日 土 | 3 病気・けが 2 | 病気やけが、治療に関する表現を読みとれる。病気やけがについて手話で語ることができる。 |
| 8 | | 4 子どものころの思い出 1 | 子どもの頃の思い出(乳幼児期)に関する表現を読みとれる。 子どもの頃の思い出(乳幼児期)について手話で語ることができる。 |
| 9 | 10月9日 水 | 5 子どものころの思い出 2 | 子どもの頃の思い出(小学校時代)に関する表現を読みとれる。 子どもの頃の思い出(小学校時代)について手話で語ることができる。 |
| 10 | 10月12日 台風19号接近 により休講 土 | 3 子どものころの思い出 3 | 子どもの頃の思い出(中学・高校時代)に関する表現を読みとれる。 子どもの頃の思い出(中学・高校時代)について手話で語ることができる。 |
| 11 | | 4 講義 聴覚障害者の生活(通訳利用体験) | 聴覚障害者と手話通訳について、聴覚障害者の体験を聞き、意見・感想をディスカッションする。 |
| 12 | 10月16日 水 | 5 子どものころの思い出 3 | 子どもの頃の思い出(中学・高校時代)に関する表現を読みとれる。 子どもの頃の思い出(中学・高校時代)について手話で語ることができる。 |
| 13 | 10月19日 土 | 3 仕事 1 | しごと(内容)に関する表現を読みとれる。 しごと(内容)について手話で語ることができる。 |
| 14 | | 4 講義 聴覚障害者の生活(社会活動・権利) | 聴覚障害者の社会活動について、聴覚障害者の体験を聞き、意見・感想をディスカッションする。 |
| 15 | 10月23日 水 | 5 災害 1 | 災害(内容)に関する表現を読みとれる。 |
| 16 | 10月30日 水 | 5 災害 2 | 災害(内容)に関する表現を読みとれる。 災害(内容)について手話で語ることができる。 |
| 17 | 11月6日 水 | 5 住まい 1 | 家(建物や間取りなど)に関する表現を読みとれる。 家(建物や間取りなど)について手話で語ることができる。 |
| 18 | 11月9日 土 | 3 住まい 2 | 家(建物や間取りなど)に関する表現を読みとれる。 家(建物や間取りなど)について手話で語ることができる。 |
| 19 | | 4 講義 聴覚障害者の生活(災害) | 聴覚障害者と災害について、聴覚障害者の体験を聞き、意見・感想をディスカッションする。 |
| 20 | 11月13日 水 | 5 からだ 1 | からだのしきみに関する表現を読みとれる。 イラストなどを活用し、からだのしきみについて語ることができる。 |
| 21 | 11月16日 土 | 3 からだ 2 | からだのしきみに関する表現を読みとれる。 イラストなどを活用し、からだのしきみについて語ることができる。 |
| 22 | | 4 講義 聴覚障害者の生活(戦争体験) | 聴覚障害者の戦争体験について、聴覚障害者の体験を聞き、意見・感想をディスカッションする。 |
| 23 | 11月20日 水 | 5 買い物 1 | 電化製品や洋服などのやりとりをしたり、買い物の話ができる |
| 24 | 11月23日 土 | 3 買い物 2 | さまざまな店での買い物の様子を話すことができる。 |
| 25 | | 4 社会の出来事 1 | 社会のできごと(政治など)に関する表現を読みとれる。 イラストや資料などを活用し、社会のできごと(政治など)について語ることができる。 |
| 26 | 11月27日 水 | 5 社会の出来事 2 | 社会のできごと(世界の動きなど)に関する表現を読みとれる。 イラストや資料などを活用し、社会のできごと(世界の動きなど)について語ることができる。 |
| 27 | 11月30日 土 | 3 社会の出来事 3 | 社会のできごと(社会問題など)に関する表現を読みとれる。 イラストや資料などを活用し、社会のできごと(社会問題など)について語ることができる。 |
| 28 | | 4 講義 聴覚障害者の生活(通訳利用体験) | 聴覚障害者と手話通訳について、聴覚障害者の体験を聞き、意見・感想をディスカッションする。 |
| 29 | 12月4日 水 | 5 テーマに基づく話し合い 進め方 | テーマに基づく話し合い(ワークショップ) 柱を示して、それにに基づいて話し合ったり、発表する。 |
| 30 | 12月7日 土 | 3 ろう者がスポーツを楽しむには? | Think-Pair-Share……講師が先にテーマに基づいたキーワードを伝える→テーマについて自分で考える→隣の人と意見交換する→全体で考える |
| 31 | | 4 ろう者が快適に劇を楽しむには? | Think-Pair-Share……講師が先にテーマに基づいたキーワードを伝える→テーマについて自分で考える→隣の人と意見交換する→全体で考える |
| 32 | 12月11日 水 | 5 ろうの子どもも聞こえるこどもが一緒に楽しめる遊びは? | Think-Pair-Share……講師が先にテーマに基づいたキーワードを伝える→テーマについて自分で考える→隣の人と意見交換する→全体で考える |
| 33 | 12月14日 土 | 3 災害時、避難所での配慮は? | 災害時、避難所での配慮は? |
| 34 | | 4 講義 聴覚障害者の生活(暮らし・福祉制度) | 聴覚障害者の暮らしとおして福祉制度について、聴覚障害者の体験を聞き、意見・感想をディスカッションする。 |
| 35 | 12月18日 水 | 5 ろう者が医療機関で困ることやその配慮は? | ラウンドロビン……グループになり順に意見を述べる。 ※前回に、次回のテーマを伝えて、以前受けた講義の復習をさせる |
| 36 | 12月21日 土 | 3 ディベート1 好きなものから嫌いなものから食べる | ディベート…… 賛成派と反対派に分かれて、理由と意見を相談発表・質疑応答 |
| 37 | | 4 講義 聴覚障害者の生活(参政権) | 聴覚障害者の暮らしとおして参政権について、聴覚障害者の体験を聞き、意見・感想をディスカッションする。 |
| 38 | 1月8日 水 | 5 ろう者が子育てで困ることやその配慮は? | ラウンドロビン……グループになり順に意見を述べる。 ※前回に、次回のテーマを伝えて、以前受けた講義の復習をさせる |
| 39 | 1月11日 土 | 3 ディベート2 | ディベート…… 賛成派と反対派に分かれて、理由と意見を相談発表・質疑応答 |
| 40 | | 4 講義 聴覚障害者の生活(仕事) | 聴覚障害者のく仕事について、聴覚障害者の体験を聞き、意見・感想をディスカッションする。 |
| 41 | 1月15日 水 | 5 ディベート3 | ディベート…… 賛成派と反対派に分かれて、理由と意見を相談発表・質疑応答 |
| 42 | 1月18日 土 | 3 試験 | |
| 43 | | 4 試験 | |
| 44 | 1月22日 水 | 5 まとめ | |

龍谷大学公開講座 手話通訳講座 2019年度カリキュラム【前期】資料29-2-①

| 前期 5月11日(土)～7月27日(土) 24講 | | | |
|--------------------------|-------|-----|---|
| 日程 | | 内 容 | |
| 1 | 5月11日 | 土 | 3 オリエンテーション |
| 2 | | | 4 手話基本文法の確認1・2 |
| 3 | 5月18日 | 土 | 3 手話基本文法の確認3 |
| 4 | | | 4 手話の基本文法の確認4 講義 聴覚障害者の生活(権利) |
| 5 | 5月25日 | 土 | 3 手話表現1・2(手話→手話で要約) |
| 6 | | | 4 手話表現3(手話→手話で要約) |
| 7 | 6月1日 | 土 | 3 日本語表現1・2(日本語→日本語で要約) |
| 8 | | | 4 講義 ことばのしくみ(手話と日本語) |
| 9 | 6月8日 | 土 | 3 日本語表現3(日本語で談話の説明をする) |
| 10 | | | 4 手話通訳の基本まとめ |
| 11 | 6月15日 | 土 | 3 通訳基礎1・2(手話→日本語)記述 |
| 12 | | | 4 通訳基礎3(手話→日本語)口述 |
| 13 | 6月22日 | 土 | 3 通訳基礎4・5(日本語→手話)読む→表現 |
| 14 | | | 4 講義 聴覚障害者の生活(福祉制度) |
| 15 | 6月29日 | 土 | 3 通訳基礎6(日本語→手話)聞く→表現 通訳基礎7・8(手話→日本語)記述 |
| 16 | | | 4 講義 手話通訳活動(手話通訳者的心構え) |
| 17 | 7月6日 | 土 | 3 通訳基礎9(日本語→手話)読む→表現 |
| 18 | | | 4 通訳基礎10(日本語→手話)聞く→表現 |
| 19 | 7月13日 | 土 | 3 基本まとめ／通訳1・2(手話→日本語)記述 |
| 20 | | | 4 通訳3(手話→日本語)逐次通訳 |
| 21 | 7月20日 | 土 | 3 通訳4(日本語→手話)見る→表現 |
| 22 | | | 4 通訳5(日本語→手話)見る→表現 |
| 23 | 7月27日 | 土 | 3 講義 聴覚障害者の生活(教育) |
| 24 | | | 4 通訳6(日本語→手話)聞く→逐次通訳/まとめ |

龍谷大学公開講座 手話通訳講座 2019年度カリキュラム【後期】

資料29-2-②

9月21日(土)～2月1日(土) 28講

| 回 | 日程 | | 内 容 |
|----------|--------|--|--|
| 1 2 | 9月21日 | 土 | 3 通訳7・8(手話→書記日本語・8音声日本語)記述・逐次通訳 4 手話通訳1・2(手話→音声日本語)逐次通訳 |
| 3 4 | | | 3 通訳9・10(書記日本語→手話)表現 4 講義 手話通訳の理念と仕事1 |
| 5 6 | 10月5日 | 土 | 3 講義 聴覚障害者の生活(手話通訳利用体験②:会議場面) 4 手話通訳3(手話→音声日本語)同時通訳 |
| 7 8 | | | 3 台風19号による延期 4 |
| 10月19日 | 土 | 3 手話通訳4(書記日本語→手話)見る、5(音声日本語→手話)聞く:共に逐次通訳 4 手話通訳6(音声日本語→手話)聞く:同時通訳 | |
| | | 9 10 | 3 場面通訳1-1・2(面談場面／準備・実施) 4 講義 聴覚障害者の生活(手話通訳利用体験①:講演会場面) |
| 11 12 | 11月16日 | 土 | 3 場面通訳2-1・2(面談場面／準備・実施) 4 講義 手話通訳活動(手話通訳制度) |
| 13 14 | | | 3 講義 手話通訳活動(対人援助技術) 4 手話通訳7・8(手話→音声日本語)同時通訳 |
| 15 16 | 11月30日 | 土 | 3 講義 聴覚障害者の生活(手話通訳利用体験) 4 手話通訳9・10(音声日本語→手話)聞く→逐次通訳 |
| 延期 | | | - <センター事業により延期> - // |
| 17 18 | 12月14日 | 土 | 3 講義 手話通訳者の健康 4 手話通訳10(音声日本語→手話)聞く→同時通訳 |
| 19 20 | | | 3 場面通訳3-1・2(講演場面／準備・実施)・事例検討1 4 場面通訳4-1・2(会議場面／準備・実施) |
| 21 22 | 1月11日 | 土 | 3 事例検討2(会議場面) 4 場面通訳5(教育:面談場面) |
| 23 24 | | | 3 場面通訳6(医療:面談場面) 4 講義 手話通訳の理念と仕事Ⅱ |
| 25 26 | 1月25日 | 土 | 3 場面通訳7(労働:面談場面) 4 通訳論1(領域別の面談場面の通訳)ディスカッション |
| 27 28 | | | 3 場面通訳8・9(教養:講演場面) 4 通訳論2(領域別の講演場面の通訳)ディスカッション まとめ |

3講時 13:15～14:45

4講時 15:00～16:30

就労支援センターとも 事業内容

| | | 作業内容 | 開始月 | 従事者数 | 備考 |
|-----------------|---|-----------|-----|-----------------|-------------------|
| 1 清掃・リネン | 客室清掃及びペッドメイキング パブリックスペース | 2009年4月～ | 11 | | |
| | ぶらり嵐山 | 2011年4月～ | 1 | | |
| | 京都府庁(2棟) | 2013年6月～ | 3 | 福利厚生センター及び別館 | |
| | 京都府立洛南寮 | 2014年4月～ | 6 | 週6日 | |
| | 京都市左京合同福祉センター | 2016年4月～ | 6 | 週6日・町家担当業務 | |
| | 京都府立こども発達支援センター | 2016年4月～ | 1 | 週5日 | |
| | 京都府精神保健福祉総合センター | 2017年7月～ | 2 | 府庁ゆめこうば事業 | |
| | オリックス嵐山荘 | 2017年12月～ | 3 | | |
| 2 書籍管理・発送 | 京都府視力障害者福祉センター | 2018年4月～ | 3 | | |
| | 当法人、全通研発行の書籍管理、発送 | 2009年4月～ | 2 | 自動販売機管理業務兼務 | |
| 3 サービス | レストラン・ラウンジにおけるサービス提供 | 2009年4月～ | 0 | | |
| | 調理補助 | 2009年10月～ | 0 | 京都テルサ 1階 | |
| 4 洗い場 | カフェ凜におけるサービス提供 | 2015年5月～ | 2 | 雇員1名含む | |
| | レストラン、宴会で使用した食器洗浄 | 2010年4月～ | 8 | | |
| 5 自動販売機管理 | 駅前広場及び宴会場前にある自動販売機の商品管理及び売上管理 | 2009年11月～ | 2 | 書籍管理・発送業務兼務 | |
| | 就労支援センターとともににおける事務補助業務 | 2012年4月～ | 2 | | |
| 6 事務補助 | 亀岡市において野菜作り(「くらし」と仕事のサポートステーションおぐり」と共同) | 2012年4月～ | | | |
| | 農園 | 2014年6月～ | 6 | 雇員2名含む | |
| 7 | 京都市役所前広場植栽業務 | 2018年10月～ | | | |
| | 京都市バス桂坂操車場草刈業務 | 2018年10月～ | | | |
| 8 物品販売・臨時の業務 | 京都ほつとはあとセンター依頼の製作業務、株式会社サイズ依頼の業務など | 2009年4月～ | — | 仕事量に合わせて利用者にて実施 | |
| | | | | | 2020(令和2)年3月31日現在 |

利用者(とも職員)の状況

利用者(とも職員)の退所状況

| | 人数(名) | 備 考 | 人数(名) | 備 考 |
|-------|-------|-----------------------|-------|--------------------------------------|
| 聴覚 | 10 | 内3名は知的障害の重複 | 聴覚 | 4 2名は一般就労 2名は自己都合 |
| 知的 | 15 | 1名は身体障害の重複 1名は発達障害 | 知的 | 0 |
| 精神 | 19 | 内2名は発達障害 | 精神 | 4 1名はA型事業所 1名はB型事業所 |
| 身体・肢体 | 4 | 内2名は知的障害、1名は精神障害の重複 | 身体・肢体 | 0 2名は自己都合 |
| 内部 | 0 | | 内部 | 0 |
| 雇員 | 3 | 障害なし | 雇員 | 0 |
| 計 | 51 | 2020(令和2)年3月31現在 | 計 | 8 2019(平成31)年4月1日～2020(令和2)年3月31日 |

利用者(とも職員)の入所状況

| | 人数(名) | 備 考 |
|-------|-------|---------------------------------|
| 聴覚 | 2 | |
| 知的 | 0 | |
| 精神 | 2 | |
| 身体・肢体 | 0 | |
| 内部 | 0 | |
| 計 | 4 | 2019(平成31)年4月1日～2020(令和2)年3月31日 |

資料31

利用者(とも職員)の障害別・年齢別人数

| 年齢 | 聴覚 | | 知的 | | 精神 | | 身体・肢体 | | 内部 | |
|-------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|
| | 男(名) | 女(名) | 男(名) | 女(名) | 男(名) | 女(名) | 男(名) | 女(名) | 男(名) | 女(名) |
| 20～29 | | | 3 | 1 | 2 | | 1 | | | |
| 30～39 | 3 | 1 | 2 | 2 | 5 | 3 | 1 | | | |
| 40～49 | | 1 | 2 | | 3 | 2 | 2 | | | |
| 50～59 | | 1 | 4 | | 2 | 2 | | | | |
| 60～69 | 3 | | | 1 | | | | | | |
| 70～ | 1 | | | | | | | | | |
| 計 | 7 | 3 | 11 | 4 | 12 | 7 | 4 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 10 | | 15 | | 19 | | 4 | 0 | 0 | 48 |

(雇員3名除く)
2020(令和2)年3月31日現在

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 小計 |
|-----------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 利用計画作成 | 1 | | | | 2 | 3 | 1 | 1 | 2 | 1 | | | 11 |
| 継続利用支援 | 11 | 4 | 7 | 5 | 4 | 8 | 5 | 4 | 12 | 6 | 9 | 6 | 81 |
| その他(相談支援員による支援) | 4 | | 6 | 7 | 5 | 7 | 3 | 6 | 4 | 4 | 4 | 4 | 54 |

| 利用者の地域 | | | | | | | | | | | | | |
|--------|---|---|----|----|----|----|---|---|----|---|----|---|-----|
| 京都市 | 9 | 4 | 11 | 12 | 10 | 13 | 8 | 9 | 12 | 4 | 10 | 7 | 109 |
| 宇治市 | 4 | | | | | | | | | | | | 4 |
| 龜岡市 | 3 | | 2 | 1 | 1 | 3 | 1 | 3 | 5 | 4 | 2 | 2 | 27 |
| 南丹市 | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 大津市 | | | | | | | | | | 2 | | | 2 |
| 京田辺市 | | | | | 1 | 1 | | | | 1 | 1 | 1 | 4 |
| | | | | | | | | | | | | | |

| 利用者の障害区分 | | | | | | | | | | | | | |
|----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|
| 知的 | 4 | 1 | 5 | 6 | 5 | 6 | 4 | 3 | 3 | 3 | 6 | 3 | 49 |
| 身体 | 9 | 1 | 6 | 6 | 5 | 7 | 3 | 3 | 5 | 1 | 3 | 3 | 52 |
| 精神 | 3 | 2 | 2 | 2 | 3 | 2 | 3 | 6 | 9 | 6 | 4 | 4 | 45 |
| | | | | | | | | | | | | | |

利用される就労継続支援A型事業、就労継続支援B型事業、就労移行支援事業、障害者就業・生活支援センター、ハローワーク(職業安定所)、生活訓練事業、短期入所、手話通訳、地域活動支援センター、精神科デイケア、精神科デイサービス

※制度改定により、一人の相談支援専門員が対応できるケースの数が35人(1とも)の利用者数に基づくと、最低2名要)。

※4、5月は、相談支援専門員が3名体制でしたが、6月からは、2名体制になっています。

※相談支援専門員が支援員が支障に関わることによる加算がかかる項目が増えました。